

業 務 年 報

Report of Iwate Industrial Research Institute

平成17年度 (2005)

岩手県工業技術センター

目 次

I. 工業技術編

1 総括

1-1 沿革	5
1-2 規模	7
1-3 組織及び業務	8
1-4 職員	
(1) 職員現員数	9
(2) 職員一覧表	10
(3) 職員の異動	11
1-5 業務実績総括表	12
1-6 歳入歳出決算	13
1-7 表彰	15
1-8 職員の研修派遣	16

2 研究業務

2-1 試験研究テーマ一覧	18
2-2 成果の公表	
(1) 口頭発表	20
(2) 誌上発表	23
(3) 知的財産権	24

3 支援業務

3-1 企業訪問	25
3-2 講習会	
(1) 国庫補助事業	25
(2) 県単独事業	26
3-3 派遣	
(1) 講師	29
(2) 委員	32
(3) 審査員	36
(4) その他	39

4 試験・設備利用業務

4-1 依頼試験	43
4-2 設備利用	
(1) 施設使用	44
(2) 機械器具貸付	44

5 人材養成業務

5-1 中小企業開発能力強化推進事業	
(1) 長期共同研究	46
(2) 短期共同研究	48
5-2 アドバンストORT事業	49
5-3 研究生受入	49
5-4 工業技術センター発ベンチャーの支援	50

6 情報提供業務		
6-1 定期刊行物の発行	51
6-2 特許情報等の提供	51
6-3 知的所有権センター	51
6-4 広報活動		
(1) 研究成果発表会	54
(2) 一般公開	55
(3) 外部展示会等での成果発表	57
(4) 成果の新聞等への掲載	58
(5) 所内見学者	61
(6) 来所者	61
7 その他の業務		
7-1 産業技術連携推進会議	62
7-2 試験研究機関関連会議	64
7-3 北東北公設試技術連携推進会議	66
7-4 中東北公設試技術連携推進会議	66
8 他団体支援業務		
8-1 他団体行事への出席等	68
8-2 技能検定	72
8-3 研究会等	73
9 運營業務		
9-1 工業技術研究推進会議		
(1) 開催概要	77
(2) 評価結果一覧表	78
(3) 委員名簿	79
[参考資料]		
1 主要設備機器		
(1) 日本自転車振興会補助事業	80
(2) 国庫補助事業	81
(3) 県単独事業	87
2 知的財産権の取得・出願状況	88

II. 計量検定業務編

1 計量検定部の概況

1-1 沿革	92
1-2 施設	92
1-3 主要な設備	93
1-4 資料展示室	95
1-5 所掌業務	96
1-6 組織と事務分掌	96

2 業務実績

2-1 決算額	97
2-2 特定計量器の検定・装置検査	98
2-3 基準器の検査	101
2-4 はかりの定期検査・代検査	101
2-5 立入検査	107
2-6 計量モニター事業の実施	109
2-7 計量指導・普及・啓発	111

3 計量関係事業者等

3-1 製造事業者	113
3-2 修理事業者	113
3-3 販売事業者	115
3-4 計量証明事業者	116
3-5 計量士	119
3-6 適正計量管理事務所	119
3-7 計量関係事業の登録及び届出等	121

I 工業技術編

1 総括

1-1 沿革

明治 6年	岩手県勸業試験所(その組織は農工両試験場を兼ねた)として創立。
明治 9年	機業場を設置。(伝習生を採用し、各種織物の指導並びに製作業務)
明治 24年	物産陳列所創立。(商品の改良並びに販路拡張等営業者の指導業務)
明治 34年	機業場を染織講習所と改め、試験研究を従とし、生徒の養成を主とする。
大正 4年	染織試験場と改めて、生徒養成の目的を変更し、これを従とし、研究指導本位に復す。
大正 10年	染織試験場を「岩手県工業試験場」と改称し、染織／金工／木工／図案／応用化学の5部制の総合試験場として発足。また、物産陳列所を商品陳列所と改称。(農商務省令商品陳列所規則改正による)
大正 12年	盛岡市内丸に庁舎新築。(本県のコンクリート近代建築第1号の本館と工場2棟)
大正 14年	岩手県工業試験場と岩手県商品陳列所が統合し、岩手県商工館と改称するとともに、図案部及び応用化学部廃止。
昭和 8年	商品陳列所と分離、再び岩手県試験場と称し、図案部を復活。
昭和 10年	応用化学部を復活。
昭和 12年	分場として花巻窯業試験所を設置。
昭和 18年	岩手県工業指導所と改称し、指導部／研究部の2部制とし、研究部に金工科／木工科／資源科を設置。花巻窯業試験所は廃止。
昭和 21年	図案部を復活、庶務／金工／木工／図案／応用化学／工業相談の6部制。
昭和 23年	繊維工業部(旧染織部)を復活。また、図案部を企劃部にする。農村工業部を新設。
昭和 25年	応用化学部を資源部に、企劃部を経営研究部に改称。工業意匠部を新設。(経営研究部の図案部門を分離)農村工業部廃止。(農村工業指導所新設)
昭和 27年	醸造部を新設し8部制となる。
昭和 36年	金工／木工／資源／工業意匠の各部を、それぞれ機械金属／木材工芸／応用化学／産業意匠の各部に改称。
昭和 41年	醸造部が分離独立し、紫波郡都南村(現盛岡市)津志田の新庁舎に移転し「岩手県醸造試験場」として発足する。
昭和 43年	紫波郡都南村(現盛岡市)津志田の新庁舎に移転し、岩手県工業試験場と改称。また、木材工芸部を木材工業部に、応用化学部を分析化学部にそれぞれ改称し、庶務／機械金属／木材工業／分析化学／繊維工業／産業意匠の6部制となる。
昭和 47年	水沢分室を水沢市羽田町字並柳に新築移転。
昭和 48年	岩手県醸造試験場を「岩手県醸造食品試験場」と改称。庶務部、醸造部、醗酵食品部の3部制となる。

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

昭和 49年	醸造食品試験場に保存食品部を新設し、4部制となる。隣接地に新館完成、岩手県工業試験場の特許相談係を廃止し、庶務係と改称。また企画情報係を新設。
昭和 50年	岩手県醸造食品試験場に、流通技術部を新設し、5部制となる。
昭和 51年	岩手県工業試験場の庶務部を管理部に、分析化学部を建築材料部と改称。また、繊維工業部と産業意匠部を統合し、特産工業部を新設、5部制となる。
昭和 54年	岩手県工業試験場の建築材料部を化学部と改称。
昭和 59年	岩手県醸造食品試験場の、保存食品部と流通技術部を統合し、保存流通部を新設し、4部制となる。
昭和 63年	岩手県工業技術センター基本計画策定。
平成 5年	岩手県工業試験場、岩手県醸造食品試験場が、盛岡市飯岡新田の新庁舎(現 岩手県工業技術センター)に移転する。
平成 6年	岩手県工業試験場、岩手県醸造食品試験場の両試験場が統合し、「岩手県工業技術センター」として発足する。総務／企画情報／電子機械／木工特産／金属材料／化学／応用生物／醸造技術／食品開発の9部制となる。岩手県立産業デザインセンターが併設され、総務部及び木工特産部の全職員が兼務発令される。
平成 8年	知的所有権センター設置。
平成 13年	岩手県立産業デザインセンターの運営を岩手県工業技術センターで行うこととし、職員の兼務発令を解く。木工特産部を特産開発デザイン部と改称。
平成 14年	岩手県工業技術センター水沢分室廃止。(3月31日)
平成 15年	金属材料部と化学部を統合し材料技術部に、応用生物部と食品開発部を統合し食品技術部に改組。電子機械部を電子機械技術部、工業材料実験棟を材料実験棟と改称。新たにプロジェクト研究推進監、連携研究主幹を設置。技術相談ホットライン(TEL 019-635-1119)を開設。岩手県立産業デザインセンター廃止。(3月31日)
平成16年	組織改編に伴い、計量検定所を廃止し、計量検定部を新設し、8部制となる。
平成17年	企画情報部と特産開発デザイン部のデザイン部門を統合し、企画デザイン部に改組。特産開発デザイン部を廃止し、環境技術部を新設。

以上

1-2 規 模

岩手県工業技術センター

(盛岡市飯岡新田3-35-2 〒020-0852 TEL 019-635-1115、FAX 019-635-0311)

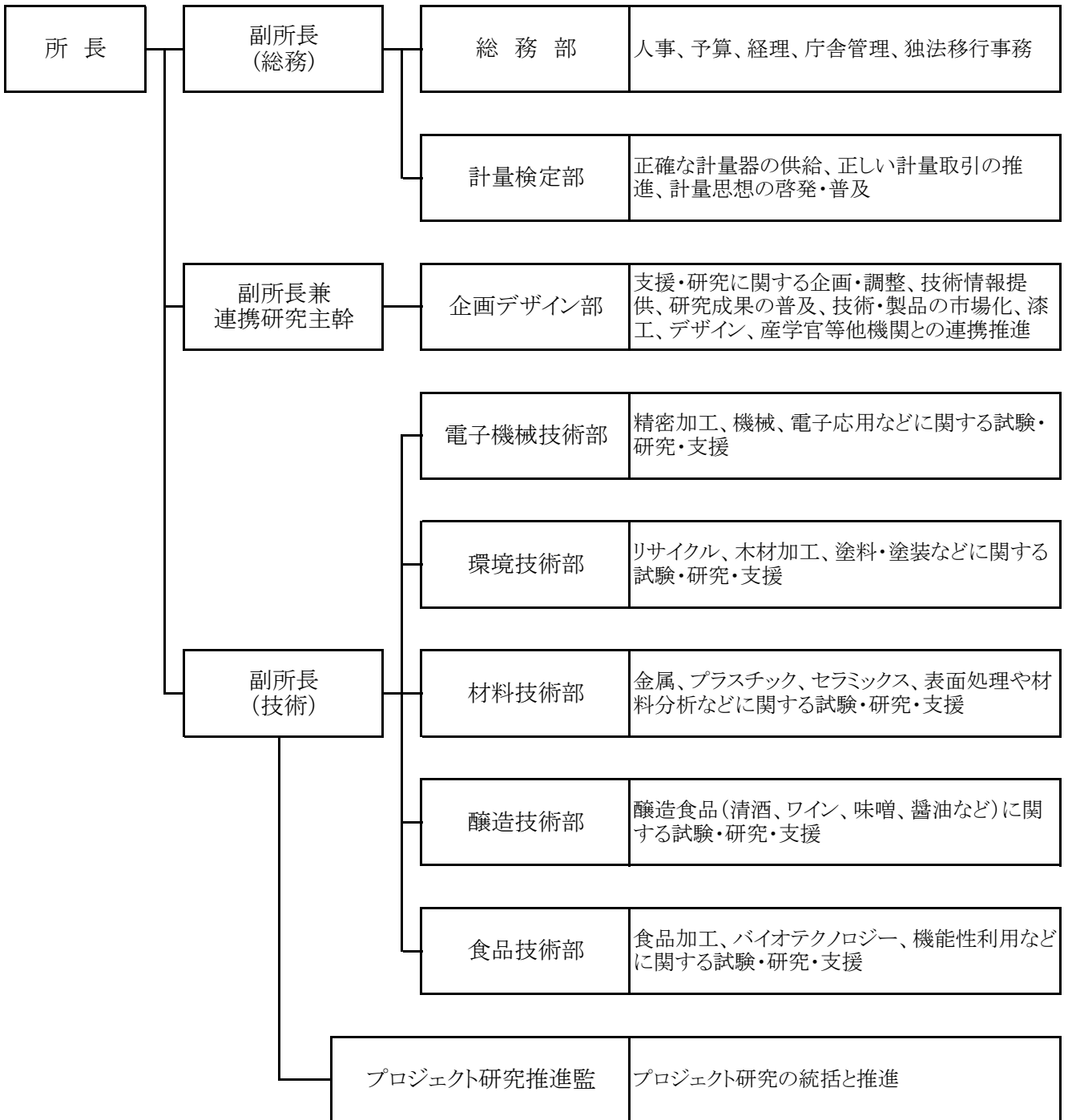
敷地面積 81,736m²

延床面積 15,866m²

(単位：m²)

建 物 名	建 築 面 積	床 面 積						備 考
		地下1階	1階	2階	3階	塔屋	計	
本館棟	4,537	524	3,824	2,994	2,629	64	10,036	鉄筋 コンクリート造
接続廊下 A		—	143	—	—	—	143	〃
接続廊下 B		—	146	—	—	—	146	〃
醸造・食品加工 実験棟	1,560	40	1,430	94	—	—	1,564	〃
特産工業実験棟	1,590	—	1,464	68	—	—	1,532	〃
工業材料実験棟	1,410	—	1,291	53	—	—	1,344	〃
電子機械実験棟	967	—	886	103	—	—	989	〃
車庫棟	81	—	81	—	—	—	81	鉄骨造
P C B 保管庫	4	—	4	—	—	—	4	〃
ガスボンベ庫	6	—	6	—	—	—	6	鉄筋 コンクリート造
P H 処 置 槽	21	—	21	—	—	—	21	〃
計	10,177	565	9,296	3,312	2,629	64	15,866	

1-3 組織及び業務



1-4 職員

(1) 職員現員数

区分	行政職							研究職									技能職	計
	副 所 長	副 所 長 兼 連 携 研 究 主 幹	部 長	主 任 査	主 査	主 任	主 事	所 長	副 所 長	プ ロ ジ エ ク ト 研 究 推 進 監	首 席 専 門 研 究 員 兼 部 長	部 長	上 席 専 門 研 究 員	主 任 専 門 研 究 員	専 門 研 究 員	技 師	主 任 技 能 員	
所 長								1										1
副 所 長	1								1									2
副 所 長 兼 連 携 研 究 主 幹		1																1
プロジェクト研究推進監										1								1
総 務 部			1			2	5										1	9
計 量 検 定 部					2		2											4
企 画 デ ザ イ ン 部				1			1					1	3	3	2			11
電 子 機 械 技 術 部												1		8	1			10
環 境 技 術 部												1	3		2	1		7
材 料 技 術 部												1	3	3	2	1		10
醸 造 技 術 部											1		1	2	1			5
食 品 技 術 部											1		2	3	2			8
計	1	1	1	1	2	2	8	1	1	1	2	4	12	19	10	2	1	69

(2) 職員一覧表

(H18/3/31)

内部組織	職名	氏名	内部組織	職名	氏名
	所長	斎藤 紘一	環境技術部	部長	浪崎 安治
	副所長(総務)	橋本 良隆		上席専門研究員	穴沢 靖
	副所長兼連携研究主幹	小山 康文		〃	菅原 龍江
	〃 (技術)	南幅 留男		〃	有賀 康弘
	プロジェクト研究推進監	*齊藤 博之		専門研究員	*平野 高広
総務部	部長	久保 善嗣		〃	白藤 裕久
	主任	藤巻 誉晶		技師	八重樫 貴宗
	〃	金野 拓美	材料技術部	部長	*佐々木 英幸
	主事	山崎 達也		上席専門研究員	三浦 通利
	〃	平野 真由美		〃	瀬川 晃児
	〃	本山 信一		〃	*鈴木 一孝
	〃	菊地 志津子		主任専門研究員	*桑嶋 孝幸
	〃	吉田 裕子		〃	*池 浩之
主任技能員	久慈 省一郎	〃		齋藤 貴	
計量検定部	主査	古舘 敏夫		専門研究員	高川 貫仁
	〃	高橋 浩幸	〃	*小野 元	
	主事	佐藤 慶至	技師	藤原 真希	
	〃	高杉 大祐	醸造技術部	首席専門研究員兼部長	櫻井 廣
企画デザイン部	部長	*町田 俊一		上席専門研究員	中山 繁喜
	主任主査	伊勢 貴		主任専門研究員	米倉 裕一
	上席専門研究員	藤澤 充		〃	高橋 亨
	〃	*鎌田 公一		専門研究員	山口 佑子
	〃	茨島 明	食品技術部	首席専門研究員兼部長	*遠山 良
	主任専門研究員	富手 壮一		上席専門研究員	島津 裕子
	〃	田島 文之		〃	*小浜 恵子
	〃	小林 正信		主任専門研究員	武山 進一
	専門研究員	東矢 恭明		〃	*伊藤 良仁
	〃	長嶋 宏之		〃	菊地 淑子
主事	賢木 祐	専門研究員		前田 穰	
〃		〃		及川 和志	
電子機械技術部	部長	米倉 勇雄	*は博士号取得者		
	主任専門研究員	泉田 福典			
	〃	*長谷川 辰雄			
	〃	堀田 昌宏			
	〃	和合 健			
	〃	飯村 崇			
	〃	遠藤 治之			
	〃	*大嶋 江利子			
	〃	園田 哲也			
	専門研究員	*目黒 和幸			

(3) 職員の異動

区分	内部組織	職名	氏名	発令年月日	旧所属・異動先等
退職		副 所 長	南幅 留男	平成18年3月31日	
	総 務 部	主 任 技 能 員	久慈 省一郎	〃	
	材 料 技 術 部	専 門 研 究 員	佐藤 唯史	平成17年9月18日	
転出	総 務 部	主 事	梅澤 貴次	平成17年4月1日	消防防災室
	計 量 検 定 部	副主幹兼計量主査	及川 知	〃	千厩地方振興局保健福祉環境部大東支所
	企 画 情 報 部	部 長	山本 忠	〃	(財)いわて産業振興センター
	電 子 機 械 技 術 部	主 任 専 門 研 究 員	齋藤 裕之	〃	産業技術短期大学校水沢校
	材 料 技 術 部	上 席 専 門 研 究 員	佐々木 秀幸	〃	環境保健研究センター
	〃	専 門 研 究 員	藤原 智徳	〃	盛岡地方振興局保健福祉環境部
	食 品 技 術 部	主 任 専 門 研 究 員	岸 敦	〃	商工企画室
転入		副 所 長	橋本 良隆	平成17年4月1日	地域企画室
	総 務 部	主 任	藤巻 誉晶	〃	宮古地方振興局企画総務部
	〃	主 任	金野 拓美	〃	総務室
	〃	主 事	本山 信一	〃	二戸地方振興局農政部
	〃	主 事	菊地 志津子	〃	盛岡地方振興局企画総務部
	〃	主 事	吉田 裕子	〃	人事課
	企 画 デ ザ イ ン 部	主 任 主 査	伊勢 貴	〃	保健衛生課
	〃	主 任 専 門 研 究 員	富手 壮一	〃	産業技術短期大学校
	〃	〃	田島 文之	〃	青森県より派遣
	環 境 技 術 部	上 席 専 門 研 究 員	菅原 龍江	〃	環境保健研究センター
	〃	専 門 研 究 員	白藤 裕久	〃	新採用
	材 料 技 術 部	技 師	藤原 真希	〃	新採用
	食 品 技 術 部	専 門 研 究 員	前田 穰	〃	青森県より派遣
	派遣	企 画 デ ザ イ ン 部	上 席 専 門 研 究 員	笹島 正彦	〃
醸 造 技 術 部		主 任 専 門 研 究 員	畑山 誠	〃	秋田県派遣

1-5 業務実績総括表

業務 担当部	試験研究業務		支援業務				
	主要研究 (テーマ)	基盤先導研究 (テーマ)	個別支援		集団支援		
			技術相談 (件)	企業訪問 (件)	講習会(回)		研究会 (回)
国庫	県単						
総務部 企画デザイン部	2	0	348	15	—	—	—
電子機械 技術部	2	2	369	82	5	2	—
環境技術部	2	1	542	73	—	6	—
材料技術部	4	0	846	86	1	20	20
醸造技術部	1	4	237	96	—	5	5
食品技術部	4	3	317	86	—	6	1
プロジェクト	9	0	—	—	—	—	2
計 ():前年度実績	24 (22)	10 (11)	2,659 (2,306)	438 (393)	6	39	28 (25)
					45 (22)		

業務 担当部	支援業務				情報提供業務	依頼業務		資質向上
	技術者育成(人)					依頼 試験 (件)	設備 利用 ^{※1} (件)	
	テクノブリッジ 推進事業		アドバ ンスORT 事業	研修生 の受入				
長期	短期							
総務部 企画デザイン部	3	4	—	0	技術情報誌の発行 3,500部(3,200部) 研究成果発表会 175人(104人) 一般公開 1,300人(851人) 見学者 635人(353人) 来訪者 8,737人(8,419人)	218	266	27
電子機械 技術部	8	0	2	5		118	681	2
環境技術部	8	8	—	2		1,038	150	6
材料技術部	10	0	2	3		2,995	296	5
醸造技術部	0	3	—	0		14	30	—
食品技術部	5	12	—	2		23	49	4
プロジェクト	—	—	—	—		—	—	—
計 ():前年度実績	34 (34)	27 (30)	4 (4)	12 (19)		—	4,406 (2,911)	1,472 (810)

※1 施設利用(電波暗室), 機械器具貸付の合計。

1-6 歳入歳出決算

(歳入)

(単位:千円)

科 目	決 算 額			17 年 度 内 容
	17年度 A	16年度 B	増減 A-B	
8款 使用料及び手数料	27,476	26,243	1,233	電波暗室・行政財産使用料・依頼試験手数料・計量器検定手数料
9款 国庫支出金	31,985	46,585	△ 14,600	国庫補助金
10款 財産収入	14,571	9,369	5,202	機械器具貸付収入・生産物売払収入※
14款 諸収入	29,674	26,983	2,691	自転車振興会補助金・受託事業収入・テクノブリッジ推進事業参加料・計量器所在場所検定ほか
計	103,706	109,180	△ 5,474	

※ 内訳:清酒1,925ℓ、清酒酵母3,430本/100mℓ、清酒粕96kg(普通酒)、280kg(吟醸酒)、味噌1,400kg、ビール用酵母40ℓ、ホップ焼酎14ℓ

(歳出)

7款1項6目(工業技術センター費)

(単位:千円)

科 目 (節)	一 般 行 政 経 費 A					主要経費 B	決 算 額		
	管理運営費	試験研究費	指導事務費	計量検定費	(小計)		17年度 (A+B) C	16年度 D	増減 C-D
02 給与	303,723				303,723		303,723	296,519	7,204
03 職員手当	171,066				171,066		171,066	173,926	△ 2,860
04 共済費	90,103	540	250	185	91,078	242	91,320	89,135	2,185
07 賃金	1,800	3,968	1,800	1,721	9,289	3,084	12,373	10,896	1,477
08 報償費		145	127	250	522	294	816	1,313	△ 497
09 旅費	350	6,210	2,512	1,531	10,603	4,104	14,707	14,523	184
11 需用費	54,151	18,989	8,446	2,988	84,574	18,254	102,828	93,027	9,801
12 役務費	1,472	589	1,723	528	4,312	303	4,615	5,104	△ 489
13 委託料	49,518	19,719	198	9,015	78,450	21,975	100,425	93,848	6,577
14 使用料及び賃借料	22,463		339	301	23,103		23,103	16,951	6,152
15 工事請負費					0		0	38,131	△ 38,131
16 原材料費		4,627	715		5,342	1,503	6,845	7,709	△ 864
18 備品購入費		23,268	98	200	23,566	119,273	142,839	129,674	13,165
19 負担金、補助金及び交付金		826	78	18	922		922	1,008	△ 86
27 公課費	33			59	92	8	100	154	△ 54
計	694,679	78,881	16,286	16,796	806,642	169,040	975,682	971,918	3,764

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

(歳出決算事業別内訳)

(単位:千円)

事業名	決算額			17年度事業内容
	17年度 A	16年度 B	増減 A-B	
一般行政経費				
管理運営費	694,679	678,662	16,017	職員人件費、光熱水費、庁舎管理業務委託料等
試験研究費	78,881	37,665	41,216	基盤的先導的技術研究推進事業、試験機器保守点検料等
指導事務費	16,286	17,965	△ 1,679	テクノブリッジ推進事業、中小企業大学校研修(国庫補助事業)等
計量検定費	16,796	21,400	△ 4,604	計量器検定
(小計)	806,642	755,692	50,950	
主要経費				
ものづくり基盤技術 ※ (旧 特定産業集積活性化関連支援強化事業)	62,954	80,295	△ 17,341	研究開発、人材育成、交流連携及び設備導入
高品質鋳鉄製造技術開発 ※	750	2,250	△ 1,500	脱マンガン、脱クロム技術を検討し、高品質で安価な鋳鉄製造法の開発
新ブランド食品創生	5,771	6,838	△ 1,067	県産素材を原料とし、バイオテクノロジーの手法を用いて、健康(機能性)に優れた食品や、地域色が強い特産品(地域ブランド)の開発
地域新生コンソーシアム研究開発事業 ☆	1,872	295	1,577	・プラスチック製低剛性製品の精密測定技術 ・超小型ZnO紫外線センサの開発
高品質パン類開発 ☆	2,691	3,000	△ 309	国産パン用品種を用いた製パン技術の検討、新商品開発の提案等
設備整備費	36,740	32,991	3,749	試験研究設備購入(自転車振興会補助)
指導事務費(機器修繕)	20,790	2,950	17,840	CNC三次元測定機の制御部更新
管理運営費	8,684	39,849	△ 31,165	非常用・消防用バッテリー交換
「吟ぎんが」「ぎんおとめ」ブランド支援と新ブランド開発 ☆	2,000		2,000	「吟ぎんが」「ぎんおとめ」を用いた岩手清酒のブランド化支援等
色で分かるチェッカーシートの開発 ☆	1,000		1,000	容器内が無酸素雰囲気か否かを高速、非破壊で検査でき、使い捨て可能な低価格高品質高信頼性のセンサーチップを開発
溶融亜鉛めっき浴への元素添加によるやけ防止技術の開発 ☆	421		421	溶融亜鉛めっき浴に添加した元素のめっき層への影響を明らかにし、やけ防止のための添加元素の最適化技術を開発
工業技術センター地方独立行政法人移行推進事業(特別需要経費)	24,600		24,600	地方独立行政法人へ移行するために必要な財務会計システム構築、労働安全衛生調査、建物登記業務委託等
工業技術センター地方独立行政法人移行推進事業(事務経費)	767		767	地方独立行政法人へ移行するための準備経費(事務経費)
新方式チップボイラー開発		7,176	△ 7,176	小型で、高含水率チップを完全燃焼できるチップボイラーの研究開発
素材再利用による新材料製造技術開発事業 ※		10,300	△ 10,300	現状製品より3倍以上の耐久性が優れる材料の開発
県産清酒品質向上研究推進事業 ☆		2,400	△ 2,400	県産オリジナル原料による吟醸酒の開発、商品化及び酒質の向上
生分解プラスチック ☆		573	△ 573	生分解性プラスチックの環境分解性に影響を及ぼす諸因子の研究
100円無酸素センサーチップ ☆		1,800	△ 1,800	容器内が無酸素雰囲気か否かを高速、高感度、非破壊で容易に検知できる使い捨てセンサーチップの開発
未利用木材を活用した緑化用環境資材の開発		9,492	△ 9,492	透水性コンクリートに対して、未利用木材を活用した従来にない保水機能を付加した製品の開発
溶融スラグ骨材を利用したコンクリート等製品開発		6,068	△ 6,068	溶融スラグをコンクリートやアスファルト合材、路盤材に利用するための最低条件や問題点の把握
ZnO単結晶基板の開発推進		9,949	△ 9,949	ZnO単結晶を利用した紫外線センサの開発
(小計)	169,040	216,226	△ 47,186	
合計	975,682	971,918	3,764	

(注)1 ※は国庫補助事業

2 ☆は受託事業

1-7 表彰

表彰区分	職名	氏名	事績の概要	受賞日
日本鑄造工学会技術賞	主任専門研究員	池 浩之	廃サーメットチップを利用した高温耐久性材料の開発	平成17年5月28日
岩手県部局長表彰	上席専門研究員	小浜 恵子	水溶性白子核タンパク質の調整法と高分子DNA製造法を開発し、サケ白子の健康食品素材としての用途拡大や工業用材料としての用途開発に尽力した。	平成17年9月16日
2005グッドデザイン賞 特別賞:日本商工会議所会頭賞	企画デザイン部長	町田 俊一	南部鉄器協同組合との共同開発。伝統工芸の形と技術を踏襲しながら、抑制の効いた新しいデザインを取り入れ、繊細で誠実な印象を与える商品を生み出すことに成功した。	平成17年10月3日
	上席専門研究員	有賀 康弘		
	主任専門研究員	小林 正信		
	専門研究員	東矢 恭明		
	専門研究員	長嶋 宏之		
岩手県職員表彰 (事績顕著者)	主任専門研究員	池 浩之	高温耐久性複合材料の開発に取組み、その実用化に貢献した。	平成17年11月9日

1-8 職員の研修派遣

研修名	期間	派遣場所	所属	役職	氏名
面接技法研修	6月1日	県庁	総務部	副所長	橋本良隆
平成17年度管内地方公所等会計事務担当者研修会	6月6日	盛岡合同庁舎		主事	吉田裕子
衛生管理者免許試験講習会	6月6～8日	盛岡市		主事	山崎達也
部課長研修	7月12日	教育会館		所長 副所長 副所長 プロジェクト研究推進監	斎藤紘一 橋本良隆 南幅留男 齊藤博之
簿記研修	7月25～29日	盛岡市		主任	藤巻誉晶
第4回技術連携セミナー	7月28日	盛岡市内丸		副所長兼連携研究主幹	小山康文
地方独立行政法人セミナー	7月29日	東京都		副所長 主任	橋本良隆 金野拓美
行政文書システム研修会	8月2日	県庁		副所長 部長 主事 主事	橋本良隆 久保善嗣 菊地志津子 吉田裕子
安全衛生担当者研修会	8月26日	県庁		主事	平野真由美
公務災害補償事務担当者研修会	10月11日	水産会館		主事	平野真由美
基礎研修「経済コース」	11月15～18日	材木町		主事	山崎達也
第109回広報セミナー	2月2～3日	横浜市		主事	吉田裕子
いわてものづくりアカデミー品質管理基礎講座	5月25～26日	北上市基盤技術センター		企画デザイン部	主任専門研究員
北東北三県人事交流者研修会	6月15日	県庁	主任専門研究員		田島文之
いわてものづくりアカデミー新商品開発セミナー	6月15～16日	岩手県自治会館	主任専門研究員		小林正信
いわてものづくりアカデミー原価意識高揚セミナー	7月5～6日	盛岡市	主任専門研究員		冨手壮一
中小企業支援担当者研修「技術施策と産学官連携」	8月1～8月5日	中小企業大学校	主任主査		伊勢貴
活性化担当者研修	8月4～5日	東京都	主任専門研究員		田島文之
いわてものづくりアカデミー品質管理上級講座	8月22～24日	雫石町	主任専門研究員		冨手壮一
第109回広報セミナー	2月2～3日	横浜市	上席専門研究員		鎌田公一
中小企業支援担当者研修「製品開発手法」	7月25日～8月5日	中小企業大学校	電子機械技術部	主任専門研究員	飯村崇
平成17年度政策課題海外派遣研修	10月28日～11月7日	ICDES2005(オーストリア), PTB, Hexagon Metrology GmbH(ドイツ)		主任専門研究員	和合健

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

研修名	期間	派遣場所	所属	役職	氏名
平成17年度新採用職員研修前期	4月18～22日	県庁第二分庁舎	環境技術部	専門研究員	白藤裕久
平成17年度試験研究機関新任研究員研修	6月24日	岩手県農業研究センター		専門研究員	白藤裕久
平成17年度新採用職員研修後期	10月18～21日	県庁第二分庁舎		専門研究員	白藤裕久
ボイラー取扱技能講習会	11月7～8日	岩手教育会館		上席専門研究員	有賀康弘
玉掛け技能講習会	11月15～17日	(社)ボイラ・クレーン安全協会 岩手事務所		専門研究員	白藤裕久
特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会	12月6日	仙台市		上席専門研究員	菅原龍江
平成17年度新採用職員研修前期	4月18～22日	県庁第二分庁舎	材料技術部	技師	藤原真希
平成17年度試験研究機関新任研究員研修	6月24日	岩手県農業研究センター		技師	藤原真希
大阪大学接合科学研究所共同研究	8月29日～9月3日	大阪大学接合科学研究所		主任専門研究員	桑嶋孝幸
平成17年度新採用職員研修後期	10月18～21日	県庁第二分庁舎		技師	藤原真希
中小企業支援担当者研修「研究開発マネジメント」	3月6～10日	中小企業大学校		部長	佐々木英幸
部課長研修	7月12日	盛岡市	食品技術部	部長	遠山良
ベーカリーのための焼き菓子コース	8月4～9日	パン技術研究所		上席専門研究員	島津裕子
製パン技術研修	9月5日、10月6日 2月25日	白石食品工業(株)		上席専門研究員 主任専門研究員	島津裕子 菊地淑子

2 研究業務

2-1 試験研究テーマ一覧

No.	テーマ名	事業名	財源	担当部	事業年度	主担当者
1	木質バイオマス消融雪システムの開発	木質バイオマス消融雪システム実用化研究事業	県単	プロジェクト(Bプロ)	H15～17	堀田昌宏
2	ペレット燃料の燃焼特性評価	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業	国庫	プロジェクト(Bプロ)	H17	園田哲也
3	新素材鋳鉄粉末を活用した高機能軽金属複合材料の開発	夢県土いわて戦略的研究推進事業	県単	プロジェクト(Cプロ)	H15～17	桑嶋孝幸
4	鋳鉄からの脱マンガン・脱クロム技術の開発	高品質鋳鉄製造技術開発事業	国庫	プロジェクト(Cプロ)	H15～17	高川貫仁
5	Co基耐熱合金を用いた耐熱バネの開発	ものづくり基盤技術集積促進事業	国庫	プロジェクト(Cプロ)	H16～17	齋藤貴
6	ZnO単結晶基板の応用に関する研究	戦略的技術開発推進事業	県単	プロジェクト(Zプロ)	H15～17	遠藤治之
7	超小型ZnO紫外線センサの研究開発	地域新生コンソーシアム研究開発事業	受託	プロジェクト(Zプロ)	H17～18	遠藤治之
8	県境不法投棄物溶融スラグの骨材利用	産業廃棄物再資源化技術開発事業	県単	プロジェクト(Eプロ)	H17～18	菅原龍江
9	バイオテクノロジーによる食品機能性解明と加工技術開発	いわて新ブランド食品創成事業	県単	プロジェクト(Fプロ)	H15～17	小浜恵子
10	工業技術センター開発技術・製品の市場化支援	支援・研究活動活性化事業	県単	企画デザイン部	H17～18	東矢恭明
11	高機能安全漆塗料の開発と実用化	支援・研究活動活性化事業	県単	企画デザイン部	H17～18	小林正信
12	新開発Co合金の産業への応用化技術開発	夢県土いわて戦略的研究推進事業	県単	電子機械技術部	H16～17	飯村崇
13	プラスチック製低剛性製品の精密測定技術の構築	地域新生コンソーシアム研究開発事業	受託	電子機械技術部	H17	和合健
14	溶融スラグの多角的有効活用	試験研究機能強化推進事業	県単	環境技術部	H17	菅原龍江
15	未利用木材を活用した緑化用環境資材の開発	支援・研究活動活性化事業	県単	環境技術部	H17～18	有賀康弘
16	色でわかる無酸素チェッカーシートの開発	地域中小企業支援型研究開発事業	受託	材料技術部	H16～17	小野元
17	鋳鉄の機械的特性に及ぼす基地組織の定量的評価	NEDO産業技術研究助成事業	受託	材料技術部	H16～18	池浩之
18	プラズマ溶射及び高速フレイム溶射による生体用Co基合金表面への生体活性化コーティング技術の開発	都市エリア産学官連携促進事業	受託	材料技術部	H16～18	桑嶋孝幸
19	次世代精密金型の高付加価値化技術の開発	ものづくり基盤技術集積促進事業	国庫	材料技術部	H17	鈴木一孝
20	「吟ぎんが」、「ぎんおとめ」ブランド化支援と新ブランド開発	「吟ぎんが」、「ぎんおとめ」ブランド化支援と新ブランド開発事業	受託	醸造技術部	H17～19	中山繁喜
21	東北地域の硬質小麦を用いた高品質パン製品の開発	ブランド・ニッポン創成事業	受託	食品技術部	H14～17	菊地淑子

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	テーマ名	事業名	財源	担当部	事業年度	主担当者
22	多機能性新規ペリーの産地化技術の確立と新加工品の開発	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業	国庫	食品技術部	H16～18	小浜恵子
23	冷害被害米の新用途開発	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業	国庫	食品技術部	H16～18	武山進一
24	県産小麦を使用した加工品開発	県産小麦使用加工品開発事業	県単	食品技術部	H14～17	島津裕子
25	ドライアイスペレットプラストによるトラフィックペイント剥離技術の開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	電子機械技術部	H17	飯村崇
26	自動車用金型補修のための形状計測に関する基礎研究	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	電子機械技術部	H17	長谷川辰雄
27	工業塗装における環境対応塗料及び塗装仕様の開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	環境技術部	H17	穴沢靖
28	優良醸造微生物の育種改良	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	醸造技術部	H17	高橋亨
29	ワイン用果汁の窒素量による発酵スピードの改善	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	醸造技術部	H17	米倉裕一
30	ビールを使用した新しい飲料の開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	醸造技術部	H17	米倉裕一
31	岩手に適した赤ワイン用品種の選抜	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	醸造技術部	H17	山口佑子
32	県産シソ・エゴマの加工に関する調査及び技術開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	食品技術部	H17	及川和志
33	酵母香り成分の制御と発酵食品への応用	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	食品技術部	H17	小浜恵子
34	雑穀の素材化技術開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	県単	食品技術部	H17	前田穰

2-2 成果の公表

(1) 口頭発表

◆ 企画デザイン部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表月日	場所
1	工業技術センター発開発技術・製品市場化支援	東矢恭明	物質工学部会第24回デザイン分科会 分散研究会(地域デザイン進行研究会)	6月16日	櫃原ロイヤルホテル
2	ユニバーサルデザイン鉄瓶の市場化支援	長嶋宏之	物質工学連合部会平成17年度秋期東北・北海道地域部会	10月13日	勾当台会館(宮城県仙台市)
3	近年の漆分野の取り組み	小林正信	物質工学連合部会平成18年度秋期東北・北海道地域部会	10月14日	勾当台会館(宮城県仙台市)
4	地場産品へのユニバーサルデザイン導入事例(パネル発表)	町田俊一、小林正信、東矢恭明、長嶋宏之	第1回日本デザイン学会第1支部大会	11月19日	東北工業大学

◆ 電子機械技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	マイクロマシニングによる微細穴加工技術	和合健、大石敦彦、中屋敷利幸、鄭鋼、石川友永、菅原睦	平成17年度岩手県工業技術センター研究成果発表会	5月13日	工業技術センター
2	マイクロマシニングによる微細穴加工技術	和合健、大石敦彦、中屋敷利幸、鄭鋼、石川友永、菅原睦	平成17年度宮古・下閉伊モノづくりネットワーク工業部会	6月23日	浄土ヶ浜パークホテル
3	精密測定技術の構築	和合健、熊谷和彦、高橋亘	平成17年度第1回「マイクロ成形機の開発とそれを活用した生産革新技術の研究」推進委員会	8月2日	北上ワシントンホテル本館
4	マイクロ放電加工による微細穴加工技術の開発	和合健、大石敦彦、鄭鋼、石川友永	2005年度砥粒加工学会学術講演会	9月27～29日	ホテル松島大観荘
5	Co基合金を利用したNiフリー理美容鈹の開発	飯村崇、千葉晶彦、井上研司	2005年度砥粒加工学会学術講演会	9月27～29日	ホテル松島大観荘
6	ZnO単結晶基板の応用製品に関する研究	遠藤治之、泉田福典、長谷川辰雄、大嶋江利子、岩手大学 柏葉安兵衛	情報・電子部会 秋季東北・北海道地域部会	10月13日	勾当台会館
7	いわて型チップボイラーの開発	堀田昌宏、園田哲也、米倉勇雄	産業技術連携推進会議 機械・金属部会平成17年度秋季東北・北海道地域部会	10月20日	北海道立工業試験場
8	ZnO単結晶を用いた光デバイス	遠藤治之、泉田福典、大嶋江利子、長谷川辰雄、(株)岩手情報システム 杉渕真世、高橋広祐、(有)ライトム 後藤俊介、(株)東京電波 前田克己、杉村茂昭、岩手大学 柏葉安兵衛、新倉郁生	レーザー学会第26回年次大会	2月10日	大宮ソニックシティ
9	The Influences of Environmental Heat Flux on CMM Measurement Error(測定環境の熱流がCMM測定誤差に及ぼす影響について)	和合健、宮城善一、松田次郎	The 1st International Conference on Design Engineering and Science (第1回設計工学に関する国際会議, ICDES2005)	3月2日	HOTEL PENTA RENAISSANCE VIENNA(オーストリア, ウィーン)
10	精密測定技術の構築Ⅱ	和合健、熊谷和彦、小野寺学	平成17年度第2回「マイクロ成形機の開発とそれを活用した生産革新技術の研究」推進委員会	3月2日	ホテルニューヴェール北上
11	新開発Co基合金の産業への応用化技術開発	飯村崇、千葉晶彦、井上研司	夢県土いわて戦略的研究推進事業研究成果発表会	3月22日	ホテルメトロポリタン盛岡
12	理美容鈹による単繊維の移動切断	井上研司、本村貢、小坂真一郎、飯村崇、園田哲也	塑性加工学会春季講演会	5月25日	新潟県県央地域地場産業振興センター

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

◆ 環境技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	未利用資源を活用した環境資材の試作開発事例	八重樫貴宗、浪崎安治	平成17年度産業技術連携推進会議 物質工学部会木質科学分科会	10月4日	山形県
2	岩手・青森県境不法投棄物溶融スラグの利用	菅原龍江	平成17年度産業技術連携推進会議 資源・エネルギー・環境部会 平成17年度秋季東北・北海道地域部会	10月13日	勾当台会館(仙台市)
3	岩手・青森県境不法投棄物の溶融処理スラグのコンクリート及びアスファルト混合物への利用	平野高広、菅原龍江	第16回廃棄物学会研究発表会	10月30日	仙台国際センター
4	岩手・青森県境不法投棄物の分析と溶融処理	菅原龍江、平野高広	第16回廃棄物学会研究発表会	11月2日	仙台国際センター
5	未利用資源を活用した環境資材の試作開発事例について	浪崎安治	エコマテリアル・フォーラム第2回ワークショップ	12月9日	芝浦工業大学
6	新建築基準法に対応した防火処理木材の開発	穴沢靖、浪崎安治	第16回日本MRS学術シンポジウム	12月10日	日本大学
7	溶融スラグの多角的有効活用について	菅原龍江	平成17年度可能性調査研究(FS調査)の成果報告会	3月14日	盛岡地区合同庁舎

◆ 材料技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	「The coating properties of carbide cermet coatings produced by HVOF-YAG Hybrid spraying」 (HVOF-YAGハイブリット溶射による炭化物サーメット溶射被膜の性状)	Takayuki Kuwashima, Takashi Saitoh, Hiroyuki Saitoh, Hiroshi Horie and Akira Ohmori (岩手県工業技術センター 桑嶋孝幸、齋藤貴、齋藤裕之) (岩手大学工学部 堀江皓) (大阪大学接合科学研究所 大森明)	ITSC 2005 International Thermal Spray Conference & Exposition (国際溶射会議)	May 2nd - 4th, 2005 (2005年5月2日～4日)	Basel, Switzerland (スイス、バーゼル市)
2	サーメット及び超硬粒子を鑄ぐるんだ鑄造材料の組織	麻生節夫、後藤正治、池浩之、勝負沢善行、小西信夫	鑄造工学会第146回講演大会	5月29日	東京工業大学
3	サーメット及び超硬合金を鑄ぐるんだ鑄鉄の加熱による組織変化	池浩之、佐藤唯史、勝負沢善行、麻生節夫、後藤正治	鑄造工学会第146回講演大会	5月29日	東京工業大学
4	超硬粒子鑄ぐるみ材料のすべり摩耗挙動	小堀裕大、麻生節夫、後藤正治、池浩之、勝負沢善行、小西信夫	鑄造工学会第146回講演大会	5月29日	東京工業大学
5	ステンレス鋼板の還元剤処理効果	鈴木一孝、三浦由美子、大宮忠仁、森邦夫	表面技術協会第112回講演大会	10月6日	金沢市
6	耐摩耗性を向上するトリブジンチオール蒸着膜の光重合方法	鈴木一孝、三浦由美子、大宮忠仁、千葉裕、森邦夫	高分子学会第14回ポリマーフォーラム	11月15日	船堀タワーホール(東京都)
7	電鑄金型の製造方法	大道渉、佐々木英幸、佐々木守昭	プラスチック成形加工学会秋季大会	11月24日	仙台市戦災復興記念館
8	エポキシ樹脂成形用金型への離型処理	鈴木一孝、三浦由美子、大宮忠仁、千葉裕、森邦夫	プラスチック成形加工学会秋季大会	11月24日	仙台市戦災復興記念館
9	Wear Resistance of Cast Iron Coatings Produced by NVOF Spraying	Takayuki Kuwashima, Takashi Saitoh, Takashi	Asian Thermal Spray Conference	11月29日	名古屋国際会議場

◆ 醸造技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
	酸味を特徴とする低アルコール清酒の開発	中山繁喜	岩手県酒造講習会	12月2日	盛岡市 岩手県酒造組合

◆ 食品技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	オビルピーハ果実のビタミン含量と抗酸化性	小浜恵子、山口佑子、及川和志、佐々木仁、金野廣悦、熊谷和司、金浜耕基	日本食品科学工学会大会	8月31日	北海道大学
2	小麦品種ゆきちからを使用して実用規模で製造した麺類、パン類の品質	遠山良、島津裕子、菊地淑子、谷口義則、及川一也	日本調理科学会平成17年度大会	9月13日	朱鷺メッセ、新潟コンベンションセンター
3	ゆきちからの製パン特性	菊地淑子、遠山良、島津裕子	日本調理科学会平成17年度大会	9月13日	朱鷺メッセ、新潟コンベンションセンター
4	小麦品種「ゆきちから」を使用して実用規模で製造した麺類、パン類の品質	遠山良、島津裕子、菊地淑子、谷口義則、及川一也	日本食品科学工学会17年度東北支部大会	11月11日	青森県立保健大学
5	パン用硬質小麦「ゆきちから」の製パン特性	菊地淑子、遠山良、島津裕子	日本食品科学工学会17年度東北支部大会	11月11日	青森県立保健大学
6	ヤマブドウなど岩手県農林水産物の機能性と食品開発	小浜恵子、山口佑子、米倉裕一、長澤孝志	北東北フードフォーラム	11月18日	青森県工業総合研究センター弘前地域技術研究所
7	冷害被害米(フルイ下米)を使用した発芽玄米の製造	武山進一	岩手の農産物を活用した食品開発研究発表会	2月21日	工業技術センター
8	岩手県産小麦を使用したビアシュタンゲンの開発	島津祐子	岩手の農産物を活用した食品開発研究発表会	2月21日	工業技術センター
9	もち米ペーストを使用した製品開発	伊藤良仁	岩手の農産物を活用した食品開発研究発表会	2月21日	工業技術センター
10	県内における地油生産の取り組み紹介と我々の支援について	及川和志	岩手の農産物を活用した食品開発研究発表会	2月21日	工業技術センター

(2) 誌上発表

◆ 総務部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	権田先生の夢を岩手で実現	小山康文	研究 技術 計画	vol.20 No.3 (2005)

◆ 企画デザイン部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	ユニバーサルデザイン鉄瓶の市場化支援	長嶋宏之、町田俊一、小林正信、東矢恭明	産業技術連携推進会議 東北・北海道地域部会 研究論文集	平成18年3月
2	食器へのユニバーサルデザインの導入	町田俊一、小林正信、東矢恭明、長嶋宏之	産業工芸研究	第10号(2005)

◆ 電子機械技術部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	W.A.ゲージによるCMM性能評価方法(評価方法の提案とEn数による技能評価)	和合健、宮城善一、松田次郎	(社)日本設計工学会誌	2005年第40 巻第4号
2	The Influences of Environmental Heat Flux on CMM Measurement Error	和合健、宮城善一、松田次郎	Proceedings of The 1st International Conference on Design Engineering and Science	October 28- 31, 2005 Vienna, AUSTRIA
3	理美容鉋の繊維切断荷重の推定	井上研司、本村貢、飯村崇、園田哲也	塑性と加工	2006, 1

◆ 環境技術部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	小型箏「和音」の開発支援	有賀康弘、浪崎安治	木材工業	Vol.60 No.4 2005

◆ 材料技術部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	鋳鉄溶射皮膜組織に及ぼす溶射条件の影響	桑嶋孝幸、堀江皓、斎藤貴、大森明	溶射	Vol.42 No.2 p75(2005)
2	Air stable ambipolar organic thin-film transistors based on organic homostructure	R.Ye, M.Baba, Y.Ohishi, K.Mori, K.Suzuki	Applied Phisic. Letters	Vol.86 No.25 p86 (2005)
3	錳含浸法によるリサイクルWC微粒子を用いた再生超硬合金の物性	中村満、小野元、鎌田公一	粉体及び粉体冶金	Vol.52 No.5(2005)
4	Dry Friction and Wear Behavior of Forged Co-29Cr-6Mo Alloy without Ni and C Addition for Inplant Application	K.Kumagai, N.Nomura, T.Ono, M.Hotta, A.Chiba	Materials Transaction	Vol.46 No.7(2005)
5	ニッケルのトリアジンチオール処理によるエポキシ接着剤との接着強度の向上	佐々木英幸、大道渉、森邦夫	高分子論文集	Vol.62, No.2, p113 (2006)
6	サーメットと超硬合金の混合粒子を鑄ぐるんだ鋳鉄の組織と硬さ	麻生節夫、池浩之、小西信夫、勝負沢善行、後藤正治	鑄造工学	Vol.78, No.3 p146 (2005)

◆ 食品技術部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	脱酸素剤の発芽玄米保存への影響と化学発光による品質評価	小浜恵子、三浦達夫、涌井徹	日本食品科学工学会誌	Vol.52/No.11/ 2005

(3) 知的財産権

(a) 取得

No.	名称	種類	年月日	番号	発明者	
					所属	氏名
1	臨界電流密度の高い酸化物超電導体	特許	H18.2.10	3767841	化学部 金属材料部 (財)国際超電導産業技術研究センター	瀬川晃児 鎌田公一、齋藤貴 村上雅人、 ミヤラムラリダ
2	水系下塗材用組成物	特許	H17.11.4	3653512	化学部 (社)日本塗装工業会 (株)セブンケミカル	穴沢靖 木村光徳、吉田勇太郎、 高橋孝治 久保田信二、小貫真裕
3	表面処理剤、表面処理方法、及び表面処理された製品	特許	H17.6.3	3682622	化学部 (株)共立 (株)日本パーカライジング	穴沢靖 丹野信一、軽部健志 大下賢一郎、綾野幸彦
4	トリアジンチオール誘導体の薄膜形成方法	特許	H17.4.28	3672519	化学部 岩手大学	鈴木一孝 森邦夫、馬場守
5	温風暖房機	意匠	H17.10.6	1256824	特産開発デザイン部 サンポット(株)	東矢恭明 青木俊樹、北田佳晴、村 井義秀、澤里自次、高橋 弘美

(b) 出願

No.	名称	種類	年月日	番号	発明者	
					所属	氏名
1	鑄ぐるみ品の製造方法及び鑄ぐるみ品	特許	H18.3.30	2006-093170	材料技術部 岩手大学	池浩之、高川貫仁 阿部裕之
2	畜舎用清掃装置	特許	H18.3.27	2006-084996	電子機械技術部 伊藤工作所 サンシャイン牧場	園田哲也 伊藤金昭、伊藤達也 遠藤勝芳
3	木質固形燃料の製造方法及び木質固形燃料	特許	H18.2.24	2005-048318	電子機械技術部 材料技術部	齊藤博之 米倉勇雄、堀田昌宏 園田哲也 三浦通利
4	緑化用ブロック及びその製造方法	特許	H18.2.10	2006-033837	環境技術部 (株)きら和ぎ 共和コンクリート(株) 葛巻林業(株)	浪崎安治、有賀康弘 白藤裕久、八重樫貴宗 大木裕司 菊地一雅 遠藤保仁
5	紫外線センサ及びその製造方法	特許	H17.12.26	2005-371374	電子機械技術部 岩手大学 (株)岩手情報システム (有)ライトム	遠藤治之、長谷川辰雄、 泉田福典、大嶋江利子 柏葉安兵衛 杉渕真世、高橋広祐 後藤俊介
6	木質燃料燃焼装置	特許	H17.11.24	2005-338698	電子機械技術部 サンポット(株)	堀田昌宏、齋藤裕之 生駒裕勝、北田佳晴
7	グリケーション抑制能を有する組成物の製造と利用法	特許	H17.11.14	2005-328561	食品技術部 醸造技術部 岩手大学	小浜恵子 米倉裕一、山口佑子 長澤孝志、西澤直行、 伊藤芳明
8	圧力センサ素子及び圧力センサ	特許	H17.7.19	2005-208644	電子機械技術部 (株)ミクニ	遠藤治之 松本崇
9	色校正方法及び校正用チャート	特許	H17.6.2	2005-162492	電子機械技術部 (有)イグノス	長谷川辰雄 大和田功
10	いわてUD	商標	H18.3.29	2006-27772	—	—

3 支援業務

3-1 企業訪問

<実施方針>

「ご用聞き」から「パートナー」への関係構築をめざし、これまでの技術・人材面での支援を目的とした訪問から、技術・人材＋経営・知財・開発資金などの総合的な支援を目指した訪問とする。今年度は事前に技術相談等受けている企業への訪問の際は特許流通アドバイザーが同行した。

	企業数	訪問件数
計画	300社	400件
実績	305社	438件
(昨年度実績)	(310社)	(393件)

3-2 講習会

(1) 国庫補助事業

① 地域産業集積中小企業等活性化事業－関連機関支援強化事業 (基盤技術人材養成事業－高度技術者育成研修)

◆ 材料技術部

(会場:岩手県工業技術センター)

No.	講習会名	開催月日	タイトル(テーマ)	講師		受講者数
				所属	氏名	
1	表面技術セミナー	2月10日	ウェブ(WEB)ベース技術知識ソフトウェアを活用した新しいものづくり	(独)産業総合技術研究所	廣瀬伸吾	26
			汚染しにくい金型表面処理	豊田合成株式会社	上嶋桂二	

② 地域産業集積中小企業等活性化事業－関連機関支援強化事業 (交流・連携促進事業－北上川流域産業集積活性化施設ネットワーク形成事業)

◆ 電子機械技術部

(会場:岩手県工業技術センター)

No.	講習会名	開催月日	タイトル(テーマ)	講師		受講者数
				所属	氏名	
1	3次元CADソフトPRO-Eセミナー	2月10日	3次元CAD	(株)大塚商会	小野智之	7
2	樹脂流動解析セミナー	2月10日	樹脂流動CAE	(株)大塚商会	石川誠	5
3	CAM講習会	3月16日	CAMの選び方	タクテックス(株)	野口勝昭	6
4	3次元モデリング講習会	3月16日	リバースエンジニアリングについて	モデリングアール(株)	大江浩史	6
5	モールドフロー講習会	3月24日	モールドフロー操作セミナー	モールドフロージャパン	立花一成	5

(2) 県単独事業

◆ 電子機械技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	仕上げ加工技術セミナー	8月10日	仕上げ加工技術	㈱岡本工作機械	三澤喬	工業技術センター	19
2	計測管理セミナー	9月16日	計測管理	(社)計量計測技術センター	池田秀和	工業技術センター	29

◆ 環境技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	木材加工技術講習会	7月27日	木材加工における高周波加熱の利用	山本ビニター(株)	椋木逸生	工業技術センター	30
2	環境技術研修会	7月28日	生ゴミメタン醗酵	富士電機システムズ(株)	梅本真鶴	工業技術センター	11
3	環境技術研修会	10月27日	リサイクルプラザ技術 高度リサイクル新技術 循環型社会システムの構築	富士電機システムズ(株)	和田清美	工業技術センター	9
				NPOいわて銀河系環境ネットワーク	和田清美		
4	塗装技術講習会	11月18日	大気汚染防止法の改正に伴うVOC規制について	(財)日本塗料検査協会	吉田洋一	工業技術センター	39
5	環境技術セミナー	2月17日	環境技術のフロンティア	富士電機E&C株式会社	和田清美	工業技術センター	18
6	塗装技術講習会	3月23日	鋼道路橋塗装技術について	大日本(株)構造物塗料事業部	岩見勉 北村哲也	工業技術センター	55

◆ 材料技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	非鉄金属加工技術講習会	4月15日	経産省・文科省等の各種補助制度の活用事例提案 岩手県産業・地域ゼロエミッション推進事業の活用	東北経済産業局	井元尚充	マリオス	25
				(財)いわて産業振興センター	勝負沢善行		
2	溶接技術講習会	5月20日	溶接技術に携わって	前工業技術センター研究員	高橋幾久雄	Hルイズ	16
3	テクノブリッジ技術講習会	6月9日	溶射・コーティング技術	東北大学大学院	小川和洋	工業技術センター	3
4	材料応用技術講習会	6月9日	ハイテン成形に適した次世代冷間ダイス綱 SLD- 超高送り用(高能率切削)最新切削工具 高硬度材ワークの切削実演	日立金属(株)特殊鋼カンパニー技術部	鳴海雅稔	工業技術センター	31
				日立ツール(株)VSセンター	保坂光一郎		
				日立ツール(株)野洲工場	吉村彰		
5	非鉄金属加工技術講習会	7月13日	技術発表会 コイルコーティング(連続塗装ライン)について 亜鉛加工品について DIK新開発合金について	アズマプレコート(株)	小川四郎	マリオス	22
				秋田ジンクソリューションズ	小川洋		
				㈱大紀アルミニウム工業所	宮尻聡		
6	溶接技術講習会	7月13日	切断技術のかんどころ プラズマ粉体肉盛溶接技術の基礎と応用	日酸TANAKA(株)	茂木徹 清水靖	工業技術センター	16
				日鐵溶接工業(株)	作野、中野		
7	溶接・接合技術夏季セミナー	8月23日～24日	溶接工学の基礎と最新の溶接技術の研究開発状況 溶接加工技術の基礎と最新の話題 最新のセラミックス接合の研究開発状況 最新の溶接割れ研究の紹介 最新の溶接・接合技術(FSW技術紹介)	東北大学大学院	粉川博之	工業技術センター	32
				工業技術センター	桑嶋孝幸		
				秋田県産業技術総合研究センター	木村光博		
				岩手大学工学部	中村満		
				東北大学大学院	佐藤裕		

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
8	材料系三研究会合同 企業視察会	9月8日～9 日	事業所見学	NECトキン(株)白石事業	—	宮城県白石市	24
				岩機ダイカスト工業(株)	—	宮城県山本町	
				宮城県産業技術総合センター	—	宮城県仙台市	
9	溶接技術セミナー	11月8日	優しい構造力学	岩手大学工学部	宮本裕	工業技術センター	68
			最新のロボット事情について	(株)ダイヘン	岡本真也		
			溶接の新しい高品質化技術について		原田 中山		
			極低スパッタ溶接機の実演	工業技術センター	桑嶋孝幸		
			高品位溶接加工システムの紹介と実演		園田哲也		
			ウォータージェット加工システムの紹介		茨島明		
工業技術センターの分析機器について							
10	鑄造技術講習会	11月21日	金属・合金の凝固組織	東京工業大学	神尾彰彦	水沢鑄物技術交 流センター	31
			凝固に起因する不良事例	都立産業技術総合センター	佐藤健二		
11	南部鉄器講習会	12月8日	鑄鉄の化学的性質について	工業技術センター	池浩之	工業技術センター	5
12	非鉄金属加工技術講習会	12月17日	切削油のリユースについて	東北緑化保全(株)	南場浩二 佐藤晶子	美和ロック(株)	14
13	南部鉄器講習会	12月20日	鑄鉄の機械的性質について	工業技術センター	高川貫仁	工業技術センター	6
14	板金加工技術セミナー	1月23日	21世紀のパンチプレスEM の誕生とシートメタル革命 板金設計で必要とされるベン ディング加工知識	(株)アマダ	古澤宏文	工業技術センター	33
					藤代尚克		
15	南部鉄器講習会	1月26日	鑄鉄の組織について	工業技術センター	高川貫仁 茨島明	工業技術センター	5
16	南部鉄器講習会	2月2日	鑄鉄の成分分析について	工業技術センター	高川貫仁 茨島明	工業技術センター	5
17	非鉄金属加工技術講習会	2月17日	切削油のリサイクルデモ結 果報告	東北緑化保全(株)	南場浩二 佐藤晶子	工業技術センター	18
			金型への複合材料の応用 について	工業技術センター	池浩之		
			自動車解体事業について	いわて産業振興センター	勝負沢善行		
			材料供給ネットワークにつ いて	美和ロック(株)	山田元		
18	テクノブリッジ技術講習会	2月21日	たたら溶解について	東京工業大学	永田和宏	いわて産業振興セ ンター	10
19	材料応用技術講習会	3月1日	ITと製造技術の融合による ものづくり力向上	(独)産業技術総合研究所	森和男	工業技術センター	22
			加工技術データベースにつ いて		尾崎浩一		
			MZ(ものづくり)プラット フォームについて		澤田浩之		
20	非鉄金属加工技術講習会	3月23日	アルミニウム合金の発行分 光分析	ジャパンマシナリー	亀田誠	工業技術センター	13
			計測事例の紹介～超微小 硬さ試験器、電子線粗さ解 析、電子顕微鏡～	(株)エリオニクス	高木太輔		

◆ 醸造技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	清酒製造技術研究会	9月22日	鑑評会出品酒について	工業技術センター	櫻井廣 中山繁喜 米倉裕一 高橋亨 山口佑子	工業技術センター	20

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
2	酒造講習会	12月2日	本酒造年度の造りについて	仙台国税局鑑定官室	山岡洋	酒造組合	46
				盛岡税務署	山本正義		
				秋田県立大学	岩野君夫		
				酒造組合	小嶋久		
				工業技術センター	櫻井廣 中山繁喜		
3	ビール研究会	12月9日	ホップについて	(株)イー・エーティー	上原了	工業技術センター	16
4	岩手県果実酒研究会	2月2日	栽培状況、試験醸造経過報告	工業技術センター	櫻井廣 米倉裕一 山口佑子	工業技術センター	17
5	清酒製造技術研究会	3月31日	鑑評会出品酒について	工業技術センター	櫻井廣 中山繁喜 米倉裕一 高橋亨 山口佑子	工業技術センター	25

◆ 食品技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	役職・氏名		
1	平成17年度第1回菓子講習会	5月15日	ナンブコムギの特性と風味を活かしたパンの提案	工業技術センター	島津裕子	工業技術センター	20
			ラズベリーホワイト、ゴマ揚げまんじゅう、麩まんじゅう、もちもち酒饅頭	レオン自動機(株)	多田義明 福田宥之 上田聖二		
2	製パン技術講習会	7月22日	イーストの予備発酵	全日本パン協同組合連合会、(有)タケベーカリー	長嶋光一	工業技術センター	39
3	平成17年度第2回菓子講習会	10月21日	もち米ペーストの菓子への利用	工業技術センター	伊藤良仁	工業技術センター	21
			生クリームたっぷり大福、ソフトマロン乳菓、しっとりスイートポテト、そば薯蕷	レオン自動機(株)	多田義明 阿部英明 上田聖二		
4	学校給食用米粉パン講習会	11月18日	米粉パンの製造技術	岩手県パン工業組合	武山照愿 菅野健美	工業技術センター	40
5	学校給食用米粉パン講習会	1月20日	米粉パンの製造技術	岩手県パン工業組合	武山照愿	工業技術センター	37
6	岩手の農産物を活用した食品開発研究発表会	2月21日	食品技術部の業務紹介	岩手県工業技術センター	遠山良	工業技術センター	74
			農業研究センターの業務紹介	岩手県農業研究センター	及川一也		
			大豆品種「リュウホウ」及び「ユキホマレ」の特性	岩手県農業研究センター	井村裕一		
			小麦「ゆきちから」のタンパク含量とでんぷん粘度の推移から見た栽培・収穫法	岩手県農業研究センター	高橋大輔		
			冷害被害米(フルイ下米)を使用した発芽玄米の製造	岩手県工業技術センター	武山進一		
			岩手県産小麦を使用したビアシュタンゲンの開発	岩手県工業技術センター	島津裕子		
			もち米ペーストを使用した製品開発	岩手県工業技術センター	伊藤良仁		
県内における地油生産の取り組み紹介と我々の支援について	岩手県工業技術センター	及川和志					

3-3 派遣

(1) 講師

◆総務部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
「なぜ独法化」講演	6月23日	名古屋	アイリス愛知	斎藤紘一	公立鉾工業試験研究 機関長協議会
「ZnO」講演	6月30日	仙台市	東北経済産業局	斎藤紘一	東北経済産業局
普代村教育委員会講座	7月1日	普代村	普代中学校	橋本良隆	普代村教育委員会
「岩手ものづくり」講演	8月3日	盛岡市	岩手県議会	斎藤紘一	県議会「産業振興対策 特別委員会」
産総研若手研究者研修会	8月23日	太宰府市	国民年金保養セン ター太宰府	斎藤紘一	産業技術総合研究所 九州センター
かまいし・おおつち企業交流プ ラザ第1回交流会	10月14日	釜石市	陸中海岸グランドホ テル	小山東文	(財)釜石・大槌地域産 業育成センター
「岩手のお酒」講演	10月27日	盛岡市	ホテルルイズ盛岡	斎藤紘一	盛岡酒類業懇話会
「意識改革」講演	12月22日	山形県	山形県工業技術セ ンター	斎藤紘一	山形県工業技術セ ンター
花巻観光物産振興協会研修会	1月30日	花巻市	やぶ屋	斎藤紘一	花巻観光物産振興協 会
「元気セミナー」講演	2月3日	金ヶ崎町	富士通(株)岩手工場	斎藤紘一	富士通(株)岩手工場

◆企画デザイン部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
漆工実習講師	10月4日	二戸市	二戸高等技術専門 校	小林正信	二戸高等技術専門校
漆工実習講師	10月25日	二戸市	二戸高等技術専門 校	小林正信	二戸高等技術専門校
INS起業化研究会inポリテクセ ンター	10月25日	花巻市	ポリテクセンター岩 手	鎌田公一	INS起業化研究会
漆工実習講師	11月2日	二戸市	二戸高等技術専門 校	小林正信	二戸高等技術専門校
漆工実習講師	11月16日	二戸市	二戸高等技術専門 校	小林正信	二戸高等技術専門校
漆工実習講師	11月30日	二戸市	二戸高等技術専門 校	小林正信	二戸高等技術専門校
漆工実習講師	12月2日	二戸市	二戸高等技術専門 校	小林正信	二戸高等技術専門校
北上マイベンチシンポジウム	12月4日	北上市	北上市民文化会館	町田俊一	NPOアクセシブル北上
ユニバーサルデザイン論	12月12日	滝沢村	岩手県立大学	東矢恭明	岩手県立大学盛岡短 期大学部
INS起業化研究会inポリテクセ ンター	2月21日	花巻市	ポリテクセンター岩 手	鎌田公一	INS起業化研究会

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

◆電子機械技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
チップボイラー講演	4月2日	盛岡市大通	ホテル東日本	園田哲也	小山田エンジニアリング(株)
チップボイラー講演	5月19日	釜石市	(財)釜石・大槌地域産業育成センター	園田哲也	(財)釜石・大槌地域産業育成センター
平成17年度宮古・下閉伊モノづくりネットワーク工業部会	6月23日	宮古市	浄土ヶ浜パークホテル	和合健	宮古・下閉伊モノづくりネットワーク
鑄造技術研修講座	7月21日	水沢市	水沢市鑄物技術交流センター	米倉勇雄	水沢市
鑄造技術研修講座	7月25日	水沢市	水沢市鑄物技術交流センター	米倉勇雄	水沢市
水沢高校スーパーサイエンスハイスクール実習	10月3日	盛岡市	工業技術センター	遠藤治之	水沢高校

◆環境技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第142回木勉会	10月28日	盛岡	岩手県工業技術センター	八重樫貴宗、浪崎安治	木を勉強する会(木勉会)
講師派遣	2月7～8日	越後湯沢	(株)ジェイ・パワーシステムズ湯沢試験場	穴沢靖	(株)ジェイ・パワーシステムズ東北支店

◆材料技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
鑄造技術研修講座	7月29日	水沢市	水沢鑄物技術交流センター	池浩之	水沢市
鑄造技術研修講座	8月2日	水沢市	水沢鑄物技術交流センター	高川貫仁	水沢市
水沢高校スーパーサイエンスハイスクール実習	10月3日	盛岡市	工業技術センター	池浩之	水沢高校
平成17年度研究開発交流会岩手大会	11月9日	盛岡市	ホテルメトロポリタン	桑嶋孝幸	(独)中小企業基盤整備機構、テクノプラザ岩手
第75回型技術セミナー	3月15日	東京都新宿区	工学院大学	池浩之	型技術協会

◆醸造技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
石鳥谷町酒造大学	7月15日	石鳥谷町	南部杜氏協会研修所	櫻井廣	(社)南部杜氏協会
南部杜氏夏季酒造講習会	7月26～28日	石鳥谷町	南部杜氏会館研修所	櫻井廣、中山繁喜、高橋亨、畑山誠	(社)南部杜氏協会
南部杜氏協会研修会	9月2日	花巻市	ホテル志戸平	櫻井廣	(社)南部杜氏協会花巻支部
構造改革特区における酒類製造免許取得のための醸造技術研修会	1月17～20日	遠野市	たかむろ水光園	櫻井廣、山口佑子	農業振興課
いさわ新エネルギー研究会	2月24日	奥州市	胆沢総合支所	櫻井廣	いさわ新エネルギー研究会
鑑評会表彰式	3月24日	盛岡市志家町	サンセール盛岡	櫻井廣	岩手県酒造組合
一関地ビール研究会	3月27日	一関市田村町	世嬉の一酒造(株)	櫻井廣、米倉裕一	一関振興局

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
豆腐官能検査研究会	8月24日	盛岡市	工業技術センター	伊藤良仁	岩手県豆腐流通協議会
	9月28日				
	10月26日				
	11月24日				
平成17年度食科学フォーラム	1月18日	秋田市	秋田県総合食品研究所	小浜恵子	秋田県総合食品研究所
食品産業振興セミナー	2月16日	大船渡市	大船渡地方振興局	伊藤良仁	大船渡地方振興局
地あぶら研修会	2月28日	一関市	大東農業技術センター	及川和志	一関市大東農業技術センター (花菜油の会 事務局)

(2) 委員

◆総務部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第7回産業クラスター研究会	4月25日	東京都	経済産業省	斎藤紘一	経済産業省
公設試のあり方研究会	5月23日	東京都	経済産業省	斎藤紘一	中小企業庁
平成17年度岩手県技能競技大会実行委員会	7月25日	盛岡市	自治会館	南幅留男	岩手県職業能力開発協会
盛南新都市産業用地構想検討委員会WG	8月9日	盛岡市	盛岡市勤労福祉センター	小山康文	盛岡市
地域中小企業知的財産戦略支援事業委員会	8月11日	盛岡市	マリオス	小山康文	(財)いわて産業振興センター
盛岡市技能功労者表彰委員会	10月11日	盛岡市	サンセール盛岡	南幅留男	盛岡市
盛南産業用地構想検討委員会	10月27日	盛岡市	プラザおでって	小山康文	盛岡市
地域中小企業知的財産戦略支援事業第2回推進委員会	1月10日	盛岡市	マリオス	小山康文	(財)いわて産業振興センター
(財)岩手県南技術研究センター運営委員会	3月2日	一関市	岩手県南技術研究センター	小山康文	(財)岩手県南技術研究センター
地域中小企業知的財産戦略支援事業第3回推進委員会	3月23日	盛岡市	マリオス	小山康文	(財)いわて産業振興センター

◆企画デザイン部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第1回新「一関市」市章候補作品選定委員会	6月27日	一関市	一関市役所	東矢恭明	一関市合併準備会
いわて・みやぎ自動車関連技術展示商談会実行委員会	7月29日	北上市	北上市オフィスプラザ	町田俊一	工業技術集積支援センター
第1回西和賀町町章選定委員会	8月10日	湯田町	湯田町役場	東矢恭明	湯田町沢内村合併協議会
第2回西和賀町町章選定委員会	8月23日	湯田町	湯田町役場	東矢恭明	湯田町沢内村合併協議会
第3回新「一関市」市章候補作品選定委員会	8月25日	一関市	一関市役所	東矢恭明	一関市合併準備会
花巻地方合併協議会第2回市章選定小委員会	8月26日	花巻市	花巻市役所	東矢恭明	花巻地方合併協議会
「My漆器」普及啓蒙事業委員会	9月9日	遠野市	あえりあ遠野	小林正信	岩手県漆器協同組合
第2回新「一関市」市章候補作品選定委員会	9月12日	一関市	一関市役所	東矢恭明	一関市合併準備会
「My漆器」普及啓蒙事業委員会	3月1日	遠野市	あえりあ遠野	小林正信	岩手県漆器協同組合

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

◆電子機械技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
「結晶成長と技術第161委員会」平成17年度第1回委員総会	4月22日	仙台市	東北大学多元物質科学研究所	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会
第1回県庁情報端末器調達審査委員会	4月22日	盛岡市	県庁	長谷川辰雄	岩手県地域振興部IT推進課
平成17年度水沢市鋳物技術交流センター運営委員会	5月31日	水沢市	水沢鋳物技術交流センター	米倉勇雄	水沢市商工観光課
平成17年度ナノテクノロジー推進委員会	6月10日	盛岡市	メトロポリタン盛岡	泉田福典	岩手県商工会連合会
「結晶成長と技術第161委員会」平成17年度第2回委員総会	6月24日	茨木市	大阪大学先端科学イノベーションセンター	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会
第2回県庁情報端末器調達審査委員会	7月4日	盛岡市	県庁	長谷川辰雄	岩手県地域振興部IT推進課
平成17年度第2回ナノテクノロジー推進委員会	7月19日	盛岡市	ホテルルイズ	泉田福典	岩手県商工会連合会
「結晶成長と技術第161委員会」平成17年度第3回委員総会	9月21日	京都市	京都大学吉田キャンパス	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会
平成17年度第3回ナノテクノロジー推進委員会	9月22日	盛岡市	メトロポリタン盛岡	泉田福典	岩手県商工会連合会
ものづくりIT融合化連携研究共同体情報集積WG 研削加工SWG	10月11日	東京都	産業技術総合研究所臨海副都心センター	飯村崇	産業技術総合研究所
ものづくりIT融合化連携研究共同体情報集積WG 切削加工SWG	11月28日	東京都	産業技術総合研究所秋葉原センター	堀田昌宏	産業技術総合研究所
ものづくりIT融合化連携研究共同体情報集積WG 研削加工SWG	12月8日	東京都	産業技術総合研究所臨海副都心センター	飯村崇	産業技術総合研究所
「結晶成長と技術第161委員会」平成17年度第4回委員総会	12月9日	仙台市	東北大学多元物質科学研究所	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会
ものづくりIT融合化連携研究共同体情報集積WG 切削加工SWG	2月3日	東京都	大田区産業プラザ	堀田昌宏 飯村崇	産業技術総合研究所
平成17年度第5回ナノテクノロジー推進委員会	2月14日	盛岡市	メトロポリタン盛岡	泉田福典	岩手県商工会連合会
「結晶成長と技術第161委員会」平成17年度第5回委員総会	2月17日	東京都	弘済会館	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会

◆環境技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第1回いわて夢住宅推進協議会	6月24日	盛岡市	盛岡合庁	有賀康弘	農林水産部 林業振興課
いわて家具輸出研究会説明会	7月19日	盛岡市	工業技術センター	有賀康弘	ジェットロ盛岡貿易情報センター
第2回いわて夢住宅推進協議会	7月22日	盛岡市	盛岡合庁	有賀康弘	農林水産部 林業振興課
第1回いわて家具輸出研究会	9月15日	盛岡市	工業技術センター	有賀康弘	ジェットロ盛岡貿易情報センター
第3回いわて夢住宅推進協議会	10月25日	盛岡市	県庁	有賀康弘	農林水産部 林業振興課
第2回いわて伝統家具輸出研究会	11月11日	盛岡市	工業技術センター	有賀康弘	ジェットロ盛岡貿易情報センター

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第3回いわて伝統家具輸出研究会	2月3日	盛岡市	工業技術センター	有賀康弘	ジェットロ盛岡貿易情報センター
第4回いわて伝統家具輸出研究会	3月15日	盛岡市	工業技術センター	有賀康弘	ジェットロ盛岡貿易情報センター
第4回いわて夢住宅推進協議会	3月22日	盛岡市	盛岡合庁	有賀康弘	農林水産部 林業振興課

◆材料技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
鋳造品の非破壊材料評価研究部会	5月16日	東京都	日本鋳造工学会本部	池浩之 佐藤唯史	(社)日本鋳造工学会
鋳物産業モノづくり向上委員会	7月28日	水沢市	前田鋳工所、及 勘、及精鋳造所	池浩之	水沢鋳物協同組合
岩手県再生資源利用認定製品審査会 幹事会	8月2日	盛岡市	県庁	瀬川晃児	環境生活部資源循環推進課
鋳物産業モノづくり向上委員会	10月25日	水沢市	水沢市鋳物技術 交流センター	池浩之	水沢鋳物協同組合
新連携構築事業開発委員会	12月12日	遠野市	J Aとおの	桑嶋孝幸	(株)釜石電機製作所
鋳物産業モノづくり向上委員会	12月13日	水沢市	水沢市鋳物技術 交流センター	池浩之	水沢鋳物協同組合
岩手県再生資源利用認定製品審査会 幹事会	1月16日	盛岡市	県庁	瀬川晃児	環境生活部資源循環推進課
ゼロエミッション事業に係る第1回 研究開発事業委員会	1月30日	釜石市	(財)釜石・大槌地域 産業育成センター	佐々木英幸	三陸廃プラスチックリサイクル協同組合
新連携構築事業開発委員会	2月7日	遠野市	J Aとおの	桑嶋孝幸	(株)釜石電機製作所
鋳造品の非破壊材料評価研究部会	3月8日	東京都	日本鋳造工学会 本部	池浩之 高川貫仁	(社)日本鋳造工学会
3Rシステム可能性調査事業事業室 委員	6月29日 ～ 3月 31日	盛岡市	いわて産業振興 センター	池浩之	いわて産業振興センター
3Rシステム可能性調査事業事業室 委員	11月1日 ～ 3月 31日	盛岡市	いわて産業振興 センター	茨島明	いわて産業振興センター

◆醸造技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
南部杜氏資格選考試験選考委員会	7月25日	石鳥谷町	南部杜氏会館研 修所	高橋亨	(社)南部杜氏協会
第3回紫波町自園自醸ワイン開発委員 会	10月17日	紫波町	紫波町役場	米倉裕一	紫波町
紫波酒開発委員会	12月5日	紫波町	紫波町役場	櫻井廣	紫波町

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
平成17年度第1回農産物加工指導・研究推進連絡会議	7月7日	北上市	岩手県農業研究センター	遠山良	岩手県農業研究センター
平成17年度「地場産品展示・普及支援事業」第1回事業運営委員会	7月21日	盛岡市	農林会館	遠山良	岩手県産株式会社
平成17年度「食品産業クラスター形成促進事業」第3回商品開発実践委員会	12月21日	盛岡市	農林会館	遠山良	岩手県産株式会社
第47回岩手県観光協会観光みやげ品推奨委員会	12月30日	盛岡市	農林会館	遠山良	(財)岩手県観光協会
釜石地域の特産品開発事業における開発先事業に対するアドバイス会議	2月7日	釜石市	教育センター	遠山良	釜石・大槌地区物産振興協会
平成17年度第2回農産物加工指導・研究推進連絡会議	2月15日	北上市	岩手県農業研究センター	遠山良	岩手県農業研究センター
第2回紫波町地域雇用創造促進会議	2月22日	紫波町	ラ・フランス温泉館	遠山良	岩手労働局職業安定部
釜石地域の特産品開発事業における開発先事業に対する太鼓判会議	3月9日	釜石市	教育センター	遠山良	釜石・大槌地区物産振興協会
平成17年度「食品産業クラスター形成促進事業」第4回商品開発実践委員会	3月10日	盛岡市	農林会館	遠山良	岩手県産株式会社
平成17年度「地場産品展示・普及支援事業」第3回事業運営委員会	3月10日	盛岡市	農林会館	遠山良	岩手県産株式会社
岩手県ふるさと食品検討委員会	3月23日	盛岡市	県庁	島津裕子	岩手県農林水産部流通課

(3) 審査員

◆総務部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第1回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	5月12日	盛岡市	県庁	斎藤紘一	環境生活部
いちのせき地域事業化活動支援事業審査会	7月5日	一関市	岩手県南技術研究センター	小山康文	(財)岩手県南技術研究センター
滝沢村ベンチャー企業事業認定審査会	7月21日	滝沢村	滝沢村役場	小山康文	滝沢村
県立大学研究費審査会	8月29 ～30日	滝沢村	県立大学	斎藤紘一	岩手県立大学
第2回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	9月12日	盛岡市	県庁	斎藤紘一	環境生活部
いちのせき地域事業化活動支援事業審査会	9月14日	一関市	岩手県南技術研究センター	小山康文	(財)岩手県南技術研究センター
県立大学学研費審査会	10月24日	滝沢村	県立大学	斎藤紘一	岩手県立大学
滝沢村ベンチャー企業事業認定審査会	11月2日	滝沢村	滝沢村役場	小山康文	滝沢村
第3回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	1月31日	盛岡市	県庁	斎藤紘一	環境生活部
第3回滝沢村ベンチャー企業支援事業審査会	2月10日	滝沢村	滝沢村役場	小山康文	滝沢村
第4回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	3月14日	盛岡市	県庁	斎藤紘一	環境生活部
H17岩手県再生資源利用認定審査会	3月23日	盛岡市	盛岡合庁	南幅留男	資源循環推進課

◆企画デザイン部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
ジェトロUCJ審査会意見交換会出席	6月16～ 17日	東京都	東京都江東区有明ビル	町田俊一、小林正信、長嶋宏之	(財)日本貿易振興機構
第26回水沢市鋳物まつり	7月6日	水沢市	水沢市伝統産業会館	長嶋宏之	水沢市鋳物まつり実行委員会
花巻地方合併協議会市章選定予備審査出席	7月27日	花巻市	花巻市役所	東矢恭明	花巻市地方合併協議会
花巻地方合併協議会市章選定予備審査	7月27日	花巻市	花巻市役所	東矢恭明	花巻地方合併協議会
奥州市市章選考委員会出席	8月2日	奥州市	水沢市役所	東矢恭明	水沢市・江刺市・前沢町・胆沢町・衣川村合併協議会
第49回岩手県統計グラフコンクール	9月16日	盛岡市	県庁	長嶋宏之	県庁総合制作室調査統計課、岩手県統計協会
いわて資源循環型地域産業育成事業運営評価会議	9月27日	釜石市	釜石・大槌地域産業育成センター	伊勢貴	(財)釜石・大槌地域産業育成センター
生漆共進会審査員	10月14日	浄法寺町	浄法寺町文化会館	町田俊一	浄法寺町
第34回躍進いわての産業まつり、特産品コンクール審査	10月27日	陸前高田市	道の駅高田松原	小林正信	躍進いわての産業まつり実行委員会
第56回一関地方産業まつり特産品コンクール	10月28日	一関市	一関文化センター	小林正信	一関地方産業まつり実行委員会
岩手県観光土産品推奨審査会	11月30日	盛岡市	農林会館	町田俊一	岩手県観光協会
FSC森林認証木材利用コンテストin岩泉	12月4日	岩泉町	岩泉町民会館	長嶋宏之	森林認証制度普及啓発事業実行委員会

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
釜石特産品開発事業審査会	12月6日	釜石市	釜石市教育会館	町田俊一	釜石特産品開発事業実行委員会
いわて資源循環型地域産業育成事業運営評価会議	1月17日	釜石市	釜石・大槌地域産業育成センター	伊勢貴	(財)釜石・大槌地域産業育成センター
いわて資源循環型地域産業育成事業運営評価会議	3月27日	釜石市	釜石・大槌地域産業育成センター	伊勢貴	(財)釜石・大槌地域産業育成センター

◆電子機械技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
高校生ものづくりコンテスト	7月8日～7月9日	北上市	黒沢尻工業高等学校	堀田昌宏	岩手県高等学校教育研究会工業部会 機械専門部
平成17年度発明工夫点審査会	9月28日	盛岡市	工業技術センター	米倉勇雄	発明協会岩手県支部
平成17年度岩手県技能競技大会技能作品評価会	11月19日	滝沢村	岩手県産業文化センター	堀田昌宏	平成17年度岩手県技能競技大会実行委員会

◆環境技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第33回岩手県優良建具展示会	5月18日	盛岡市	盛岡市都南文化会館	有賀康弘	岩手県建具組合
平成17年度岩手県技能競技大会技能作品評価会	11月19日	滝沢村	産業文化センター	有賀康弘	平成17年度岩手県技能競技大会実行委員会
いわて夢住宅コンクール審査会	1月17日	盛岡市	県合同庁舎	有賀康弘	財団法人岩手県建築住宅センター
いわて夢住宅コンクール現地審査	1月26日	江刺市・二戸市・八幡平市	江刺市・二戸市・八幡平市	有賀康弘	財団法人岩手県建築住宅センター
第2回いわて夢住宅コンクール審査会	1月31日	盛岡市	県合同庁舎	有賀康弘	財団法人岩手県建築住宅センター
平成17年度いわて夢住宅コンクール講評検討会	2月21日	盛岡市	(財)岩手県建築住宅センター	有賀康弘	財団法人岩手県建築住宅センター
平成17年度いわて夢住宅コンクール表彰式	2月24日	盛岡市	エスポワールいわて	有賀康弘	財団法人岩手県建築住宅センター
平成18年度いわて夢住宅コンクール事例集作成会議	2月28日	盛岡市	(財)岩手県建築住宅センター	有賀康弘	財団法人岩手県建築住宅センター

◆材料技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第45回岩手県溶接技術競技会審査委員会	4月19日	盛岡市	工業技術センター	桑嶋孝幸	(社)日本溶接協会岩手県支部
平成17年度岩手県高等学校工業クラブ連盟生徒研究発表会	1月26日	北上市	さくらホール	池浩之	岩手県高等学校工業クラブ連盟
岩手県溶接技術競技会審査委員会	3月6日	盛岡市	工業技術センター	桑嶋孝幸	(社)日本溶接協会岩手県支部
岩手県溶接技術競技会	3月11日	花巻市	ポリテクセンター岩手	桑嶋孝幸	(社)日本溶接協会岩手県支部

◆醸造技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第87回南部杜氏自醸清酒鑑評会	4月5～8日	石鳥谷町	南部杜氏協会研修所	櫻井廣、中山繁喜、米倉裕一、高橋亨	(社)南部杜氏協会

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
醤油JASきき味	4月26日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
醤油JASきき味	6月27日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
卓越技能者被表彰候補者審査準備会	7月16日	盛岡市	盛岡合庁	中山繁喜	労政能力開発課
醤油JASきき味	7月25日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
醤油JASきき味	8月29日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
青森県産清酒鑑評会	9月13～ 14日	青森市	アラスカ会館	中山繁喜	青森県酒造組合
宮城県清酒鑑評会	9月16日	仙台市	宮城県産業技術総合センター	米倉裕一	宮城県酒造組合
醤油JASきき味	9月29日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
東北清酒鑑評会	10月3～7 日	仙台市	仙台国税局	櫻井廣、中山 繁喜、米倉裕一	仙台国税局
醤油JASきき味	10月24日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
醤油JASきき味	11月28日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
醤油JASきき味	1月25日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
卓越技能者被表彰候補者審査準備会	2月17日	盛岡市	盛岡合庁	中山繁喜	労政能力開発課
醤油JASきき味	2月27日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一 及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
全国市販酒類調査	3月1～2 日	仙台市	仙台国税局	櫻井廣	仙台国税局
秋田県新酒鑑評会	3月16～ 17日	秋田市	ホテルメトロポリタン秋田	中山繁喜	秋田県酒造組合
山形県新酒鑑評会	3月23～ 24日	山形市	山形県工業技術センター	米倉裕一	山形県酒造組合
醤油JASきき味	3月28日	盛岡市	岩手県味噌醤油工業協同組合	米倉裕一	岩手県味噌醤油工業協同組合

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
平成17年度(第19回)岩手県ふるさと食品コンクール審査会	9月29日	盛岡市	工業技術センター	遠山良	岩手県食品産業協議会
躍進いわての産業まつり「特産品コンクール」	10月27日	陸前高田市	道の駅高田松原	伊藤良仁	(社)岩手県産業貿易振興協会
第56回一関地方産業まつり特産品コンクール審査打合せ会	10月28日	一関市	一関文化センター	遠山良	第56回一関地方産業まつり実行委員会
岩手県観光土産品推奨審査会	11月30日	盛岡市	農林会館	遠山良	(財)岩手県観光協会
釜石特産品開発事業審査会	12月6日	釜石市	釜石教育センター	遠山良	釜石・大槌地区物産振興協会

(4) その他

◆総務部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
企業ネットワークいわて及びZn0ビジネス21研究会	7月14日	東京都	帝国ホテル	斎藤紘一	岩手県企業誘致推進委員会
企業ネットワークいわて2005（名古屋）	9月5日	名古屋市	名古屋マリオットアソシアホテル	斎藤紘一 伊勢貴	岩手県企業誘致推進委員会
ペレットクロム会議	9月29日	盛岡市	県庁	齊藤博之	林業振興課
ペレットクロム外部アドバイザー会議	10月14日	盛岡市	県庁	齊藤博之	林業振興課
産学官連携コーディネート研究会	10月18日	北上市	ワシントンホテル北上	小山康文	(株)北上オフィスプラザ
第2回Zn0ビジネス21フォーラム	11月10日	東京都	東京ドームホテル	斎藤紘一 小山康文	高知工科大学
JSTと東北公設試との連絡会議	11月14日	仙台市	東北大学片平会館	小山康文	JST研究成果活用プラザ宮城
特許流通アドバイザー管理者会議	11月30日	東京	発明協会 研究所	斎藤紘一	発明協会

◆企画デザイン部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
特許流通アドバイザー管理者会議	5月20日	東京都	発明協会 研究所	賢木祐	発明協会
漆活用による産業振興懇談会	7月5日	二戸市	二戸地方振興局	小林正信	二戸地方振興局企画総務部
第13回岩手県表面分析懇話会出席	7月22日	一関市	一関工業高等専門学校	鎌田公一	岩手県表面分析懇話会
奥州市市章候補作品の補作及びロゴ作成支援	9月27日	水沢市	水沢市役所	東矢恭明	水沢市・江刺市・前沢町・胆沢町・衣川村合併協議会
東北地域デザイン開発指導連絡会	10月14日	仙台市	東北経済産業局	小林正信 長嶋宏之	東北経済産業局
日本デザイン学会第1支部大会出席	11月19～20日	仙台市	仙台市	町田俊一	日本デザイン学会第1支部

◆電子機械技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
平成17年度第1回切削加工SWG	11月28日	東京都	(独)産総研 秋葉原サイト	堀田昌宏	(独)産総研ものづくり先端技術研究センター
ものづくりIT融合化連携研究共同体情報集積WG	12月8日	東京都	産総研 臨海センター	飯村崇	(独)産総研ものづくり先端技術研究センター

◆環境技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第1回溶融スラグの利用に関する研究推進会議	6月22日	盛岡市	岩手大学	菅原龍江、平野高広、白藤裕久、八重樫貴宗	工業技術センター
第111回「INS公開講座」	7月2日	盛岡市	岩手大学工学部	菅原龍江	INS環境リサイクル研究会
いわて循環型社会形成講座	9月2日	盛岡市	盛岡市アイスアリーナ	八重樫貴宗	NPOいわて銀河系環境ネットワーク
第2回溶融スラグの利用に関する研究推進会議	9月29日	盛岡市	岩手大学	菅原龍江、平野高広	工業技術センター
第8回環境フォーラム「地域とエネルギー・環境」	12月10日	仙台市	東北大学金属材料研究所	浪崎安治	NPOいわて銀河系環境ネットワーク
マッチング会議(特許)	12月20日	盛岡市	工業技術センター	浪崎安治、有賀康弘	岩手県知的所有権センター
岩手県再生資利用認定製品審査会	2月9日	盛岡市	盛岡地区合同庁舎	平野高広	岩手県環境生活部資源循環推進課
第3回環境シンポジウム	3月4日	二戸市	二戸市シビックセンター	菅原龍江	INS環境リサイクル研究会
第3回溶融スラグの利用に関する研究推進会議	3月17日	盛岡市	岩手大学	菅原龍江、平野高広、白藤裕久、八重樫貴宗	工業技術センター

◆材料技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
2005自動車技術会春期大会	5月18日～20日	横浜市	パシフィコ横浜	佐藤唯史	(社)自動車技術会
第3回東北マグネシウム研究会	5月24日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁、佐藤唯史	循環型社会対応産業クラスター委員会 東北マグネシウム研究会事務局
日本 Casting 工学会第146回全国講演大会	5月28日～30日	東京都	東京工業大学	池浩之、佐藤唯史	日本 Casting 工学会
日本溶接協会岩手県支部総会及び第45回溶接競技会表彰式	6月7日	盛岡市	ホテル東日本	桑嶋孝幸	日本溶接協会岩手県支部
平成17年度いわて Casting 研究会総会	6月8日	水沢市	水沢 Casting 技術交流センター	池浩之、高川貫仁	いわて Casting 研究会
自動車技術会東北支部総会	6月17日	仙台市	仙台サンプラザ	佐藤唯史	自動車技術会東北支部
日本 Casting 工学会東北支部大会	6月22日～23日	盛岡市	岩手大学	池浩之、高川貫仁、佐藤唯史	日本 Casting 工学会
平成17年度事業系廃棄物循環ビジネス創出事業に係る第1回検討会	7月13日	盛岡市	岩手県中小企業団体中央会	佐々木英幸	岩手県中小企業団体中央会
第13回岩手県表面分析懇話会	7月22日	一関市	一関工業高等専門学校	桑嶋孝幸、藤原真希	岩手県表面分析懇話会
第4回東北マグネシウム研究会	7月22日	仙台市	ホテル白萩	池浩之、高川貫仁	循環型社会対応産業クラスター委員会 東北マグネシウム研究会事務局

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
大阪大学接合科学研究所共同研究	8月29日 ～ 9月3日	大阪府	大阪大学接合科学研究所	桑嶋孝幸	大阪大学接合科学研究所
第5回東北マグネシウム研究会	9月22日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁	循環型社会対応産業クラスター委員会 東北マグネシウム研究会事務局
いわて鋳造研究会	10月12日	水沢市	水沢鋳物技術交流センター	高川貫仁	いわて鋳造研究会
平成17年度いわて鋳造研究会中間報告会	10月12日	水沢市	水沢鋳物技術交流センター	高川貫仁	いわて鋳造研究会
第40回表面科学基礎講座	10月26日 ～27日	大阪市	大阪大学	小野元	日本表面科学会関西支部
実用表面分析セミナー	10月28日	大阪市	大阪大学	藤原真希	日本表面科学会関西支部
夢県土事業中間報告会	11月7日	盛岡市	岩手大学	桑嶋孝幸	科学技術課
第21回表面技術セミナー	11月11日	盛岡市	岩手大学	鈴木一孝 藤原真希	岩手表面技術懇話会
第14回ポリマー材料フォーラム	11月15日 ～16日	東京都	タワーホール船堀	鈴木一孝	高分子学会
第6回東北マグネシウム研究会	11月24日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁	循環型社会対応産業クラスター委員会 東北マグネシウム研究会事務局
いわて鋳造研究会	12月14日	水沢市	水沢鋳物技術交流センター	高川貫仁	いわて鋳造研究会
平成17年度事業系廃棄物循環ビジネス創出事業に係る第2回検討会	12月22日	盛岡市	岩手県中小企業団体中央会	佐々木英幸	岩手県中小企業団体中央会
第7回東北マグネシウム研究会	1月25日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁	循環型社会対応産業クラスター委員会 東北マグネシウム研究会事務局
第8回東北マグネシウム研究会	1月25日	仙台市	ホテル白萩	茨島明 高川貫仁	循環型社会対応産業クラスター委員会 東北マグネシウム研究会事務局
いわて鋳造研究会	3月22日	奥州市	プラザイン水沢	池浩之	いわて鋳造研究会
平成17年度事業系廃棄物循環ビジネス創出事業に係る第3回検討会	3月22日	盛岡市	ホテルルイズ	佐々木英幸	岩手県中小企業団体中央会

◆醸造技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
東北6県酒造技術指導機関協議会	4月22日	仙台市	仙台国税局	櫻井廣	仙台国税局
全国清酒技術者会東北地区大会	7月5～6日	秋田県	サンルーラル大潟	中山繁喜	全国清酒技術者会
いわて「どぶろく」会議	9月8日	遠野市	たかむろ水光園	櫻井廣	農業振興課
東北6県酒造技術指導機関協議会	10月6日	仙台市	仙台国税局	櫻井廣	仙台国税局
全国酒造技術指導機関合同会議	10月18日	東京都	合同庁舎	櫻井廣	国税庁

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
平成17年度「ブランドニッポン」東日本現地研究会	5月11日～12日	群馬県	ホテル聚楽	菊地淑子	(独)農業・生物系特定産業技術研究機構作物研究所麦類研究部
岩手県麦・大豆等産地体制確立推進協議会麦部会	5月24日	盛岡市	エスポワールいわて	遠山良 島津裕子	岩手県農林水産部農産園芸課
岩手県産小麦現地検討会	6月14日	盛岡市	JAいわて中央グリーンセンターとなん	島津裕子 菊地淑子	岩手県農林水産部農産園芸課
平成17年度雑穀大規模モデル実証圃現地検討会	7月20日	花巻市	JAいわて花巻総合営農指導拠点センター	前田穰	岩手県農林水産部農産園芸課
平成17年度岩手県麦・大豆栽培研究会	8月26日	盛岡市	岩手県産業文化センター	菊地淑子	岩手県麦・大豆等産地体制確立推進協議会
公開シンポジウム「麦類の最新の研究成果と今後の研究推進」	12月6日	つくば市	農林水産省技術会議事務局筑波事務所	菊地淑子	(独)農業・生物系特定産業技術研究機構作物研究所麦類研究部
新商品「胡堂のそば」・「がらっぱちそば」発表会	2月22日	紫波町	ラ・フランス温泉館	遠山良	紫波フルーツパーク
アロニア関連試食会	3月20日	盛岡市	盛岡てづくり村	小浜恵子	盛岡市産業部農政課

4 試験・設備利用業務

4-1 依頼試験

(単位:件,円)

試験・分析等項目	17年度 A		16年度 B		増減 A-B	
	件数	手数料額	件数	手数料額	件数	手数料額
燃料試験	174	555,100	162	507,400	12	47,700
窯業試験	20	88,320	31	154,360	△ 11	△ 66,040
非金属材料試験	82	172,400	73	128,800	9	43,600
金属材料試験	1,392	1,986,600	535	743,500	857	1,243,100
精密測定試験	82	355,700	63	257,100	19	98,600
金属組織試験	126	747,500	249	1,628,900	△ 123	△ 881,400
金属非破壊試験	72	194,400	61	155,700	11	38,700
鋳物砂試験	0	0	0	0	0	0
非金属総合試験・金属総合試験	36	299,950	110	1,121,350	△ 74	△ 821,400
木製材料試験	38	125,600	32	96,000	6	29,600
繊維及び繊維製品の物理試験	0	0	0	0	0	0
繊維及び繊維製品の化学試験	0	0	0	0	0	0
染色物耐光堅ろう度試験	0	0	0	0	0	0
染色物摩擦堅ろう度試験	0	0	0	0	0	0
染色物洗濯堅ろう度試験	0	0	0	0	0	0
比重測定試験	47	67,100	31	46,900	16	20,200
塗装・塗膜試験	290	1,151,800	117	872,100	173	279,700
電磁波測定試験	0	0	0	0	0	0
食品試験	12	85,450	18	93,360	△ 6	△ 7,910
定性分析	900	5,160,400	563	4,931,200	337	229,200
定量分析	917	4,676,600	765	3,785,200	152	891,400
加工	40	391,730	6	721,860	34	△ 330,130
商業美術図案	42	698,070	34	611,930	8	86,140
図案および設計	6	273,510	3	133,890	3	139,620
情報検索	0	0	0	0	0	0
副本	95	38,000	26	10,400	69	27,600
その他	35	91,300	32	74,320	3	16,980
合計	4,406	17,159,530	2,911	16,074,270	1,495	1,085,260

4-2 設備利用

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

(1)施設使用

(単位:件、時間、円)

担当部	施設名	17年度 A					16年度 B					増減 A-B		
		単位	単価	件数	使用時間	使用料額	単位	単価	件数	使用時間	使用料額	件数	使用時間	使用料額
電子機	電波暗室	1時間	10,000	105	619	6,190,000	1時間	10,000	73	416	4,160,000	32	203	2,030,000

(2)機械器具貸付

(単位:件、時間、m、円)

担当部	機械器具名	17年度 A					16年度 B					増減 A-B		
		単位	単価	件数	使用時間等	貸付料額	単位	単価	件数	使用時間等	貸付料額	件数	使用時間等	貸付料額
企画デザイン	モデル作製支援装置		600	23	56	33,600		600	13	29	17,400	10	27	16,200
	恒温恒湿器		200	201	4,608	921,600		200	106	2,500	500,000	95	2108	421,600
	商品性能試験用環境シミュレーション装置		1,500	5	54	81,000		2,700			0	5	54	81,000
	製品解析用3次元モデル試作装置		2,200 (材料費別途加算)	26	160	448,627		2,200 (材料費別途加算)	27	206	586,338	△ 1	△ 46	△ 137,711
	3次元データ入力装置		1,500			0		1,500	3	12	18,000	△ 3	△ 12	△ 18,000
	マイクロフォーカスX線装置		4,500	23	31	139,500		4,500	25	25	112,500	△ 2	6	27,000
	CNCパイプベンダー		1,600	5	9	14,400		1,600	7	20	32,000	△ 2	△ 11	△ 17,600
	高精度ワイヤ放電加工機		2,900	5	24	69,600		2,900	7	29	84,100	△ 2	△ 5	△ 14,500
	走査イオン顕微鏡		5,100	13	69	351,900		5,100	8	51	260,100	5	18	91,800
	レーザー三次元測定器		1,500	6	11	16,500		1,500	1	2	3,000	5	9	13,500
電子機械	ウォータージェット加工機		2,900	31	107	310,300		2,900	7	12	34,800	24	95	275,500
	表面粗さ等測定器		1,500			0		1,500	8	28	42,000	△ 8	△ 28	△ 42,000
	3成分動力計		300			0		300	2	8	2,400	△ 2	△ 8	△ 2,400
	真円度測定機		1,400	24	28	39,200		1,400	2	4	5,600	22	24	33,600
	精密旋盤		800			0		800	2	8	6,400	△ 2	△ 8	△ 6,400
	設計解析支援システム		5,400	24	96	518,400		5,400	33	132	712,800	△ 9	△ 36	△ 194,400
	〃(有限要素解析プログラム)		1,800	157	476	856,800					0	157		856,800
	平坦度測定装置		1,600	3	6	9,600		1,600	1	2	3,200	2	4	6,400
	乾燥機		200			0		200	1	1	200	△ 1	△ 1	△ 200
	熱衝撃試験器		800	281	6,246	4,996,800		800	89	1,993	1,594,400	192	4253	3,402,400
環境	マシニングセンタ		2,100	2	8	16,800					0	2	16,800	
	測定顕微鏡		1,100	2	3	3,300					0	2	3,300	
	仕上機械器具		3,400	12	25	85,000		3,400	37	138	469,200	△ 25	△ 113	△ 384,200
	巾出乾燥機刷毛機械設備		1,400	3	3	4,200		1,400	1	2	2,800	2	1	1,400
	カード機		300	6	9	2,700		300	9	16	4,800	△ 3	△ 7	△ 2,100
	高速度ルーター	1時間	300	5	7	2,100	1時間	210	2	0	0	3	7	2,100
	ユニークサンダー		300	13	18	5,400		300	9	15	4,500	4	3	900
	ユニバーサルサンダー		200	12	15	3,000		200	5	14	2,800	7	1	200
	フリーボール盤		200	12	16	3,200		200	8	23	4,600	4	△ 7	△ 1,400
	縦突きスライサー		1,500	2	11	16,500		1,500	3	6	9,000	△ 1	5	7,500
材料	スポンジマシン		800	7	13	10,400		800	15	21	16,800	△ 8	△ 8	△ 6,400
	コンウッド蒸気加熱システム		2,600	1	4	10,400		2,600	1	4	10,400	0	0	0
	コンウッド圧縮プレスシステム		1,800	1	1	1,800		1,800	1	1	1,800	0	0	0
	耐候性試験機		300	87	1,872	561,600		300	50	1,200	360,000	37	672	201,600
	促進耐候性試験機		1,000			0		1,000	1	20	20,000	△ 1	△ 20	△ 20,000
	プラズマ溶射装置		3,300	5	7	23,100		8,200			0	5	7	23,100
	熱分析装置		600	3	11	6,600		600	6	14	8,400	△ 3	△ 3	△ 1,800
	メッキ膜厚測定装置		600			0		600	2	4	2,400	△ 2	△ 4	△ 2,400
	自動エリプソメータ		600	15	19	11,400		600	19	19	11,400	△ 4	0	0
	恒温槽付き引張試験機		500	19	46	23,000		500	4	8	4,000	15	38	19,000
材料	顕微FT-IR		1,000	50	152	152,000		1,000	37	83	83,000	13	69	69,000
	X線回折装置		1,500	1	3	4,500		1,500	1	4	6,000	0	△ 1	△ 1,500
	走査型電子顕微鏡		800	16	35	28,000		800	12	53	42,400	4	△ 18	△ 14,400
	オージェ表面解析装置		4,500	12	72	324,000		4,500	12	68	306,000	0	4	18,000
	デジタル式微小硬度計		400	6	10	4,000		400	1	2	800	5	8	3,200
	原子間力顕微鏡		2,600	4	13	33,800		2,600			0	4	13	33,800
	微小部X線回折装置		2,100	15	47	98,700		2,100	17	34	71,400	△ 2	13	27,300
	高周波プラズマ分析システム		2,500			0		2,500	3	18	45,000	0	△ 18	△ 45,000
	300KN精密材料試験機		1,100	7	21	23,100		1,100	3	3	3,300	4	18	19,800
	金属用光学顕微鏡		600	3	3	1,800		600			0	3	3	1,800

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

(単位:件、時間、m、円)

担当部	機 械 器 具 名	17 年 度 A				16 年 度 B				増 減 A - B				
		単位	単価	件数	使用時間等	貸付料額	単位	単価	件数	使用時間等	貸付料額	件数	使用時間等	貸付料額
材料	蛍光X線分析装置		2,300	30	62	142,600		2,300	36	122	280,600	△ 6	△ 60	△ 138,000
	全自動接触角測定装置		400	7	22	8,800		400	3	4	1,600	4	18	7,200
	熱分析システム		2,400	11	53	127,200		2,400	10	37	88,800	1	16	38,400
	高温ビッカース硬さ試験機		1,000			0		1,000	1	6	6,000	△ 1	△ 6	△ 6,000
	摩擦磨耗試験器		700	3	19	13,300		700	1	3	2,100	2	16	11,200
	万能材料強度試験システム		1,800	2	2	3,600		1,800	4	4	7,200	△ 2	△ 2	△ 3,600
	超微小硬さ試験機		600	4	23	13,800		600	2	5	3,000	2	18	10,800
	工業用X線透過検査装置		700			0		700	1	3	2,100	△ 1	△ 3	△ 2,100
	炭素硫黄同時分析装置		2,400	3	4	9,600		2,400	1	1	2,400	2	3	7,200
	ブリネル硬さ試験機		200			0		200	2	2	400	△ 2	△ 2	△ 400
	発光分光分析装置		1,100	4	6	6,600		1,100	1	2	2,200	3	4	4,400
	電界放射型電子顕微鏡		4,000	5	8	32,000		4,000	1	2	8,000	4	6	24,000
	加圧雰囲気炉		1,100	1	8	8,800		1,100	1	3	3,300	0	5	5,500
	ガス分析装置		4,200	1	1	4,200					0	1	1	4,200
	エスカ表面解析装置		5,500	1	7	38,500					0	1	7	38,500
	X線マイクロアナライザー		7,000	26	37	259,000					0	26	37	259,000
	レーザー顕微鏡		1,100	23	31	34,100					0	23	31	34,100
	ニューマプラスター		300	3	5	1,500					0	3	5	1,500
	精密研磨機		300	4	10	3,000					0	4	10	3,000
	溶融昆練機	1時間	1,400	4	19	26,600	1時間				0	4	19	26,600
	動的接触角測定装置		400	4	14	5,600					0	4	14	5,600
	シャルピー衝撃試験機		300	3	6	1,800					0	3	6	1,800
	精密切断機		400	1	3	1,200					0	1	3	1,200
高速ガス溶射装置		700			0		700	1	1	700	△ 1	△ 1	△ 700	
フーリエ変換核磁気共鳴装置		5,000			0		5,000	4	22	110,000	△ 4	△ 22	△ 110,000	
醸造	ミニ精米機(30kg)		400	25	195	78,000		400	5	40	16,000	20	155	62,000
	自動製麹機(120kg)		1,500	4	48	72,000		1,500	13	120	180,000	△ 9	△ 72	△ 108,000
	果実酒製造装置		500	1	4	2,000					0	1	4	2,000
	GC質量分析装置		1,200			0		1,200	1	3	3,600	△ 1	△ 3	△ 3,600
	熱風循環式精密高温乾燥機		300			0		300	5	30	9,000	△ 5	△ 30	△ 9,000
食品	味認識装置		600			0		600	1	6	3,600	△ 1	△ 6	△ 3,600
	真空凍結乾燥機		600	3	48	28,800					0	3	48	28,800
	卓上型超遠心分離機		500	1	5	2,500					0	1	5	2,500
	集中制御式恒温恒湿器		200	1	6	1,200					0	1	6	1,200
	恒温恒湿器		300	44	948	284,400					0	44	948	284,400
	食品加圧試験装置		900			0		900	29	30	27,000	△ 29	△ 30	△ 27,000
	蛍光イメージアナライザー		800			0		800	1	4	3,200	△ 1	△ 4	△ 3,200
物性試験システム		500			0		500	12	52	26,000	△ 12	△ 52	△ 26,000	
合 計			1,367		11,478,927			737		6,292,838	633		5,186,089	
総 計			1,472		17,668,927			810		10,452,838	662		7,216,089	

注) 平成16年1月5日付けで機器貸付料金を改定したため、一部の同一機器で複数の単価設定となっている。

5 人材養成業務

5-1 中小企業開発能力強化推進事業

(1) 長期共同研究

【事業概略】 製品開発・技術革新のために岩手県工業技術センターに約1年間技術者を派遣して、設備機器を利用し研究員のアドバイスを受けながら共同研究を行います。

No.	研修生氏名	所 属	担当部	担当者
1	大羽澤 仁志	盛岡セイコー工業(株)	電子機械技術部	泉田 福典
2	ジェイミー・ブルース	(株)ドリームアクセス		長谷川 辰雄
3	及川 幸男	盛岡東京電波(株)久慈工場		堀田 昌宏
4	遠藤 崇	(株)ミクニ		和合 健
5	鄭 鋼	(株)ニュートン		和合 健
6	中屋敷 利幸	(株)ミクニ		和合 健
7	井上 研司	(株)東光舎		飯村 崇
8	伊藤 達也	伊藤工作所		園田 哲也
9	小川 真司	NPOいわて銀河系環境ネットワーク	環境技術部	浪崎 安治
10	花岡 良城	イーハトーヴ ナスカ		浪崎 安治
11	阿部 桂彦	(株)北洲		穴沢 靖
12	高橋 剛	日東工業(株)花巻工場		穴沢 靖
13	松田 隆至	(社)日本塗装工業会岩手県支部		穴沢 靖
14	鈴木 定平	(協)岩手木工センター		有賀 康弘
15	及川 雄	(有)藤里木工所		有賀 康弘
16	澤田 強	ミネックス(株)		平野 高弘
17	小竹 次郎	イーエヌ大塚製薬(株)	材料技術部	三浦 通利
18	三上 守	岩手アライ(株)		鈴木 一孝
19	田村 孝	(株)アイカムス・ラボ(岩大インキュラボ内)		桑嶋 孝幸
20	柳生 孝之	(株)ユニカ		桑嶋 孝幸
21	太田 利夫	(株)釜石電気製作所		桑嶋 孝幸
22	辻見 重勝	東和食品(株)		池 浩之

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	研修生氏名	所 属	担当部	担当者
23	大久保 利之	(財)釜石・大槌地域産業育成センター	材料技術部	池 浩之
24	岩崎 隆	横河電子機器(株)		池 浩之
25	石岡 利幸	岩手ニッカ(株)		齋藤 貴
26	藤原 英治	岩手ニッカ(株)		齋藤 貴
27	金野 勝久	(株)大和化成研究所	食品技術部	小浜 恵子
28	山内 優	(株)青三		伊藤 良仁
29	吉田 秀樹	(株)青三		伊藤 良仁
30	佐々木 誠	(株)小川テック 岩手工場		伊藤 良仁
31	和田 工	海拓舎(株)		及川 和志
32	大沢 和義	蘇泥陶房	企画デザイン部	東矢 恭明
33	工藤 登良	岩手木工センター		東矢 恭明
34	高橋 弘美	サンポット(株)		東矢 恭明

(2) 短期共同研究

【事業概略】 技術的な問題解決を目的とします。岩手県工業技術センターに約1ヶ月間技術者を派遣して、設備機器を利用しながら共同研究を行います。

No.	研修生氏名	所 属	担当部	担当者
1	小田島 勇	滴生舎	環境技術部	浪崎 安治
2	菅原 昭	一関木工業協同組合		浪崎 安治
3	澤田 敏男	(有)サワダ健装		穴沢 靖
4	佐藤 晃	(有)ファーストコートサービス		穴沢 靖
5	田鎖 昇	トア木材(株)		有賀 康弘
6	佐々木 栄洋	(株)栄組		八重樫 貴宗
7	若色 健美	東和工房		八重樫 貴宗
8	谷藤 晋一	(株)コーンズ・エージェー東北営業所		八重樫 貴宗
9	朝倉 健 阿部 順一	遠野産新規種類製造研究会	醸造技術部	櫻井 廣
10	小野 裕美	廣田酒造店		中山 繁喜
11	伊藤 純治	(株)大門食品	食品技術部	島津 裕子
12	伊藤 達也	伊藤工作所		島津 裕子
13	鹿糖 久助	味蕾社		小浜 恵子
14	佐藤 夏史	イーエヌ大塚製菓(株)		小浜 恵子
15	脇坂 奈緒美	岩手ケミカル(株)		小浜 恵子
16	本間 夏彦	(株)菜花堂		武山 進一
17	伊藤 恒利	(株)マーマ食品		武山 進一
18	河野 通洋	(株)八木澤商店		武山 進一
19	高橋 文和	ミヤコ(株)		菊地 淑子
20	武山 愿	岩手県パン工業組合		菊地 淑子
21	内田 光則	岩手ケミカル(株)		前田 穰
22	小塚 亮介	(株)グローバル伸和製菓	及川 和志	
23	杉本 勝五郎	杉本工芸	企画デザイン部	小林 正信
24	小川原 勝美	(株)オノダ		東矢 恭明
25	葛巻 元	南部鉄器販売(株)虎山工房		長嶋 宏之
26	千葉 史	(株)ラング(岩大イインキュラボ内)		長嶋 宏之

5-2 アドバンストORT事業

【事業概略】 高度技術者育成研修の略称。既に技術者研修の経験のある者を対象に、より高度な技術や最先端の技術に係る研修及び技術開発を工業技術センターと企業現場で行います。

No.	研修生氏名	所属	担当部	担当者	期間
1	杉山 智之	(株)渡辺製作所 花巻研究所	電子機械技術部	和合健	6月22日～3月31日
2	伊藤 達也	伊藤工作所	電子機械技術部	園田哲也	6月22日～3月31日
3	及川 敬一	(株)及精製造所	材料技術 電子機械技術部	佐藤唯史 園田哲也	6月22日～3月31日
4	今野 貴史	日本電炉(株)東北ガルバセンター	材料技術部	桑嶋孝幸、斎藤貴、三浦通利	6月22日～3月31日

5-3 研修生受入

No.	研修生氏名	所属	研修内容	担当者	期間
1	長谷川 順也	岩手大学工学部 機械工学科	創生放電加工における汎用ミーリングCAMでの高精度金型加工	和合健	10月3日～3月20日
2	黒羽 正規	岩手大学大学院 工学研究科フロンティア材料機能工学専攻	ZnO膜の作製と評価	泉田福典	5月30日～3月31日
3	入宇田 啓樹	岩手大学大学院 工学研究科フロンティア材料機能工学専攻	金属膜の加工	泉田福典	5月30日～3月31日
4	菅原 潤	岩手大学 工学研究科フロンティア材料機能工学専攻	MOCVDによるZnO薄膜の作製と評価に関する研修	大嶋江利子	5月16日～3月31日
5	高橋 輝一	岩手大学大学院 工学研究科フロンティア材料機能工学専攻	ZnO膜の作製と評価	泉田福典	5月16日～3月31日
6	菊地晃徳	岩手大学大学院 工学研究科	県境不法投棄物溶融スラグ細骨材を用いたコンクリートの水和物評価	平野高広	6月20日～12月15日
7	坪倉理絵	岩手大学工学部 建設環境工学科	県境不法投棄物溶融スラグ細骨材を用いたセメントペースト硬化体の評価	平野高広	8月1日～3月31日
8	遠藤 忠	岩手大学工学部 材料物質工学科材料プロセス講座	鑄鉄粉末材料を活用した表面改質関連技術の習得	桑嶋孝幸	5月1日～3月31日
9	石田 佳範	岩手大学大学院 工学研究科福祉システム工学専攻	溶射技術の開発(ハイドロキシアパタイト皮膜の作成)	桑嶋孝幸	5月10日～3月31日
10	熊谷 和重	岩手大学大学院 工学研究科 博士後期課程 物質工学専攻	高機能性・高安全性生体用Co-Cr-Mo合金の創生と評価	小野元	6月1日～3月31日
11	大畑 素子	御茶ノ水女子大学大学院 人間文化研究科博士後期課程 人間環境科学講座	酵母からの粗酵素調整方法および酵素科学的分析法等の習得	小浜恵子	5月16日～3月31日
12	菊池 智恵子	岩手大学教育学部 生涯教育課程生活システム選修	味噌醸造に関連する酵母の取り扱い方法	小浜恵子	5月16日～3月31日

5-4 工業技術センター発ベンチャー支援

本事業は、民間経験と高い技術力のある人材を県内外から公募し、市場ニーズに沿った実用化技術と民間企業への技術移転を推進し、研究開発型企业への起業化を育成支援するものです。
公募により決定された以下の2テーマについて、H16年度から事業を実施し、H17年度は最終年度でした。

No.	研修生氏名	研修内容	担当者	期間
1	原田善之	硼化物超伝導体を用いた超伝導デバイスの開発	泉田福典	4月1日～3月31日
2	大宮忠仁	乾式トリアジンチオール皮膜を用いる金型の離型技術	鈴木一孝	4月1日～3月31日

H17実績

起業パートナーとユーザ確保のための産産連携、制度資金導入による研究と事業化の支援

- 原田氏：硼化物超伝導薄膜の成膜技術を確立し、デバイス応用技術を開発。特許出願。
デバイス製品化のため、JSTサテライト岩手の「地域イノベーション創出総合支援事業(重点地域研究開発推進プログラム)」に応募、採択された。期間：H18～20年度。3年間で9千万円の予定。
- 大宮氏：実金型による耐久性試験を実施し、目標の離型耐久性を実現。
得られた技術を企業移転することに成功。

※経営面については(財)いわて産業振興センターが支援

6 情報提供業務

6-1 定期刊行物の発行

(1) 研究報告第12号 <2005年度版> …… 200部

掲載テーマ数:37

平成16年度に工業技術センターで実施した研究の論文集「工業技術センター研究報告第12号」をデジタルデータとしてCD-ROM版で刊行した。(平成17年8月発行)

(2) 平成16年度業務年報 …… 200部

平成16年度に実施した工業技術センター業務について取りまとめデジタルデータとし、上記研究報告CD-ROMに収録、刊行した。(平成17年8月発行)

(3) 技術情報誌 …… 3,200部

年1回発行。No.23(平成17年6月発行)

【内容】

- お客様の視点に立った企業支援! …… 岩手県工業技術センター所長 齋藤絃一
- 研究員へのダイヤルインシステム導入について
- 組織変更のお知らせ
- プロジェクト研究一覧
- 研究員紹介 …… 材料技術部 桑嶋 孝幸
- 平成16年度導入設備の概要
- 研究成果の紹介
- 知的所有権センター・発明協会からのお知らせ
- 人事異動
- 職員名簿

6-2 特許情報等の提供

工業技術センター内の知的所有権センターでは、「特許電子図書館端末機器」を設置し、産業財産権情報の閲覧、提供を行っています。

(1) 利用者数

特許電子図書館	CD-ROM 公報	紙媒体公報 (特許・実用)	紙媒体公報 (意匠・商法)	索引・抄録等	合計
167人	0人	0人	0人	0人	167人

(2) 文献閲覧物複写状況

[(社)発明協会岩手県支部委託] …… 656件

6-3 知的所有権センター

特許情報の有効活用を促進するため、岩手県知的所有権センターでは、平成17年度において次の事業を実施した。

(1) 相談・指導

(a) 知的所有権アドバイザー相談会(年12回)

開催日	開催場所	件数	開催日	開催場所	件数
17. 4.20	宮古地方振興局	6	17.11. 9	大船渡地方振興局	4
17. 5.18	いわて農林水産知的財産相談センター	4	17.12.14	花巻市起業化支援センター	0
17. 6. 7	二戸地方振興局	2	18. 1.18	北上市基盤技術支援センター	1
17. 7.13	(財)釜石・大槌地域産業育成センター	3	18. 2. 8	水沢市鋳物技術交流センター	3
17. 8. 4	久慈地方振興局	4	18. 3. 8	岩手県立大学	1
17. 9.14	宮古地方振興局	2	18. 3.15	岩手県工業技術センター	5
合 計(件)					35

(b) 相談内容

No.	相談内容	件数
1	特許の基本について	11
2	特許の権利化について	4
3	特許の抵触問題について	3
4	商標の基本について	8
5	商標の権利化について	7
6	商標の抵触問題について	2
合 計(件)		35

(2) 情報提供

(a) 特許電子図書館(IPDL)端末機利用実績

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
インターネット端末機	18	11	17	12	20	13	22	13	7	11	10	13	167

(b) 特許電子図書館(IPDL)指導実績

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
センター指導	40	25	29	24	18	25	31	25	20	25	26	21	309
訪問指導	12	11	8	12	15	10	11	15	12	13	11	14	144
講演会・説明会	0	2	6	0	1	0	3	3	5	4	3	1	28
普及啓発	7	9	9	3	7	4	3	5	7	4	4	8	70

(3) 流通支援

(a) 実績一覧(特許流通アドバイザー交代により7月からの実績になります)

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
企業等訪問件数	-	-	-	39	33	43	26	65	48	106	40	45	445
企業技術ニーズ把握	-	-	-	12	7	2	1	7	11	26	1	7	74
企業への特許案件紹介	-	-	-	8	7	5	7	20	6	17	11	18	99

(b) 特許流通成立案件

実施権許諾契約件数 17件 (うち1件は生産委託契約)

オプション契約 0件

(c) 岩手県知的所有権センター印刷物

岩手県知的所有権センターだより第10号(平成18年1月)・・・ 3,500部

(4) 事業化支援

知的財産事業化コーディネーター派遣事業

知的財産権の有効活用を目的に知的財産事業化コーディネーターを派遣し、マーケティング調査やビジネスプラン作成支援等を行った。

支援対象企業等 19社

支援打ち合わせ回数 56回

6-4 広報活動

(1) 研究成果発表会

【日 時】平成17年5月13日(金) 13:00～17:00

【会 場】岩手県工業技術センター

【参加人数】175名 (内訳:企業等92名, 支援機関22名, 大学等11名, 県市町村43名, マスコミ7名)

【内 容】○基調講演(50分)

◆「岩手における当社の今後の戦略」

(関東自動車工業(株)岩手工場 常務取締役岩手工場長 金井雅仁氏)

○企業発表(発表15分, 質疑5分)

◆めっきスラッジの還元処理技術

((株)東京ワイヤー製作所 取締役総務部長 佐々木 廣氏)

◆未利用資源を活用した環境資材の開発

(NPOいわて銀河系環境ネットワーク 理事 和田清美氏)

○自治体発表(発表15分, 質疑5分)

◆遠野市における構造改革特区(どぶろく特区)の取組みと効果

(遠野市遠野ツーリズム推進室 主事 永田 裕氏)

○口頭発表(発表15分, 質疑5分)

◆ナンプコムギの特性とパン加工

(食品技術部 島津裕子)

◆酸味を特徴とした低アルコール清酒の開発

(醸造技術部 中山繁喜)

◆いわて型チップボイラーの開発

(電子機械技術部 園田哲也)

◆マイクロマシニングによる微細穴加工技術

(電子機械技術部 和合 健)

◆蒸着法を用いた新規金型離型技術の開発

(材料技術部 鈴木一孝)

【その他】○特許等相談会(13:00～17:00、地域融合化センター)

○技術相談会(13:00～17:00)

(2) 一般公開

【日 時】平成17年9月30日(金)～10月1日(土) 10:00～17:00

【来所者数】1,300名 (30日:349名, 2日:951名)

【会 場】工業技術センター 1階 (本館、実験棟)

【内 容】○展示, 実演コーナー (試験研究機器紹介、加工機械等実演、試食試飲等)

No	ジャンル	コーナー
1	つくる	あなたも鋳物職人
2	見る	岩手から世界へ～酸化亜鉛の可能性～
3	見る	ゴミ! ビフォーアフター
4	見る・つくる	レーザーで彫る
		木に形をはめ込む
5	見る	計る・測る・量る
6	見る	知的所有権センター紹介
7	計る	速度を計測する
8	食べる	おいしい岩手を食べよう
9	見る	機能を塗る・塗料と塗装
10	さわる	君もロボット操縦士!

○共催行事等

- 1) 第41回岩手県発明くふう展 ((社)発明協会岩手県支部共催)
 県内の児童・生徒・一般の作品(約150点)を展示
 全国学生児童発明展の入選作品を展示
- 2) 盛岡少年刑務所製品の展示販売 (協賛:盛岡少年刑務所)

○その他

- ・スタンプラリーとアンケート回答者には記念品を贈呈
 (梟型文鎮、固形石鹼、リサイクルキャンドル)
- ・手荷物入れとして生分解性プラスチックによるポリ袋を配布

【アンケート結果】(1,033通回収)

質問事項	選択肢	人	%
あなたは？	幼児	97	9.4
	小学生	240	23.2
	中学生	23	2.2
	高校生	10	1.0
	大学生	10	1.0
	一般	653	63.2
何で知った？	ポスター	146	14.1
	チラシ	281	27.2
	テレビ/ラジオ	117	11.3
	新聞	38	3.7
	HP/メール	71	6.9
	その他	418	40.5
印象？	良い	686	66.4
	やや良い	205	19.8
	普通	97	9.4
	やや悪い	3	0.3
	悪い	5	0.5
何回目？	初めて	657	63.6
	2回目	201	19.5
	3回目以上	163	15.8
どこから？	盛岡市内	700	67.8
	滝沢	26	2.5
	矢巾	50	4.8
	紫波	27	2.6
	他盛岡圏	30	2.9
	岩手中部圏	96	9.3
	胆江圏	24	2.3
	両磐圏	26	2.5
	気仙圏	4	0.4
	釜石圏	8	0.8
	宮古圏	18	1.7
	久慈圏	1	0.1
	二戸圏	0	0.0
	県外	9	0.9
その他	0	0.0	

(3) 外部展示会等での成果発表

・イーハトーブの科学と技術展 in 北上

- 【日 時】平成17年7月18日(祝) 10:00～16:00
- 【会 場】江釣子ショッピングセンター PAL
- 【主 催】岩手大学、岩手大学ロボットコンテスト実行委員会、INS、北上市
- 【共 催】岩手県工業技術センター、北上工業クラブ、(協)江釣子ショッピングセンター
- 【内 容】○センター紹介パネル、研究成果パネル展示
○ビアシュタンゲン、ヤマブドウジュースの試食・試飲

・第10回イーハトーブの科学と技術展

- 【日 時】平成17年8月20日(土)～21日(日) 10:00～19:00
- 【会 場】イオン盛岡ショッピングセンター 2階イオンホール
- 【主 催】岩手大学地域連携推進センター、岩手大学、岩手ネットワークシステム(INS)他
- 【後 援】岩手県、岩手県教育委員会、岩手県工業技術センター、盛岡市他
- 【来場者数】約 2,000名
- 【内 容】○研究成果パネル・実物展示
○小型箏「和音(かずね)」の展示

・第40回水沢市産業まつり(商工業展)

- 【日 時】平成17年10月22(土)～23日(日) 9:00～16:00
- 【会 場】水沢市体育館
- 【主 催】水沢市産業まつり実行委員会(水沢市)
- 【来場者数】15,000人
- 【内 容】○センター紹介手づくりビデオ上映
○業務紹介パネル展示
○「木象嵌」の製作実演(記念品として600個配布)
○小型箏「和音(かずね)」の展示

・いわて・みやぎ自動車関連技術展示商談会 in 刈谷

- 【日 時】平成17年8月20日(土)～21日(日) 10:00～17:00
- 【会 場】愛知県刈谷市産業振興センター あいおいホール
- 【主 催】岩手県、宮城県
- 【来場者数】約 1,000名
- 【内 容】○業務紹介パネル展示
○研究成果パネル・実物展示

(4) 成果の新聞等への掲載

No.	誌名	掲載月日	見出し等
1	盛岡タイムス	平成17年4月1日	基準値を超える六価クロム ホワイトペレット焼却灰から
2	盛岡タイムス	平成17年4月5日	どぶろく初仕込み 雫石町の民宿3施設で 29日には試飲会も
3	岩手日報 (夕刊)	平成17年4月8日	融雪システム開発 県工業センターとサンポット 道の駅(住田)で試験 小型化実現コスト課題
4	読売新聞	平成17年4月28日	浄法寺塗(浄法寺) 使い込むほど 増す光沢
5	岩手日報	平成17年5月14日	関東自工工場長 増産計画を語る 盛岡で講演
6	盛岡タイムス	平成17年5月15日	どぶろく特区の報告も 県工業技術センターで研究成果発表会開く
7	岩手日報 (夕刊)	平成17年5月17日	県の発明「実用型」に 職員報奨金増額を検討 契約特許まだ10件 民間への貢献促す
8	岩手日報	平成17年7月20日	家具輸出に意欲十分 盛岡で説明会 業者、ノウハウ勉強へ
9	盛岡タイムス	平成17年8月7日	盛南産業用地へ第1号 急成長のバイオ関連
10	岩手日報	平成17年8月16日	酸化亜鉛で紫外線センサー 県内の産学官4団体が共同開発へ 携帯市場へ参入目指す
11	盛岡タイムス	平成17年8月21日	最先端の研究を紹介 イーハトーヴの科学と技術展 岩手大などがブース
12	読売新聞	平成17年8月25日	アスベスト 水沢の2小学校で確認 市、新たに7施設分析へ
13	朝日新聞	平成17年9月1日	使いやすさで世界に売り込む 日本の伝統工芸品をジェトロが見本市へ
14	朝日新聞	平成17年9月15日	県工業技術センター一般公開
15	岩手日報	平成17年9月15日	味と香り 仕上がり上々 県清酒鑑評会
16	盛岡タイムス	平成17年9月16日	本県清酒 杜氏も参加 一緒に鑑評
17	盛岡タイムス	平成17年9月18日	文化を輸出する心構え 海外見本市で成功するために いわて家具輸出研究会
18	朝日新聞	平成17年10月1日	アイデア作品 ずらりと150点 盛岡
19	岩手日報	平成17年10月13日	酸化亜鉛LED開発 青色ダイオード量産に道 岩手大グループ、世界初
20	岩手日報 (夕刊)	平成17年10月14日	伝統に使いやすさ融合 南部鉄瓶が特別賞 組合と県センター合作
21	盛岡タイムス	平成17年10月17日	グッドデザイン特別賞に 共同開発のユニバーサル鉄瓶
22	朝日新聞	平成17年10月27日	ペレットストーブ「安全」 六価クロム検出問題 県、調査結果と防止策
23	朝日新聞	平成17年10月27日	伝統の鉄瓶に新味 南部鉄瓶グッドデザイン特別賞受賞 使いやすさ追求し形に
24	岩手日報	平成17年10月29日	岩手大の2専攻課程 「寒冷地生命」の研究も 06年度新設の概要発表
25	盛岡タイムス	平成17年10月29日	モノづくり専攻を開設 岩手大学大学院 金型・鋳造の修士課程

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	誌名	掲載月日	見出し等
26	日本経済新聞	平成17年10月29日	岩手大学大学院 金型・鋳造専攻を設置 来年4月、定員10人
27	岩手日報	平成17年11月2日	実用化の道 加速なるか 県内産業振興の光に 開発競争激しく 産学官の連携カギ
28	盛岡タイムス	平成17年11月15日	一流品を売れ 海外市場で成功するには いわて家具輸出研究会
29	岩手日報	平成17年11月19日	米粉パンおいしいぞ 盛岡で講演会 製法熱心に学ぶ
30	盛岡タイムス	平成17年11月19日	学校給食に米粉パン 工業技術センターで講演会
31	岩手日報	平成17年11月23日	グッドデザイン特別賞を受賞した南部鉄瓶 デザインを担当した町田俊一さん
32	岩手日報	平成17年11月30日	いわて起業家たちの挑戦 ファーストコートサービス 佐藤晃社長 洗浄の腕、着々と浸透
33	朝日新聞	平成17年12月5日	「時を刻む樹」対象に筒井さん 岩泉で認証木材コン
34	岩手日報 盛岡タイムス	平成17年12月9日	工業センターの法人化を議論 県議会商工文教委員会
35	盛岡タイムス	平成17年12月10日	本県にサテライト施設 科学技術振興機構 北東北3県の開発拠点に
36	日刊工業新聞	平成17年12月14日	JST 重点地域研究開発推進事業 北大など34件採択
37	岩手日報	平成17年12月18日	ヤマブドウ 搾りかすに”効能” 糖尿病合併症を防ぐ作用 長沢・岩手大教授が研究 県工業技術センター 抽出物から酢 商品化に道筋
38	岩手日報	平成17年12月23日	接合技術特許ライセンス 千田精密(前沢)、英企業と契約
39	岩手日報	平成17年12月23日	地場企業の挑戦 「ストーブ」に活路 販売力高め全国展開
40	岩手日報	平成18年1月13日	南部杜氏の夢 紫波の銘酒に 町内の4酒造企画 共同で仕込み始まる 原料は地場産 町民に体験も
41	東海新聞	平成18年1月13日	除雪軽減へ「試験早く」道の駅・種山ヶ原 ペレットで歩道融雪 ボイラー不具合で遅れ 来週以降に本格稼働へ
42	読売新聞	平成18年1月19日	南部鉄瓶 今風にイメチェン 若い購買層に浸透
43	読売新聞	平成18年1月19日	紫波の酒「飲み比べて」 4酒蔵 同じ原料で仕込み
44	読売新聞	平成18年1月19日	仕込みの実習に奮闘 遠野でどぶろく研究会
45	岩手日日	平成18年1月20日	商品化向け取り組み着々 千厩地方振興局内 県オリジナルヤマブドウ品種「涼実紫」使用
46	岩手日報	平成18年1月22日	ヤマブドウで新アイス 栽培拡大へ後押し 独特の酸味さわやか 実り いっぱい詰め込んだ
47	岩手日日	平成18年1月24日	ヤマブドウのビールいかが？ 千厩地区合庁で試飲会
48	岩手日報	平成18年2月4日	自動車産業育成を加速 県が来年度4事業 3県連携や参入の支援 現地調達率上げ図る
49	盛岡タイムス	平成18年2月12日	2次産業の偏在化進む 盛岡圏でも工業集積求める声 自動車に目は向くが 試験研究機関はあっても… 少ない受け皿

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	誌名	掲載月日	見出し等
50	盛岡タイムス	平成18年2月17日	ペレットストーブ導入低調
			環境には優しいけれど…財布には厳しい
			本体、燃料とも割高
51	岩手日報	平成18年3月1日	健康増進 期待の地あぶら
			一関・大東 搾油工場の完成祝い
52	岩手日報	平成18年3月9日	「木釘の木函」好評 宮古の業者が製造
			燃やせる／腐れば土に 環境に配慮
			酒・菓子箱…広がる用途
53	岩手日報	平成18年3月16日	新酒の味や香りチェック
			盛岡で県鑑評会 22酒蔵店121点出品
54	盛岡タイムス	平成18年3月17日	自慢の新酒ずらり
55	デーリー東北	平成18年3月24日	二戸・県境産廃物で箱庭を製作
56	岩手日報	平成18年3月25日	廃棄物で「箱庭」制作、二戸振興局に展示
			溶融スラグを活用／(環境)意識啓発を狙う

(5) 所内見学者

団体数 (団体)	県内	14
	県外	4
	小計	18

見学者数 (人)	県内	486
	県外	149
	小計	635

(見学者一覧)

見学月日	団体等名 (敬称略)	人数
H17.5.11	東北経済産業局 産業技術課 特許室	2
H17.5.12	八戸工業大学 電子知能システム学科 1年生	89
H17.5.26	盛岡市立下橋中学校	6
H17.5.30	岩手県高等学校教育研究会工業部会	24
H17.7.25	日本弁理士会	7
H17.8.22	オネットの会	4
H17.8.23	盛岡市老人クラブ連合会	47
H17.9.26	花巻北高等学校 1年生	10
H17.9.28	いわてシルバーカレッジ	70
H17.10.12	見前南中学校 生徒	11
H17.10.20	一関工業高校	20
H17.10.25	住田町食生活改善委員会	20
H17.11.9	一関一高 理数科	43
H17.11.21	釜石南高校 理数科	38
H17.11.22	大宮中学校 生徒	36
H17.11.24	大宮中学校 生徒	30
H17.11.28	八戸工業大学 電子知能システム学科 1年生	50
H18.1.30	環境保全連絡協議会	54
H18.3.2	盛岡工業高校 電子機械科 1年生	41
H18.3.3	岩手県土地改良事業団体連合会	33
合 計		635

(注) 上記は文書もしくは口頭にて事前に見学申し込みのあったもの。

(6) 来所者

月別集計表

(単位:人)

4月	5月 ^{*1}	6月	7月	8月	9月	10月 ^{*2}	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
412	631	619	681	648	512	1,814	741	559	536	801	783	8,737	H16実績 8,419 (H16比 104%)

(注) 講習会等参加者数を含み、前項の所内見学者数を含まず。

*1 研究成果発表会来訪者(175名)を含む。

*2 一般公開の来所者(1,300名)を含む。

7 その他の業務

7-1 産業技術連携推進会議

◆企画デザイン部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
物質工学部会第24回デザイン分科会	6月16日～17日	奈良市	橿原ロイヤルホテル	東矢恭明	奈良県工業技術センター
物質工学連合部会 東北・北海道地域部会	10月14日	仙台市	勾当台会館	小林正信、長嶋宏之	宮城県産業技術総合センター

◆電子機械技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
情報・電子部会 春季東北・北海道地域部会	5月31日	仙台市	東北経済産業局	長谷川辰雄	宮城県産業技術総合センター
機械・金属部会 春季東北・北海道地域部会	6月3日	仙台市	東北経済産業局	堀田昌宏	北海道立工業試験場
産業技術連携推進会議 第5回情報・電子部会総会	6月9日	川口市	埼玉県産業技術総合センター	大嶋江利子	埼玉県産業技術総合センター
情報・電子部会 秋季東北・北海道地域部会	10月13日	仙台市	勾当台会館	遠藤治之	宮城県産業技術総合センター
機械・金属部会 秋季東北・北海道地域部会	10月20日	札幌市	北海道立工業試験場	米倉勇雄、堀田昌宏	北海道立工業試験場
情報・電子部会 第2回情報技術分科会/組み込み研究会	11月15日	東京都	産総研臨海副都心センター	長谷川辰雄	福井県工業技術センター(情報技術分科会)/宮城県産業技術総合センター(組み込み研究会)

◆環境技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
物質工学部会 第14回木質科学分科会	10月4～5日	山形市	山形県高度技術研究開発センター	浪崎安治、八重樫貴宗	山形県高度技術研究開発センター
資源・エネルギー・環境部会 平成17年度秋季東北・北海道地域部会	10月13～14日	仙台市	勾当台会館	菅原龍江、白藤裕久	宮城県工業技術センター
平成17年度産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	12月1日～2日	宮崎市	ウェルシティ宮崎	白藤裕久	宮崎県工業技術センター

◆材料技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
平成17年度産業技術連携推進会議物質工学部会 第12回表面技術分科会	6月2日～3日	京都市	京都ロイヤルホテル	鈴木一孝	京都市産業技術研究所
平成17年度産業技術連携推進会議物質工学部会 第43回高分子分科会	10月13日～14日	京都市	京都平安会館	佐々木英幸	京都市産業技術研究所

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
産業技術連携推進会議 物質工学部会 平成17年度秋季東北・北海道地域部会	10月13日～14日	仙台市	勾当台会館	小野元	宮城県産業技術総合センター
産業技術連携推進会議 機械金属部会 平成17年度秋季東北・北海道地域部会	10月20日～21日	札幌市	北海道立工業試験場	齋藤貴	北海道立工業試験場
第46回全国公設試験研究機関素形材技術担当者会議	11月17日～18日	名古屋市	産総研中部センター	茨島明 高川貴仁	産総研中部センター
平成17年度産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	12月1日～2日	宮崎市	ウエルシティ宮崎	藤原真希	宮崎県工業技術センター

◆醸造技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
生命工学部会東北・北海道地域部会	10月6～7日	弘前市	弘前パークホテル	中山繁喜	青森県工業総合研究センター

◆食品技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
産業技術連携推進会議 第5回生命工学部会総会	8月31日～9月2日	長崎市	ウエルシティ長崎	遠山良	産業総合研究所 生命工学部会事務局

7-2 試験研究機関関連会議

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
第1回部門別連携会議(醸造用微生物)	5月16日	盛岡市	工業技術センター	櫻井廣、高橋亨、小浜恵子、伊勢貴	(財)岩手生物工学研究センター
第4回公設試職員研究会	5月30日	盛岡市	公会堂	藤澤充	科学技術課
第5回公設試職員研究会	6月21日	盛岡市	県民会館	藤澤充	科学技術課
全国研究機関長協議会	6月23～24日	名古屋市	アイリス愛知	斎藤紘一、齊藤博之	公立鉦工業試験研究機関長協議会
東北米粉利用推進連絡協議会 総会	6月24日	仙台市	東北農政局	武山進一	東北農政局
産学官連携推進会議	6月25～26日	京都市	京都国際会館	斎藤紘一、齊藤博之	内閣府 他
第6回公設試職員研究会	7月6日	盛岡市	県民会館	藤澤充	科学技術課
東北地域麦・なたね品種系統検討会	9月1日	盛岡市	東北農業研究センター	菊地淑子	東北農業研究センター
全国公設鉦工業試験研究機関事務連絡会議	9月21～22日	愛知県知立市	知立セントピアホテル	菊地志津子、賢木祐	愛知県産業技術研究所
第2回部門別連携会議(醸造用微生物)	10月4日	盛岡市	工業技術センター	櫻井廣、高橋亨、平野高広、伊勢貴	(財)岩手生物工学研究センター
第8回岩手県研究開発推進連絡会議	10月11日	盛岡市	教育会館	斎藤紘一	科学技術課
第10回岩手県バイオテクノロジー研究調整会議事前検討会	10月13日	北上市	生物工学研究所	中山繁喜	農業普及技術課
第10回岩手県バイオテクノロジー研究調整会議	10月27日	盛岡市	県庁	南幅留男、中山繁喜	農業普及技術課
東北・北海道公設鉦工業試験研究機関事務連絡会議	11月10日	郡山市	郡山ビューホテルアネックス	本山信一	東北・北海道地区公設試
平成17年度全国食品関係試験研究場所長会役員会・幹事会合同会議	11月10日	つくば市	つくば国際会議場	遠山良	全国食品関係試験研究場所長会
食品関係技術研究会	11月10～11日	つくば市	つくば国際会議場	遠山良、武山進一	(独)食品総合研究所
第4回フードフォーラム北東北	11月18日	弘前市	青森建工業総合研究センター弘前地域技術研究所	齊藤博之、遠山良、小浜恵子、及川和志、前田穰	青森建工業総合研究センター弘前地域技術研究所
第25回岩手県産学官連携推進連絡会	12月7日	盛岡市	岩大地域連携推進C	鎌田公一、田島文之	岩手県産学官連携連絡会

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
公開シンポジウム「東北地域における雑穀生産に関わる諸課題」	12月30日	盛岡市	東北農業研究センター	遠山良、小浜恵子、菊地淑子、前田穰	日本作物学会東北支部、農業機械学会東北支部、(独)東北農業研究センター
平成17年度東北地域産業技術連携推進会議	1月17日	仙台市	東北経済産業局	斎藤絃一	東北経済産業局
東北農業試験研究推進会議 流通・加工部会	1月26～27日	福島市	コラッセ福島	小浜恵子	(独)東北農業研究センター
産学官連携高齢者向け食品開発打ち合わせ会議	1月30日	滝沢村	岩手県立大学	遠山良、武山進一	科学技術課
第3回部門別連携会議(醸造用微生物)	2月6日	盛岡市	工業技術センター	櫻井廣、高橋亨	(財)岩手生物工学研究センター
平成17年度バイオテクノロジー研究成果等検討会	2月15日	盛岡市	水産会館	中山繁喜	(財)岩手生物工学研究センター
食品研究推進会議	2月23～24日	つくば市	つくば国際会議場	島津裕子	(独)食品総合研究所
第79回公立鉾工業研究機関長協議会幹事会	3月2日	神奈川県	神奈川県民生活センター	斎藤絃一	公立鉾工業研究機関長協議会
産業技術連携推進会議総会	3月3日	東京都	東京星陵会館	斎藤絃一	産業技術連携推進会議

7-3 北東北公設試技術連携推進会議

【趣旨】

秋田県、岩手県及び青森県の北東北3県の公設試研究機関が一堂に会して、共通の課題等について意見交換することにより、相互の連携と交流の一層の促進を図り、もって、本地域の発展に資することを目的とする。

H17年度は当センターより秋田県へ、青森県より当センターへ、秋田県より青森県へ、それぞれ2名ずつの研究員を相互派遣した。

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員
第12回北東北公設試技術連携推進会議	4月22日	秋田市	第一会館	斎藤紘一、小山康文、伊勢貴
北東北三県人事交流者研修会	6月15日	盛岡市	県庁	田島文之、前田謙
北海道・北東北知事サミット	9月2日	平泉町	毛越寺ほか	田島文之
リレートップセミナー	10月28日	盛岡市	県庁	田島文之、前田謙
北東北三県食品関係連携研究に関する打ち合わせ会議	12月22日	秋田市	秋田県総合食品研究所	齊藤博之、遠山良、小浜恵子、及川和志
北東北三県環境分野共同研究担当者検討会	1月16日	秋田市	秋田県工業技術センター	小山康文、浪崎安治、白藤裕久
第13回北東北公設試技術連携推進会議	1月20日	青森市	青森県庁	斎藤紘一、小山康文、伊勢貴
北東北三県環境分野共同研究担当者検討会	2月15日	青森市	青森県工業技術総合センター	小山康文、浪崎安治、白藤裕久

7-4 中東北公設試技術連携推進会議

【趣旨】

宮城県、岩手県及び山形県の中東北3県の公設試研究機関が一堂に会して、共通の課題等について意見交換することにより、相互の連携と交流の一層の促進を図り、もって、本地域の発展に資することを目的とする。

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員
第1回中東北3県公設試技術連携推進会議（IMY連携会議）	10月12日	仙台市	勾当台会館	斎藤紘一、小山康文
第1回IMY-ZnO連携検討会	11月1日	盛岡市	岩手県工業技術センター	小山康文、伊勢貴、遠藤治之、ほか
第1回IMY連携会議担当者会議（超精密）	11月17日	仙台市	宮城県産業技術総合センター	小山康文、佐々木英幸、鈴木一孝
第1回IMY連携食品関係推進会議	11月24日	仙台市	宮城県産業技術総合センター	小山康文、櫻井廣、遠山良
第2回IMY-ZnO連携検討会	11月30日	仙台市	宮城県産業技術総合センター	小山康文、遠藤治之

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員
第3回IMY-ZnO連携検討会	12月7日	山形市	山形県工業技術センター	泉田福典、遠藤治之、目黒和幸
第2回IMY連携会議	12月22日	山形市	山形県工業技術センター	斎藤紘一、小山康文
第2回IMY連携食品関係推進会議	1月17日	仙台市	宮城県産業技術総合センター	遠山良
第4回IMY連携会議担当者会議(超精密)	1月19日	仙台市	宮城県庁	飯村崇
IMY連携における人的マップ作成打合せ	2月15日	仙台市	宮城県産業技術総合センター	鎌田公一、田島文之
第4回 I M Y - Z n O 連携検討会	2月16日	盛岡市	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング	小山康文、遠藤治之
第3回 I M Y 連携会議	2月28日	盛岡市	岩手県工業技術センター	齊藤博之ほか
第3回IMY連携食品関係推進会議	3月23日	仙台市	宮城県産業技術総合センター	遠山良、小浜恵子、武山進一

8 他団体支援業務

8-1 他団体行事への出席等

◆総務部

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
ものづくり東北フォーラム	4月19日	北上市	斎藤紘一、伊勢貴、富手壮一、田島文之	東北経済産業局
江刺フロンティアパーク企業誘致促進協議会総会	4月28日	江刺市	斎藤紘一	江刺フロンティアパーク企業誘致促進協議会
岩手県塗装工業組合総会	5月11日	盛岡市	南幅留男	岩手県塗装工業組合
盛岡工業クラブ総会及び岩手県機械金属工業協連総会	5月11日	盛岡市	小山康文	盛岡工業クラブ
岩手県職業能力開発協会総会	5月18日	盛岡市	南幅留男	岩手県職業能力開発協会
岩手県鉄構工業協同組合総会	5月19日	盛岡市	南幅留男	岩手県鉄構工業協同組合
水沢鋳物組合総会	5月20日	花巻市	南幅留男	水沢鋳物組合
岩手県工業クラブ総会及び創意工夫表彰式	5月26日	盛岡市	南幅留男	岩手県工業クラブ
H17北上工業クラブ講演会及び総会	5月27日	北上市	南幅留男	北上工業クラブ
第16回花巻工業クラブ定期総会	5月27日	花巻市	小山康文、鎌田公一	花巻工業クラブ
第15回化学工学一関セミナー	5月28日	一関市	齊藤博之	化学工学会東北支部
日本溶接協会岩手県支部H17年度総会及び表彰式	6月7日	盛岡市	南幅留男	日本溶接協会岩手県支部
日本塗装工業会岩手県支部50周年記念式典	6月13日	盛岡市	南幅留男	日本塗装工業会岩手県支部
JST研究成果活用プラザ宮城懇談会	7月12日	仙台市	小山康文	JST研究成果活用プラザ宮城
第5回東北地域産業技術懇談会	10月4日	仙台市	斎藤紘一	東北経済産業局
第8回気仙地域異業種グループ交流会	10月5日	大船渡市	小山康文、鎌田公一、小浜恵子、堀田昌宏	気仙地域産業振興支援プロジェクト会議
シチズン東北発足記念式典	10月14日	北上市	斎藤紘一	シチズン東北(株)
花巻工業クラブ設立15周年記念祝賀会	10月20日	花巻市	小山康文	花巻工業クラブ
研究・技術計画学会年次大会	10月21日	東京都	小山康文	研究・技術計画学会
いわて起業家博	11月4日	盛岡市	齊藤博之	オネット企画
研究開発交流会岩手大会	11月9日	盛岡市	小山康文	中小企業基盤整備機構 他

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
アスベスト問題連絡会議	11月29日	盛岡市	南幅留男	環境保全課
盛岡工業クラブ特別講演会	12月2日	盛岡市	小山康文	盛岡工業クラブ
テクノプラザ岩手12月期例会	12月13日	盛岡市	小山康文	テクノプラザ岩手
花巻工業クラブ新春講演会	1月23日	花巻市	小山康文	花巻工業クラブ
岩手大学鑄造技術研究センター水沢サテライト開設記念式典	1月30日	水沢市	小山康文	岩手大学
第4回アスベスト問題連絡会議	2月21日	盛岡市	南幅留男	環境保全課
発明協会東北ブロック会議	2月24日	仙台市	斎藤紘一	発明協会
事業化活動支援事業成果発表会	2月24日	一関市	小山康文	(財)岩手県南技術研究センター
目利き委員会	3月15日	盛岡市	斎藤紘一 小山康文	(財)いわて産業振興センター
岩手県酒造組合臨時総会	3月24日	盛岡市	橋本良隆	岩手県酒造組合
北上川流域ものづくり産業支援プロジェクト支援機関連携会議	3月24日	北上市	小山康文、富手壮一	北上オフィスプラザ
第2回評議員会出席(いわて産業振興センター)	3月27日	盛岡市	斎藤紘一	いわて産業振興センター

◆企画デザイン部

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
H17北上ネットワークフォーラム総会	6月23日	北上市	富手壮一	北上ネットワークフォーラム
宮古下閉伊モノづくりネットワーク総会	6月23日	宮古市	伊勢貴、和合健	宮古下閉伊モノづくりネットワーク
北上川流域ものづくり産業支援プロジェクト支援機関運営会議	7月20日	北上市	鎌田公一	北上オフィスプラザ
奥州市市章選定委員会アドバイザー	8月2日	水沢市役所	東矢恭明	水沢市・江刺市・前沢町・胆沢町・衣川村合併協議会
北上川流域ものづくり産業支援プロジェクト支援機関連携会議	8月4日	北上市	鎌田公一	北上オフィスプラザ
北上川流域ものづくり産業クラスター形成産学官連携フォーラム	9月21日	北上市	鎌田公一、富手壮一	北上オフィスプラザ
奥州市市章選定委員会アドバイザー	9月27日	水沢市役所	東矢恭明	水沢市・江刺市・前沢町・胆沢町・衣川村合併協議会
グッドデザイン賞大賞選出・表彰式	10月25日	ホテルイースト21東京	長嶋宏之	南部鉄器協同組合
いわて・みやぎ自動車展示商談会意見交換会	11月9日	北上市	町田俊一、茨島明	岩手県工業技術集積支援センター
第1回日本デザイン学会第1支部大会パネルディスカッションパネラー	11月19日	東北工業大学	町田俊一	第1回日本デザイン学会第1支部

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
北上川流域ものづくり産業支援プロジェクト支援機関運営会議	11月22日	北上市	鎌田公一	北上オフィスプラザ
東北リエゾン機関ネットワーク会議	11月22日	仙台市	伊勢貴	JST研究成果活用プラザ宮城
サポーター・インダストリー担当者会議	1月25日	仙台市	藤澤充	東北経済産業局
いわて・みやぎ自動車関連展示商談会フォロー打合せ	2月2日	岩手大学	茨島明、富手壮一	岩手県工業技術集積支援センター
全国デザイン振興会議	2月8日	東京都港区六本木	町田俊一	(財)日本産業デザイン振興会
大船渡地方振興局食品産業振興セミナー	2月16日	大船渡市	鎌田公一	大船渡地方振興局
気仙地域企業交流会	2月22日	大船渡市	鎌田公一	気仙地域産業振興支援プロジェクト会議
宮古下閉伊新製品開発発表大会	2月25日	宮古市	伊勢貴	宮古下閉伊モノづくりネットワーク

◆電子機械技術部

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
精密加工研究会実行委員会	4月28日	宮城県産業技術総合センター	飯村崇	精密加工研究会
講習会の後援	9月16日	工業技術センター	和合健	(社)計量計測技術センター
精密加工研究会実行委員会	3月23日	宮城県産業技術総合センター	飯村崇	精密加工研究会

◆環境技術部

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
NPOいわて銀河系環境ネットワーク理事会	5月18日	東北大学大学院農学研究科	浪崎安治	NPOいわて銀河系環境ネットワーク
拡大合同分科会	8月26日	東北大学大学院農学研究科	浪崎安治	NPOいわて銀河系環境ネットワーク
第3回あきぎん・いわぎん・あおぎんビジネス商談会by Netbix	10月21日	秋田県立武道館	浪崎安治、八重樫貴宗	岩手県、いわて産業振興センター
拡大合同分科会	3月24日	広田湾漁業協同組合(陸前高田市)	浪崎安治、八重樫貴宗	NPOいわて銀河系環境ネットワーク

◆材料技術部

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
第45回岩手県溶接技術競技会表彰式出席	6月7日	盛岡駅前通	桑嶋孝幸	(社)日本溶接協会岩手県支部
3Rシステム可能性調査事業に係る打ち合わせ	7月25日	宮古市	池浩之	産業振興センター
第5回東北技術交流会出席	10月5日	仙台市	桑嶋孝幸	(独)産業技術総合研究所東北センター
ものづくり・IT融合化推進会議出席	2月3～4日	東京都大田区	桑嶋孝幸	(独)産業技術総合研究所ものづくり先端技術研究センター

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

◆醸造技術部

業務等	月日	場所	派遣職員名	依頼機関
岩手県酒造組合総会	4月26日	岩手県酒造組合	橋本良隆、櫻井廣	岩手県酒造組合
南部杜氏自醸清酒鑑評会表彰式	5月24日	石鳥谷町公民館	櫻井廣	(社)南部杜氏協会
岩手県酒造組合酒造技術委員会及び岩手県杜氏会総会	7月7日	岩手県酒造組合	櫻井廣、中山繁喜	岩手県酒造組合
岩手県酒造組合全員協議会	8月25日	岩手県酒造組合	櫻井廣	岩手県酒造組合
岩手県酒造組合臨時総会及び全員協議会	1月12日	ホテルメトロポリタン盛岡	橋本良隆、櫻井廣	岩手県酒造組合
岩手県酒造組合臨時総会及び全員協議会	3月24日	サンセール盛岡	橋本良隆、櫻井廣	岩手県酒造組合

◆食品技術部

業務等	月日	場所	派遣職員名	依頼機関
平成17年(第65回)岩手県乾麺工業協同組合通常総会	5月12日	盛岡市、ホテル紫苑	遠山良	岩手県乾麺工業協同組合
平成17年度岩手県生めん協同組合通常総会	5月19日	盛岡市、愛真館	遠山良	岩手県生めん協同組合
「菜の花栽培」情報交換会	8月1日	大東農業技術センター	及川和志	一関市大東農業技術センター (花菜油の会 事務局)
岩手県乾麺工業協同組合理事長「旭日双光章受章祝賀会	12月13日	盛岡市、ホテル・メトロポリタン・ニューウイング	遠山良	受章を祝う会
岩手県生めん共同組合創立30周年記念式	1月27日	盛岡市	武山進一	岩手県生めん協同組合
釜石特産品開発事業アドバイス会議	2月7日	釜石市	遠山良	釜石・大槌地区物産振興協会
雑穀再発見フォーラム	2月9日	花巻温泉(ホテル千秋閣)	遠山良、小浜恵子、菊地淑子、前田穰	雑穀再発見フォーラム事務局
第2回紫波町地域雇用創造促進会議	2月22日	紫波町	遠山良	岩手労働局
工房地あぶら落成祝賀会	2月28日	一関市大東町「工房地あぶら」	及川和志	一関市大東農業技術センター (花菜油の会 事務局)
釜石地域特産品開発事業太鼓判会議	3月9日	釜石市	遠山良	釜石・大槌地区物産振興協会

8-2 技能検定

～岩手県職業能力開発協会関係～

技能検定職種	実施月日	実施場所	担当者	担当部
平面研削盤	7月8日	(株)北上精工	和合健	電子機械技術部
機械検査	2月19日	(株)ツガワ北上工場	和合健、園田哲也	電子機械技術部
研削加工	8月21日	(株)サンセイ・イサワ	飯村崇	電子機械技術部
機械検査	2月4日	(株)共立	堀田昌宏、飯村崇	電子機械技術部
平面研削盤、NC旋盤、ワイヤ放電、金型仕上げ	8月7日	(株)ミクニ盛岡事業所	堀田昌宏、飯村崇	電子機械技術部
機械検査	2月4日	(株)共立	堀田昌宏	電子機械技術部
平面研削盤	7月21日	岩手県工業技術センター	堀田昌宏	電子機械技術部
ワイヤ放電、平面研削盤、NC旋盤	7月23日	上尾精密(株)	園田哲也	電子機械技術部
プラスチック射出成形	7月5日	(株)東北タチバナ	佐々木英幸	材料技術部
プラスチック射出成形	7月10日	盛岡セイコー工業(株)	佐々木英幸	材料技術部
プラスチック射出成形	7月23日	(株)トーノ精密	佐々木英幸	材料技術部
プラスチック射出成形	8月7日	アイシン東北(株)	佐々木英幸	材料技術部
コールドチャンバダイカスト	7月10日	(株)ユニシア厚和 北上工場	池浩之、高川貫仁、茨島明	材料技術部
コールドチャンバダイカスト	8月26日	SMC(株)	佐藤唯史、茨島明	材料技術部
一般熱処理	8月28日	工業技術センター	齋藤貴、小野元	材料技術部
高周波・炎熱処理	8月28日	工業技術センター	齋藤貴、小野元	材料技術部
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	7月24日	岩手プリミート(株)	武山進一	食品技術部

8-3 研究会等

(1) ZnO研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
第6回酸化亜鉛研究会講演会	7月22日	窒化物半導体の研究経過と現状～GaNからInNまで～	東北大学 金属材料研究所	松岡隆志	ホテルメトロポリタン盛岡	83
		ZnOの潜在ポテンシャル、研究現状、そして今後の取り組み	高知工科大学	山本哲也		
		ZnOプロジェクトの進捗状況について	東京電波(株) 岩手県工業技術センター	小野隆夫 小山康文		
第7回酸化亜鉛研究会講演会	2月16日	ZnO単結晶基板開発の最新の動向	東北大学 多元物質科学研究所	福田承生	ホテルメトロポリタン盛岡	99
		ZnO単結晶の光デバイスへの応用	岩手大学 工学部	柏葉安兵衛		
		ZnOプロジェクトの進捗状況	岩手県工業技術センター	小山康文		
		ZnO紫外線センサの開発	(株)岩手情報システム	杉淵真世		
		MgB ₂ 薄膜を用いた電子デバイスの開発	(財)いわて産業振興センター	原田善之		
		ZnO単結晶の開発状況	東京電波(株)	小野隆夫		
次期プロジェクトの概要	産業振興課	黒澤芳明				

(2) 岩手県非鉄金属加工技術研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
平成17年度総会及び第50回研究会	4月15日	経産省・文科省等の各種補助制度の活用事例提案	東北経済産業局	井元尚充	マリオス	25
		岩手県産業・地域ゼロエミッション推進事業の活用事例	(財)いわて産業振興センター	勝負沢善行		
第51回研究会	7月13日	技術発表会 コイルコーティング(連続塗装ライン)について	アズマプレコート(株)	小川四郎	マリオス	22
		亜鉛加工品について	秋田ジンクソリューションズ(株)	小川洋		
		DIK新開発合金について	(株)大紀アルミニウム工業所	宮尻聡		
材料系三研究会合同企業視察会	9月8～9日	①NECトーキン(株)白石事業所 ②岩機ダイカスト工業(株) ③宮城県産業技術総合センター			①宮城県白石市 ②宮城県山本町 ③宮城県仙台市	24
第53回研究会	11月21日	金属・合金の凝固組織	東京工業大学	神尾彰彦	水沢鋳物技術交流センター	31
		凝固に起因する不良事例	都立産業技術総合センター	佐藤健二		

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
第54回研究会	12月17日	切削油のリユースについて	東北緑化保全(株)	南場浩二 佐藤晶子	美和ロック(株) (玉山村)	14
第55回研究会	2月17日	切削油のリサイクルデモ結果報告	東北緑化保全(株)	南場浩二 佐藤晶子	工業技術センター	18
		金型への複合材料の応用について	岩手県工業技術センター	池浩之		
		自動車解体事業について	いわて産業振興センター	勝負沢善行		
		材料供給ネットワークについて	美和ロック(株)	山田元		
第56回研究会	3月23日	アルミニウム合金の発行分光分析	ジャパンマシナリー	亀田誠	工業技術センター	13
		計測事例の紹介～超微小硬さ試験器、電子線粗さ解析、電子顕微鏡～	(株)エリオニクス	高木太輔		

(3) 岩手県接合技術研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
平成17年度総会 第61回研究会	5月20日	総会 特別講演「溶接技術に携わって」	前工業技術センター研究員	高橋幾久 雄	Hルイズ	16
第62回研究会	7月13日	切断技術のかんどころ	日酸TANAKA(株)	茂木徹 清水靖	工業技術センター	16
		プラズマ粉体肉盛溶接技術の基礎と応用	日鐵溶接工業(株)	作野 中野		
溶接・接合技術夏季セミナー (溶接学会東北支部、鉄鋼協会東北支部、INS材料プロセス研究会、工業技術センターとの共催)	8月23～ 24日	溶接工学の基礎と最新の溶接技術の研究開発状況	東北大学大学院	粉川博之	工業技術センター	32
		溶接加工技術の基礎と最新の話題	岩手県工業技術センター	桑嶋孝幸		
		最新のセラミックス接合の研究開発状況	秋田県産業技術総合研究センター	木村光彦		
		最新の溶接割れ研究の紹介	岩手大学工学部	中村満		
		最新の溶接・接合技術(FSW技術紹介)	東北大学大学院	佐藤裕		
材料系三研究会合同企業視察会	9月8～9日	①NECTーキン(株)白石事業所 ②岩機ダイカスト工業(株) ③宮城県産業技術総合センター			①宮城県白石市 ②宮城県山本町 ③宮城県仙台市	24
第64回研究会	11月8日	優しい構造力学	岩手大学工学部	宮本裕	工業技術センター	68
		最新のロボット事情について	(株)ダイヘン	岡本真也		
		溶接の新しい高品質化技術について		原田 中山		
		極低スパッタ溶接機の実演		桑嶋孝幸		
		高品位溶接加工システムの紹介と実演	工業技術センター	園田哲也		
		ウォータージェット加工システムの紹介		茨島明		
		工業技術センターの分析機器について		藤原真希		

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
第65回研究会	1月23日	21世紀のパンチプレスEMの誕生とシートメタル革命	(株)アマダ	古澤宏文	工業技術センター	33
		板金設計で必要とされるベンディング加工知識		藤代尚克		

(4) 岩手県材料応用技術研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
第161回研究会	6月9日	ハイテン成形に適した次世代冷間ダイス綱 SLD-MAGIC	日立金属(株)特殊鋼カンパニー技術部	鳴海雅稔	工業技術センター	31
		超高送り用(高能率切削)最新切削工具	日立ツール(株)VSセンター	保坂光一郎		
		高硬度材ワークの切削実演	日立ツール(株)野洲工場	吉村彰		
平成17年度理事会・総会及び特別講演	6月17日	理事会・総会 特別講演「最近のお酒事情」	工業技術センター醸造技術部	櫻井廣	ホテル東日本	19
第162回研究会	8月10日	仕上げ加工技術セミナー～金型の研削から磨きまで～	(株)岡本工作機械製作所	三澤喬	工業技術センター	19
材料系三研究会合同企業視察会	9月8～9日	①NECTーキン(株)白石事業所 ②岩機ダイカスト工業(株) ③宮城県産業技術総合センター			①宮城県白石市 ②宮城県山本町 ③宮城県仙台市	24
第164回研究会	1月23日	21世紀のパンチプレスEMの誕生とシートメタル革命	(株)アマダ	古澤宏文	工業技術センター	33
		板金設計で必要とされるベンディング加工知識		藤代尚克		
第165回研究会	2月10日	ウェブ(WEB)ベース技術知識ソフトウェアを活用した新しいものづくり	(独)産業総合技術研究所	廣瀬伸吾	工業技術センター	26
		汚染しにくい金型表面処理	豊田合成(株)	上嶋桂二		
第166回研究会	3月1日	ITと製造技術の融合化によるものづくり向上	産総研ものづくり先端技術研究センター	森和男	工業技術センター	22
		15加工法の技術情報「加工技術データベース」		尾崎浩一		
		IT化促進ソフト基盤「MZプラットフォーム」		澤田浩之		

(5) 岩手県清酒鑑評会及び製造技術研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
全国醤油品評会県予選会	6月22日	—	岩手県味噌醤油組合、醸造技術部部員	浅沼和男他12名	工業技術センター	18
清酒鑑評会及び製造技術研究会	9月14～15日	—	仙台国税局鑑定官室、醸造技術部部員他	山岡主任鑑定官他23名	工業技術センター	55

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
全国新酒鑑評会出品 予定酒持ち寄り会	9月22日	—	酒造技術委員、醸 造技術部員	佐藤智博他 3名	工業技術セン ター	20
新酒鑑評会及び製 造技術研究会	3月15～ 16日	—	仙台国税局鑑定官 室、醸造技術部員 他	鈴木室長他 15名	工業技術セン ター	80
全国新酒鑑評会出品 予定酒持ち寄り会	3月31日	—	日本醸造協会、醸 造技術部員	石川雄章他 3名	工業技術セン ター	25

(6) 岩手食品加工研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
総会及び講演会	6月21日	流通の立場から見た新商品開 発	岩手県産株式会 社	立花真一 郎	工業技術セン ター	29

9 運営業務

9-1 工業技術研究推進会議

試験研究の効果的・効率的な推進を図るため、「岩手県試験研究評価ガイドライン」及び「岩手県工業技術研究推進会議設置要綱」に基づいた外部評価を実施し、もって本県工業の技術水準の向上と産業振興に寄与することをねらいとする。

- 1) 企業ニーズ、委員の意見等を研究テーマに反映
- 2) 研究成果等の企業への技術移転
- 3) 職員の意識向上、組織の活性化

(1) 開催概要

【日時】平成17年10月20日(木) 10:00～17:15 11課題、委員9名

【場所】岩手県工業技術センター 小ホール

【内容】平成17年度に所内評価を受けた全34テーマのうち、研究分野(所属)や評価区分(事後・中間・事前)のバランスを考慮して選択した11テーマの研究計画・進捗状況・成果等について、担当研究員から説明し、各委員から技術的かつ専門的な助言・評価等を受けた。

(2) 評価結果一覧表

事業名	テーマ名	区分	所内評価	委員評価	総合判定	
1	新方式木質チップボイラー開発事業	新方式木質チップボイラーの開発	事後	4	4.3	目的達成
2	戦略的技術開発支援事業	ZnO単結晶基板の応用に関する研究	中間(終了)	4.5	4.1	継続(H17終了)
3	未定	塗装剥離用ドライアイスブラスト装置の開発	事前	4	3.7	採択
4	支援・研究活動活性化事業	高性能安全漆塗料の開発と実用化	中間(新規)	2.5	3.4	継続
5	産業廃棄物再資源化技術開発事業	溶融・結晶制御技術による産業廃棄物の無害化と有効活用	事後	4	4.2	目的達成
6	支援・研究活動活性化事業	未利用木材を活用した緑化用環境資材の開発	中間(新規)	3	3.3	継続
7	都市エリア産学官連携促進事業	トリアジンチオール有機ナノ薄膜の高機能発現研究開発	事後	4.5	4.1	目的達成
8	新しいわて自動車製造システム開発支援事業	コールドスプレー法による高品位金型再生技術の開発	事前	4	3.7	採択
9	県産清酒品質向上研究推進事業	県産清酒の品質向上に関する研究	事後	3.5	3.3	目的達成
10	地球環境保全試験研究事業	生分解性プラスチックの適正使用のための分解菌データベース作成	事後	3	3.0	目的達成
11	県産小麦使用加工品開発事業	県産小麦を使用した加工品開発	中間(終了)	4	3.8	継続(H17終了)
			平均	3.7	3.7	

検討課題の区分	所内評価平均点	委員評価平均点
事後5課題	3.8	3.8
中間4課題	3.5	3.7
事前2課題	4.0	3.7

評価基準	内容
5点	効果・妥当性が極めて高い
4点	効果・妥当性が高い
3点	効果・妥当性がある
2点	効果・妥当性が低い
1点	効果・妥当性が極めて低い

(3) 委員名簿

	氏 名	所 属	担 当 部
会 長	岩 淵 明	岩手大学大学院工学研究科フロンティア材料機能工学専攻 教授	電子機械技術部
副会長	板 橋 修	(独)産業技術総合研究所東北センター 所長代理	材料技術部
委 員	小原 康司	(株)岩手情報システム 代表取締役社長	電子機械技術部
	工藤 宏太	岩泉純木家具(有) 代表取締役	企画デザイン部
	両角 和夫	東北大学大学院農学研究科資源環境経済学専攻 教授	環境技術部
	遠藤 保仁	葛巻林業(株) 代表取締役	
	山田 元	美和ロック(株) 盛岡工場長	材料技術部
	鈴木 建夫	宮城大学食産業学部 教授	食品技術部
	河野 正義	酔仙酒造(株) 製造部長	醸造技術部

〔参考資料〕

1 主要設備機器

(取得価格100万円以上)

(1) 日本自転車振興会補助事業(平成8年度以降取得分)

年度	機 器 名	メーカー名	型 式
8	ノイズ解析装置	ヒューレット・パッカード	8753
	三次元表面解析顕微鏡	ZYGO(株)	New View100
9	放射電磁界免疫試験設備	日本オートマチックコントロール(株)	IEC1000-4-3, ENV50140, CISPR
10	水銀圧入式細孔分布測定装置	(株)島津製作所	155353500350
	レーザー光散乱式粒度分布測定装置	マルバーン	33544/345
11	300KN精密材料試験機	(株)エー・アンド・ディ	テンシロン万能試験機
	金属用光学顕微鏡	ライカ(株)	ライカDMR/DC12
	精密切断機	リファインテック(株)	リファインテックRCO-270
12	量子計測システム	トリストラン・テクノロジー	Model 601-NDT-M他
	不良解析前処理システム	カスケードマイクロテック(株)	プローブステーションRF-1他
	構造解析システム	SDRC社	I-DEASシステム他
13	炭素硫黄同時分析装置	LECO社	CS-200-SC-144DR
	キャピラリー電気泳動装置	アジレント・テクノロジー	G1600A
	小型万能試験システム	(株)オリエンテック	テンシロン RTC1210A
14	高温ビッカース硬さ試験機	アカシ	アカシAVK-HF
	高温摩耗試験機	インストロン	インストロン8802
15	表面粗さ等測定器	テーラーホブソン	PGI1240
	超軽元素分析装置	日本電子(株)	XM-UDS81
16	高品位溶接加工システム	日鐵溶接工業(株)	SWPS-1
	特性評価システム	アクザクト	TFA-1000
	超微小硬さ試験機	(株)エリオニクス	ENT-1100
	バンドソーマシン	(株)ニコテック	SCP-25SA II
17	プラズマ溶射装置	スルーザーメテコ	9-MC
	イオンクロマトグラフ	ダイオネクス	ICS-1000/ICS-2000

(2) 国庫補助事業(平成8年度以降取得分)

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
8	CD-ROM公報編集機器	日立製作所	FLORA-DM2	知的所有
8	CCDマイクروسコープ	キーエンス	VH-620	戦略的
8	信号解析装置	(株)ソートップ	VIEW	戦略的
8	大型精密定盤	ナベヤ	GP-011-0	戦略的
8	横切り丸鋸盤	協和機工	PW-1000A-H	国際創造
8	加工木材物性評価用制振性能解析装置	松下インターテクノ	ブリュー&ケアー	国際創造
8	家具デザイン用パソコンシステム	Apple	PowerMacintosh9500/200	国際創造
8	自動一面かんな盤	桑原製作所	KU-N600	国際創造
8	手押かんな盤	桑原製作所	KPN-400	国際創造
8	鋳込み形成装置	高木製作所	CVP050LS	指導
8	高速ガス溶射装置	スルザーメテコジャパン	DJC型	地域先導
8	焼成試験装置	デンケン	KDF1700KDF7	指導
8	窯業原料精製装置	日陶科学	ALM-300W他	指導
8	O ₂ -CO ₂ 細胞培養装置	ヒラサワ	CPO2-17	地域先端
8	純水/超純水製造装置	日本リポア	RFG-40	地域先端
8	マイクロミニチュレタ	TPI	フォンブランタイプ	基盤強化
8	画像DBサーバー装置	INDYSYUDIO他		広域
8	微弱光検査装置	浜松ホニクス	C2400-4	広域
8	香り認識装置	アルファMOS	FOX3000	地域食品
9	ジーンパルサー II	日本バイオラット	2626	広域共同
9	蛍光イメージアナライザー	宝酒造(株)	2979113	広域共同
9	アミノ酸分析システム	日本ウォーターズ	D97SHC217M	指導
9	インテグリティシステム	日本ウォーターズ	F97TMD035P	指導
9	クリーンベンチ	(株)日立製作所	G204467001	指導
9	変角分光測色システム	(株)村上色彩研	0680	国際創造
9	総合型熱変形解析システム	NEC三栄(株)	7070283	戦略的
9	広帯域記録8mmデータレコーダ	TEAC(株)	641010	戦略的
9	3成分動力計	日本キスター(株)		戦略的
9	有機薄膜形成装置	日本真空技術(株)	MF97-1131	産業集積
9	レーザー顕微鏡	オリンパス光学工	802001	産業集積

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
9	フレームレス原子吸光分光光度計	ハリアンジヤパン	EL98023316	産業集積
9	ケルミネッセンスアナライザー	(株)東北電子産	059	産業集積
9	熱衝撃試験器	エタック(株)	139802005	産業集積
9	特許情報検索システム	新日本製鐵(株)	735MCIF2	知的所有
9	3次元CAD補助処理装置	住商エレクトロニクス	D800690B9CBO	産学官
9	サント・エロージョン摩耗試験装置	佐々木電気(株)	SDH-9701	産学官
9	ピンオンディスク摩耗試験装置	神鋼造機(株)	88	産学官
9	ダイヤモンド溶射装置用アダプター	スルサーメテコジヤパン	DJ-2700	地域先導
10	恒温恒湿器	ヤマト科学(株)	91004544	広域3
10	パルスフィールド電気泳動システム	日本バイオラットラボラトリーズ(株)	275BR14118	広域3
10	スポンジングマシン	(株)アハレルマシンセンター	880007	指導
10	オシロスコープ	横河電機(株)	7008GA086H	戦略的
10	動ひずみ測定器	日本キスラー	911575	戦略的
10	メモリハイコーダ	日置電機(株)	0732099	戦略的
10	試料研磨装置	丸本ストアス(株)	15173150	地域先導
10	プラズマ重合装置	日本真空技術(株)	MF98-1009	産業集積
10	電子回路温度測定システム	日本アビオニックス(株)	705ST	産業集積
10	高圧連続成形装置	大塚鉄工(株)	5873	産業集積
10	電気化学測定システム	ビービーエス(株)	ALS660	産業集積
10	CNC超精密研削盤	(株)岡本工作機械製作所	UPG-63NC	産業集積
10	高精度ワイヤ放電加工機	三菱電機(株)	DWC-90PA	産業集積
10	CNC超精密鏡面加工機	プレステック	Nanoform350	産業集積
10	溶融混練機	(株)テクノベル	KZW25-50MG	公設試
10	コンプウッド蒸気加熱システム	コンプウッド社(株)	CWM-2	づくり
10	コンプウッド圧縮プレスシステム	コンプウッド社(株)	CW98/1	づくり
10	CNCパイプベンダー	日進精機(株)	980130	づくり
10	油圧式プレスブレーキ	(株)ニコテック	35120137	づくり
10	メカニカルシャーリンクマシン	(株)ニコテック	45120016	づくり
10	形綱加工機	日東工器(株)	800019	づくり

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
10	アーク溶接ロボット	(株)ダイヘン	1L6510Y457307	づくり
10	三次元動作解析装置	(株)ナック	VICON512	づくり
10	重心特性解析装置	(株)ナック	9286A	づくり
10	人間工学的評価装置	日本光電工業(株)	WEB-5000	づくり
10	体形応用モデリングシステム	(株)浜野エンジニアリング	HEV-600PS	づくり
10	多加水生地圧延機	大竹麺機販売(株)	特1	フード
10	ひつつみ成型分割機	レオン動機(株)	特1	フード
10	ガスクロペーター処理器	ジューエルサイエンス(株)	0D534853	フード
11	YAGレーザー装置	(株)日鉄溶接工業	iLS-YC-25CLAY-806H	産業集積
11	微小部X線回析装置	(株)リカク	RINT-2550/PC	産業集積
11	放電プラズマ焼結装置	(株)イスマテック	SPS-3.20K-VI	産業集積
11	原子間力顕微鏡	セイコーインスツルメンツ	セイコーSPA-50	産業集積
11	高速比表面細孔分布測定装置	島津製作所	アサップ [®] 2010	産業集積
11	三次元データ入力装置	住商エレクトロニクス	モデルメーカーTypeH	産業集積
11	平坦度測定装置	TOROPEL	TOROPEL社FM200XR	産業集積
11	高周波プラズマ分析システム	パーキンエルマー・ジャパン	パーキンエルマー・ジャパン製	産業集積
11	金属材料結晶育成炉	(有)マテルス	マテルス [®] MAT-130KS	産業集積
11	衝撃試験装置	(株)東洋精機製作	(株)東洋精機製作所DG-U	公設試
11	携帯用滑り抵抗測定器	(株)藤原製作所	SS-A-172	公設試
11	超微粒摩砕機	増幸産業(株)	セレンティピターMKC	公設試
11	超臨界流体抽出システム	ISCO日本分光	ISCO社SFX2-1	公設試
11	SQUID弱磁場検出装置	トリスタンテクノロジー	トリスタンテクノロジー	公設試
11	発光分光分析装置	SpectroAnalytical	スペクトロ・ラブ [®] X7ZUV	公設試
11	誘電率測定実験装置(アンテナ増幅器)	HP	HP製 マイクロ波増幅機	公設試
11	誘電率測定実験装置(ネットワークアナライザ [®])	HP	HP製 タイムドメイン010	公設試
11	電波無響箱	トーキン	トーキン	公設試
11	自動コロニーカウンター	PROTOCOL	PROTOCOL	地域先端
11	小型醗酵ジャータンク	ヤスタ [®] ファインテ	ヤスタ [®] ファインテ	地域先端
11	麺類製造装置(麺用縦型ミキサー)	大竹麺機	大竹麺機	指導

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
11	麺類製造装置(研究室用麺機)	大竹麺機	大竹麺機	指導
11	麺類製造装置(高速GPC/LCシステム)	東ソー(株)	東ソー(株)	指導
11	麺類分析装置(ガスクロ質量分析システム)	ヒューレット・パッカート社	ヒューレット・パッカート社	指導
11	麺類分析装置(ガスクロケミステーション)	ヒューレット・パッカート社	ヒューレット・パッカート社	指導
11	オカドサイクロントライア	三共エンジニアリング	三共エンジニアリング	指導
11	ブラヘンター・ヒスコフアラフ	ブラヘンター社	ブラヘンター社	指導
12	高せん断レオメーター	東洋精機製作所	ハイシェアキュービログラフNo.634	産業集積
12	樹脂圧力・比容積・温度特性測定	島津製作所	PVT-200測定装置	産業集積
12	設計解析支援システム	HP他	HPNT LH3000他	産業集積
12	走査イオン顕微鏡	セイコーインスツルメンツ(株)他	SMI9200他	産業集積
12	圧力分布測定器	ニッタ(株)	F-SCAN α (カフユニット2+スーパーレシーバーボード1+ソフトウェア1)	公設試
12	電磁界シミュレーションソフトウェア	REMCOM社	XFDTD 5.1Pro +RPS Support Pro	公設試
12	マイクロスコープ	(株)キーエンス	VH-7000C他	公設試
12	簡易3次元計測・加工装置	ミルタ他	計測器:Vivid700+加工機:NC-5RX	公設試
12	周波数測定アップグレードキット	アジレント・テクノロジー社	8719DU#020	公設試
12	オープンCNC旋盤	(株)森精機製作所他	SL-153MC他	公設試
12	レーザー	イオナ オプティック社他	JOL-D 8P他	公設試
12	CAD/CAMデータ修正システムソフトウェア	ITI	ITI CADfix	産業集積
12	CAD/CAMデータ修正システムハードウェア	HP他	HP Visualize Workstation X866他	産業集積
12	電界放射型電子顕微鏡	(株)エリオニクス	ERA-8800FE他	産業集積
12	真空アーク溶解炉	日本特殊機械(株)	AF-102-134	公設試
12	小型高温高圧調理器	鳥取三洋電機(株)	鳥取三洋電機 クックロボ75L	フード
13	3次元振動解析装置	グラフテック(株)	AT7300他	産業集積
13	超微細放電加工機	三菱電機(株)	EDSCAN8E	産業集積
13	製品解析用3次元モデル試作装置	シーメット(株)	SOUP II 600GS	産業集積
13	万能材料強度試験システム	(株)島津製作所	UH-F1000kN I	産業集積
13	溶接接合部内部欠陥評価システム	コントロールビジョン	MWI- I	産業集積
13	コーティングテスター	高橋エンジニアリング	ACT-JP 3型	産業集積

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
13	蛍光X線分析装置	フィリップス社	Magix PRO-S	産業集積
13	複合腐食評価装置	PRODUCTS社	Q-FOG CCT1100他	産業集積
13	リニアモーターステージ	(株)中央精機	ALD-105-H1L	公設試
13	光電界センサー	京都セミコンダクタ(株)	EFST13	公設試
13	RF信号発生器	ローテ・シュワルツ社	SMR-20	公設試
13	スペクトラム・アナライザ	アドバンテスト社	R3172	公設試
13	小型乳酸菌培養システム	エイブル(株)	BMJ-1型他	フード
13	ブドウ糖自動測定装置	東洋紡績(株)	ダイヤグルカHEK-60	フード
14	精密磁化測定装置	米国カンタムテック社	MPMS	産業集積
14	ウォータージェット加工機	北川工業	APL-120C	産業集積
14	樹脂金型評価システム	モールドフロー	モールドフローMPA	産業集積
14	熱分析システム	ネッチケレイトハウ	STA409C	産業集積
14	レーザー三次元測定器	三鷹光器	NH-3PS	産業集積
14	全自動接触角測定装置	協和界面科学	CA-V20	産業集積
14	振動装置	富士工業(株)	FUM-1	素材
14	高硬度粉末造粒成型装置	(株)ハウレック	FD-MP-0	素材
15	ガス分析装置	LECO	RH-402・TC-500	ものづくり
15	シャルピエ衝撃試験機	JTトーン(株)	C1-300	ものづくり
15	EMI測定装置	R&S	ESIB26他	ものづくり
15	カラーマイクロスコープ	オムロン	VC4500	ものづくり
15	画像処理測定顕微鏡	ミツヨ	HYPER-QV404	ものづくり
15	摩擦摩耗試験器	A&D	AZT-CA90	ものづくり
15	CADデータ加工装置	SensAble technologies	FreeForm Plus	ものづくり
15	鋳物原型製作用旋盤	北進産業	WL-S6C	ものづくり
15	脱ガス装置	後藤金属	TK-023	高品質
15	ブリネル硬度計	JTトーン(株)	BH-3CF	産業集積
15	サーメット粉砕装置	後藤金属	GT-1500C	素材

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
16	ICP反応性エッチング装置	アルカテル	MS100SE	ものづくり
16	電子線照射表面改質装置	アルバックテクノ	EBX-60K	ものづくり
16	雰囲気調整炉	(株)モトヤマ	SKM-3035F	ものづくり
16	CVD装置	ユーテック社	13-305PZ-4	ものづくり
17	油圧サーボ試験器システム	インストロンジャパン	8874-AS	ものづくり
17	高速映像解析装置	(株)日本ローパー	HG100K	ものづくり

(注) 補助事業の名称

指導:技術指導施設費補助金

広域:技術開発研究費補助金〔広域共同研究〕(H3～H11)

地域食品:地域食品産業高度化総合推進事業(H7～H9)

国際創造:国際技術創造研究推進事業(H7～H9)

知的所有:知的所有権センター管理運営事業(H8～H11)

戦略的:戦略的地域技術形成事業(H8～H10)

地域先端:地域先端技術共同研究開発促進事業(H8～H10)

基盤強化:中小企業経営基盤強化事業(H8)

産業集積:特定産業集積活性化関連機関支援強化事業(H9～H14)

産学官:地域産学官共同研究推進事業(H8～H10)

地域先導:地域先導研究事業(H10～H12)

公設試:公設試共同研究推進事業(H10～H14)

づくり:ものづくり試作開発支援センター整備事業(H10)

フード:フードシステム高度化対策事業

素材:素材再利用による新材料製造技術開発事業(H14～H16)

ものづくり:ものづくり基盤技術集積促進事業(H15～H19)

高品質:高品質鋳鉄製造技術開発事業(H15)

(3) 県単独事業(平成8年度以降取得分)

年度	機 器 名	メ ー カ ー 名	型 式
8	焼成炉	シンコー科学	MGH-DP-150S
	精密鑄造装置	東京ロストワックス工業	TLW-9610
	超精密成形研削盤	長島精工	NP515-F
	方向性凝固装置	佐々木電機本店	SNO-961
9	真空蒸着装置	日本電子(株)	JK130132-1039
	純水製造装置	(株)ヤマト科学	35600703
	ワックス射出成形機	(株)東京ロストワックス工業	46809
	透磁率測定装置	愛知製鋼(株)	98011
	湯流れ解析装置	(株)コマツソフト	3647J00549
	精密ラム形ソフトフライス盤	長島精工(株)	P5-9702-56
	循環ファン付き箱型電気炉	中外エンジニアリング	EQ19-2606
	灼熱加熱炉	中外エンジニアリング	EQ19-2623
	ラボラトリーディスクミル	BUHLER・MIAG	20353952
10	ペンスキーマルテンス密閉式自動引火点試験器	田中科学機器製作(株)	APM-6形
	塗装面測定装置	ミノルタ(株)	22711016
15	スプレードライヤー	ヤマト科学	ADL310
	ガス分析装置	テストー	350L
	スガ式摩耗試験機	スガ試験機	NUS-ISO3
	半導体パラメータアナライザー	ケースレイインズツルメツ	4200-SCS
	マニュアルウェッジワイヤーボンダー	ウエストボンド	7476D
16	エアーコンプレッサー	アネスト岩田	
	高周波成型プレス	山本ビニター	MR-5B
	紫外線特性評価システム	日本分光	IUV-25
	フォトマスク製作装置	(株)アオバサイエンス	PR-MR1
	熱処理装置	アルバック理工	VHC-P610/39H
	ダイシングソー	(株)東京精密	A-WD-10A
17	ポータブルVOCメータ	ジェイ エム エス	JHV-1000
	ペレット製造装置	菊川鉄工	KP280S
	電気炉	光洋サーモシステム社	KTF005N
	小型真空蒸着装置	サンバック	ED1250R
	X線モノクロメータ	リガク	ATX-G用
	小型電動搾油機	サン精機	S100-200B型
	低温恒温器	エスペック	PU-3KT
	設計解析ソフト	ANSYS	ANSYS Emag Add-on
	小型電動石臼製粉機	ミナト電機工業	
	小型TIG溶接機	マイト工業	ハイパワーTIG150
	パイプマシン	アサダ	BE511

2 知的財産権の取得・出願状況

(1) 取得

(a) 特許

No.	名称	登録年月日	登録番号	発明者	
				所属(出願時)	氏名
1	臨界電流密度の高い酸化物超電導体	H18.2.10	3767841	化学部 金属材料部 (財)国際超電導産業技術 研究センター	瀬川晃児 鎌田公一、齋藤貴 村上雅人、 ミヤマムラリダ
2	水系下塗材用組成物	H17.11.4	3653512	化学部 (社)日本塗装工業会 (株)セブンケミカル	穴沢靖 木村光徳、吉田勇太郎、 高橋孝治 久保田信二、小貫真裕
3	表面処理剤、表面処理方法、及び表面処理された製品	H17.6.3	3682622	化学部 (株)共立 (株)日本パーカライジング	穴沢靖 丹野信一、軽部健志 大下賢一郎、綾野幸彦
4	トリアジンチオール誘導体の薄膜形成方法	H17.4.28	3672519	化学部 岩手大学	鈴木一孝 森邦夫、馬場守
5	使用済みコンクリート型枠からの炭化物	H17.3.11	3654644	化学部	佐々木陽
6	速乾性漆液の加工装置	H17.3.4	3653512	特産開発デザイン部 産業技術短大	町田俊一 小林正信
7	近接場光励起スクイド顕微鏡装置	H17.2.18	3647818	電子機械部 岩手大学	大坊真洋 吉澤正人
8	廃プラスチック担持体及び製造方法	H16.4.23	3547726	特産開発デザイン部 ジェイテイトーシ(株) (株)ウェルテック	浪崎安治、有賀康弘 草薙義勝 佐藤文昭
9	部分炭化木製品	H16. 3.19	3535486	化学部	佐々木陽
10	磁気測定装置及び磁気測定方法	H16. 2.20	3522703	電子機械部	大坊真洋
11	スクイド磁気画像化装置	H15.11.14	3491017	電子機械部 岩手医科大学	大坊真洋 志子田有光
12	レーザー加熱装置及びレーザー加熱方法	H15.10.10	3481215	電子機械部	大坊真洋
13	刃物及びその製造方法	H15. 8. 15	3462549	管理部 特産工業部 木材工業部 岩手鋳機工業(株) 釜定本店	勝負沢善行 町田俊一 有賀康弘 石川健壽、及川吉道、 加藤敬二、渡辺史彦 宮伸穂
14	3次元形状計測システム	H15. 6. 6	3436929	電子機械部 岩手県立大学	長谷川辰雄 土井章男
15	リンゴジュースの製造方法	H15. 5. 2	3425404	醸造技術部 (有)阿部農園	櫻井廣、平野高広 阿部皓夫
16	単板積層材	H15. 5.23	3432198	化学部 木工特産部	穴沢靖 高橋民雄、浪崎安治、 有賀康弘
17	石鹼含有体及び石鹼含有体の製造方法	H14.10.11	3359059	特産工業部 木材工業部 松川温泉(株)	佐々木陽 高橋民雄 高橋晟
18	走査型スクイド顕微鏡	H14.4.26	3302344	電子機械部	大坊真洋
19	木材の熱処理方法	H13.7.19	3212708	化学部 松川温泉(株) 産業技術短大	佐々木陽 高橋晟 高橋民雄

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	名 称	登録年月日	登録番号	発 明 者	
				所属(出願時)	氏 名
20	鋳造製品の製造方法	H12.3.24	3049055	企画情報部 金属材料部	池浩之 勝負澤善行、茨島明、 高川貫仁
21	象嵌装飾体の製造方法	H9.7.4	2668191	木工特産部 (有)一戸チップ工業所	浪崎安治、有賀康弘、 高橋民雄 田村邦彦
22	被測定物の位置検出方式	H8.8.23	2082336	機械金属部 計量研究所 フビアス電気(株)	南幅留男、佐々木淳 切田篤 大島千里、中島敦弘
23	鋳物砂の水分調整方法 鋳物砂の 水分調整装置	H6.6.21	1851652	機械金属部	米倉勇雄、南幅留男、 高橋正明、藤澤充、 菊池浩之、佐々木淳

(b) 意匠

No.	名 称	年月日	登録番号	創 作 者	
				所属(出願時)	氏名
1	温風暖房機	H17.10.6	1256824	特産開発デザイン部 サンポット(株)	東矢恭明 青木俊樹、北田佳晴、村 井義秀、澤里自次、高橋 弘美
2	温風暖房機	H15.12.8	2003-36390	特産開発デザイン部	東矢恭明
3	温風暖房機	H15.9.12	2003-26804	特産開発デザイン部	東矢恭明
4	温風暖房機	H15.6.6	1180595	特産開発デザイン部 電子機械部	東矢恭明 堀田昌宏、園田哲也、 田中慎造
5	温風暖房機	H15.6.6	1180594	特産開発デザイン部 電子機械部	東矢恭明 堀田昌宏、園田哲也、 田中慎造
6	学校用家具(イス)	H14.3.27	2002-7985	特産開発デザイン部 産業技術短大	有賀康弘、浪崎安治 高橋民雄

(2) 出願

(a) 特許

No.	名 称	年月日	出願番号	発 明 者	
				所属(出願時)	氏名
1	鋳ぐるみ品の製造方法及び鋳ぐるみ 品	H18.3.30	2006-093170	材料技術部 岩手大学	池浩之、高川貫仁 阿部裕之
2	畜舎用清掃装置	H18.3.27	2006-084996	電子機械技術部 伊藤工作所 サンシャイン牧場	園田哲也 伊藤金昭、伊藤達也 遠藤勝芳
3	木質固形燃料の製造方法及び木質 固形燃料	H18.2.24	2005-048318	電子機械技術部 材料技術部	齊藤博之 米倉勇雄、堀田昌宏、 園田哲也 三浦通利
4	緑化用ブロック及びその製造方法	H18.2.10	2006-033837	環境技術部 (株)きら和ぎ 共和コンクリート(株) 葛巻林業(株)	浪崎安治、有賀康弘 白藤裕久、八重樫貴宗 大木裕司 菊地一雅 遠藤保仁
5	紫外線センサ及びその製造方法	H17.12.26	2005-371374	電子機械技術部 岩手大学 (株)岩手情報システム (有)ライトム	遠藤治之、長谷川辰雄、 泉田福典、大嶋江利子 柏葉安兵衛 杉渕真世、高橋広祐 後藤俊介

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	名 称	年月日	出願番号	発 明 者	
				所属(出願時)	氏名
6	木質燃料燃焼装置	H17.11.24	2005-338698	電子機械技術部 サンボット㈱	堀田昌宏、齋藤裕之 生駒裕勝、北田佳晴
7	グリケーション抑制能を有する組成物の製造と利用法	H17.11.14	2005-328561	食品技術部 醸造技術部 岩手大学	小浜恵子 米倉裕一、山口佑子 長澤孝志、西澤直行、 伊藤芳明
8	圧力センサ素子及び圧力センサ	H17.7.19	2005-208644	電子機械技術部 ㈱ミクニ	遠藤治之 松本崇
9	色校正方法及び校正用チャート	H17.6.2	2005-162492	電子機械技術部 (有)イグノス	長谷川辰雄 大和田功
10	紫外線センサ素子及びその製造方法	H17.3.28	特願 2005-092223	電子機械技術部	遠藤治之
11	金属表面の処理方法	H17.3.28	特願 2005-091205	材料技術部	鈴木一孝
12	金属と被着材との接着方法及び電鍍金型の製造方法	H17.3.28	特願 2005-092972	材料技術部	佐々木英幸
13	非加圧方式防腐処理方法による不燃木材の製造方法	H17.2.24	特願 2005-048318	特産開発デザイン部	穴沢靖
14	固形燃料燃焼装置	H17.1.25	特願 2005-017454	電子機械技術部	園田哲也、米倉勇雄
15	空気清浄装置	H16.12.24	特願 2004-374236	企画情報部	山本忠
16	石膏粒状特殊肥料の製造方法	H16.10.26	特願 2004-310382	材料技術部	平野高広、佐々木秀幸、 藤原智徳
17	コンクリート用増粘剤及びコンクリート製品	H16.4.23	特願 2004-127666	材料技術部	佐々木秀幸
18	トリアジンジチオール誘導体の高分子薄膜生成方法	H16. 3.31	2004-103932	材料技術部	鈴木一孝
19	光触媒被覆材及び光触媒被覆材の製造方法	H16. 2.26	2004-051803	材料技術部	桑嶋孝幸
20	臨界電流密度の高い酸化物超電導体	H15. 6.17	2003-171811	材料技術部	齋藤貴、小野元
21	コンクリート用増粘剤及びコンクリート製品	H15. 4.23	2003-117805	材料技術部	佐々木秀幸
22	金属複合材の製造方法	H15.3.26	2003-84733	金属材料部 企画情報部	池浩之、勝負澤善行、 高川貫仁 茨島明

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

No.	名 称	年月日	出願番号	発 明 者	
				所属(出願時)	氏名
23	断熱路盤構造	H15.3.24	2003-79449	化学部 環境保健研究センター 岩手大学 岩手建工(株)	佐々木秀幸 酒井晃二 藤原忠司 下家正治、大沼一人
24	ペレット燃料燃焼装置	H.14.12.13	2002-362461	特産開発デザイン部 電子機械部	東矢恭明、 堀田昌宏、園田哲也、 田中慎造
25	木質ペレット燃料燃焼装置	H.14.12.13	2002-362460	特産開発デザイン部 電子機械部	東矢恭明、 堀田昌宏、園田哲也、 田中慎造
26	臨界電流密度の高い酸化物超電導体	H14.11. 8	2002-325504	金属材料部	齋藤貴、小野元
27	生体内の障害を緩和する機能性組成物	H14. 9.20	2002-313481	応用生物部	小浜恵子、山口佑子
28	臨界電流密度の高い酸化物超電導体	H14. 7. 8	2002-198284	金属材料部 企画情報部	齋藤貴、小野元 鎌田公一
29	アスファルト混合物及びその製造方法	H13.7.5	2001-204652	岩手建工(株) 企画情報部 環境保健研究センター	下家正治、大沼一人 佐々木秀幸 酒井晃二
30	地盤形成方法	H13.7.5	2001-204651	岩手建工(株) 企画情報部 環境保健研究センター 岩手大学	下家正治、大沼一人 佐々木秀幸 酒井晃二 藤原忠司
31	針葉樹用紫外線硬化塗料組成物	H12.11.9	2000-341850	化学部 木工特産部 斉藤(株)	穴沢靖、 高橋民雄、浪崎安治、 有賀康弘 小宮山健二
32	木材の炭化処理法	H11.9.30	平11-277719	化学部 岩手大学 日本エコシステム(株)	佐々木陽 成田榮一、蓬田茂 大久保和男
33	微生物担体及びこれを利用した生ごみ処理装置	H11.7.16	平11-203729	応用生物部 化学部 日本エコシステム	山本忠 佐々木陽 大久保和男
34	ワイン酵母の交雑育種方法	H11.2.25	平11-48404	醸造技術部 前:醸造技術部 (財)岩手生物工学研究センター	櫻井廣、中山繁喜 小林麻由美 中沢信重、大川久美子、 佐藤利次、江井仁
35	鋳鉄の複合材及び鋳鉄の複合材の製造方法	H10.2.20	平10-56148	金属材料部	勝負澤善行、茨島明、 池浩之、高川貴仁
36	生ゴミ処理用多孔質酸性化木材チップ及びその製造方法	H9.8.28	平9-247911	応用生物部 木工特産部 松川温泉(株) (株)日本エコシステム	山本忠 佐々木陽 高橋晟 大久保和夫

(b) 商標

No.	名 称	年月日	出願番号	創 作 者	
				所属(出願時)	氏名
1	いわてUD	H18.3.29	2006-27772	—	—

Ⅱ 計量検定業務編

1 計量検定部の概況

1-1 沿革

岩手県商工労働観光部商工企画室計量担当（以下「岩手県計量センター」という。）は、明治8年に度量衡取締条例が公布されて以来、岩手の計量（度量衡）行政を担当しております。明治24年には度量衡法が公布され、翌25年に常設の度量衡検定所が設置されました。その後、昭和26年の旧「計量法」公布に伴って昭和27年に岩手県計量検定所、平成16年3月に県の機構改革により検定所を廃止し、岩手県工業技術センター計量検定部を設置、平成18年度から新たに、岩手県計量センターを設置し現在に至っております。

主な沿革は次のとおりです。

明治 8年	度量衡取締条例が制定され、度量衡行政を開始
〃 24年	度量衡法の公布
〃 25年	常設度量衡検定所を設置
〃 36年	度量衡検定所が落成（県庁舎竣工と同時）
〃 42年	岩手県度量衡検定所と改称
昭和20年	戦争末期の建物疎開で工業試験場一室に移転
〃 22年	元の場所に新築移転（県庁構内）
〃 26年	旧「計量法」の公布
〃 27年	岩手県計量検定所と改称（地方機関）
〃 31年	必置地方行政機関となる（地方自治法改正）
〃 32年	内丸通りに庁舎新築移転（県庁向い）
〃 36年	都市計画のため、工業指導所2階に移転
〃 39年	指導係、検定係の2係制になる
〃 40年	県庁舎地階に移転（県庁舎新築落成）
〃 46年	盛岡地区合同庁舎に移転
〃 50年	岩手県計量100年記念式典を挙行
〃 63年	盛岡市向中野（現所在地）に新築移転
平成 4年	新「計量法」の公布
〃 5年	必置地方行政機関から削除される（地方自治法改正）
〃 〃	新「計量法」の施行
〃 12年	機関委任事務を廃止、計量業務は自治事務となる（計量法改正）
〃 16年	岩手県計量検定所を廃止、岩手県工業技術センターに計量検定部を設置。2係制の廃止。
〃 〃	社団法人計量計測技術センターを、指定定期検査機関に指定し、特定計量器の定期検査を委託

1-2 施設

名称	所在地	電話及びFAX
岩手県工業技術センター 計 量 検 定 部	盛岡市向中野一丁目12番10号	電話 019(635)6694 FAX 019(635)6693

1-3 主要な設備

特定計量器の検定・検査及び精度確認等を行う場合は、基準あるいは標準となるもの、その他設備や用具が必要です。現在、当センターで保有しているものは、次表のとおりです。

これらの基準器や設備は、更に上級の標準と比較したり、常に手入れを続けて、その精度を保持するように管理しています。

(1) 基準器

分類	品名	能力	数量
長さ	基準巻尺	5 m	1 個
	〃	2 0 m	1 〃
	タクシーメーター装置検査用基準器	周長 5 0 c m	3 台
質量	基準台手動はかり	1 t / 5 0 g	1 〃
	〃	5 0 k g / 1 0 g	1 〃
	特級基準分銅	1 m g ~ 2 0 k g (3 1 個)	1 組
	1 級基準分銅	1 k g ~ 1 0 k g (4 個)	1 〃
	〃	1 m g ~ 1 0 k g (3 1 個)	1 〃
	〃	2 m g ~ 1 k g (1 2 個)	1 〃
体積	〃	1 m g ~ 2 0 0 g (9 個)	1 〃
	基準燃料油メーター	口径 5 0 m m	1 個
	基準水道メーター	口径 1 3 m m	1 〃
	基準ガスメーター	2 0 L	1 台
	〃	2 L	1 〃
	液体メーター用基準タンク(燃料油)	2 0 0 L	1 個
	〃	1 0 0 L	1 〃
	〃	5 0 L	1 〃
	〃	2 0 L	1 〃
	〃	1 0 L	3 〃
	〃	5 L	2 〃
	基準フラスコ	1 0 L	2 個
	〃	5 L	1 〃
	〃	2 L	1 〃
〃	1 L	1 〃	
〃	5 0 0 m L	1 〃	
密度	液化石油ガス用基準浮ひょう型密度計	0. 5 0 ~ 0. 6 5 g / c m ³	2 本
比重	基準密度浮ひょう	0. 7 0 ~ 1. 8 5 (1 9 個)	1 組
温度	基準ガラス製温度計	- 5 6 ~ 0 ° C	1 本
	〃	- 2 ~ 5 2 ° C	2 〃
	〃	3 4 ~ 4 3 ° C	1 〃
	〃	1 5 0 ~ 2 0 0 ° C	1 〃
	〃	2 0 0 ~ 2 5 0 ° C	1 〃
圧力	基準液柱型圧力計	0 ~ 3 0 0 m m H g	1 台

(2)主要検査設備

設 備 器 具 名	数 量
計量検定検査車 (定期検査用 車内検査設備付)	1台
走行クレーン 2 t	1式
タクシメーター装置検査用回転数計	5台
大型車載燃料油メーター用検査設備	1式
ガスメーター検査設備	1 "
水道メーター検査設備	1 "
電子天びん (実用基準分銅校正用) 6 0 k g / 1 0 m g	1台
" 5 . 1 k g / 1 m g	1 "
" 2 1 0 g / 0 . 1 m g 4 1 g / 0 . 0 1 m g	1 "
" (量目用) 3 . 1 k g / 1 0 m g	2 "
メスシリンダー 5 0 0 ・ 2 0 0 ・ 1 0 0 mL	各2個
実用基準分銅 1 t …… 1 1 個 その他各種 5 0 0 k g …… 1 5 個	

1-4 資料展示室

主に県内における計量に関する歴史的な資料や昔の計量器を展示しています。

展 示 資 料	内 容
度量衡	パネル 度・量・衡の解説
初期の計量機器	パネル・現物 ガソリン量器、ガスマーター、タクシメーター
岩手の計量史を探る年表	パネル 県内外の計量史との比較年表
明治初期の県関係文書	現物 明治8年から25年の度量衡関係文書
旧度図	パネル・資料 古代中国および日本の尺度を表わす現寸図
尺度の種類と変遷	パネル 変遷をグラフ化して説明
江戸時代のはかり	パネル・現物 構造の説明
度量衡検定証印の変遷	パネル
明治の先端を行った「はかり」	現物 ばね式はかり、改良型はかり、書状掛はかり他
平泉の文化は何で計られたか	パネル 残された記録から当時の尺度を探る
国際度量衡委員田中館愛橘博士	〃 田中館愛橘博士の度量衡との関係資料
金森家の度量衡関係文書	〃 明治時代の保存文書説明
あわびゲージ	パネル・現物 工業用限界ゲージの原点・気仙村漁業組合製
「マタギ」のはかり	パネル 重要有形民俗文化財・碧祥寺のはかり紹介
枡	パネル・現物 繭用折りたたみ(携帯用)枡・検知(権知)枡等紹介
高野長英と驗温官略説	パネル 幕末の蘭学者長英がしるした著書の説明
両替屋の天びんと分銅	現物 江戸時代に使われたもの
明治から大正時代の棒はかり	〃 主として県内で生産されたものを展示紹介
物資不足時代のはかり	〃 木管式のはかり、磁器製のおもり
各種原器と模型	パネル・現物 メートル、キログラム、尺、貫の原器紹介
度量衡法の制定情報所簡	現物 明治25年、県の職員が上司に出したもの
度量衡の歴史	〃 昭和13年県職員が大日本租税誌を基に書いたもの
経年変化調査用温度計	〃 明治34年～大正7年製
棒はかり目盛りつけ用具	〃
ゲレーン棒はかり	〃 明治22年製1ゲレーン
オンス、ゲレーン分銅	〃 8オンス以下、4000ゲレーン以下
岩手の計量史を探るマップ	パネル 計量関係資料を展示している県内資料館紹介
日本度量衡協会発行誌	現物 明治44年からの「度量衡」全巻 30年分

1-5 所掌事務

計量法に基づき、適正な計量の実施を確保するため必要な次の事業を実施しています。

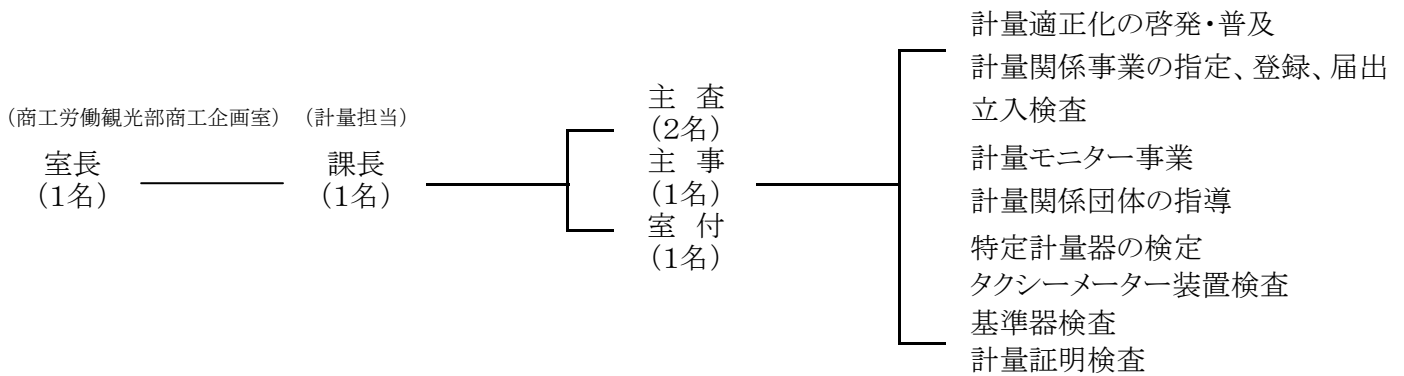
所掌事務は次のとおりです。

- (1) 特定計量器等の検定、検査、審査等に関すること。
- (2) 計量検定に係る報告の徴収、立入検査等に関すること。
- (3) 上記目的を達成するために必要な業務。

管轄区域は岩手県全域ですが、盛岡市域においては、盛岡市が計量法上の特定市町村であることから、同市が特定計量器の定期検査や立ち入り検査および計量に関する指導・啓発を行っています。

1-6 組織と事務分掌

岩手県計量センターの組織と事務分掌の概要は、次のとおりです。(平成18年4月1日現在)



2 業務実績

2-1 決算額

(1) 歳入

(単位:円)

種 別	15年度決算額	16年度決算額	17年度決算額
計量器検定・装置検査手数料	6,052,090	5,239,080	3,431,630
基準器検査手数料	131,970	250,050	163,260
定期検査手数料	1,983,470	0	0
証明事業検査手数料	0	0	0
事業登録関係手数料	5,250	286,500	269,000
証明手数料	400	400	0
小 計	8,173,180	5,776,030	3,863,890
諸収入(検定、検査旅費等)	2,546,199	2,199,827	1,957,060
合 計	10,719,379	7,975,857	6,253,210

(2) 歳出

(単位:円)

科 目	15年度決算額	16年度決算額	17年度決算額
報 酬	0	0	0
共 済 費	225,711	208,060	184,693
賃 金	1,836,725	1,829,440	1,721,180
報 償 費	300,000	275,000	250,000
旅 費	2,458,332	1,919,844	1,530,726
需 用 費	3,917,892	4,158,217	2,967,000
役 務 費	569,649	592,256	528,058
委 託 料	1,833,972	10,527,471	9,014,954
使用料及び賃借料	471,118	441,645	301,410
備 品 購 入 費	33,526	1,332,555	200,000
負担金、補助及び交付金	50,000	50,000	18,000
償還金、利子及び割引料	0	0	0
公 課 費	59,200	65,500	59,200
合 計	11,756,125	21,399,988	16,775,221

2-2 特定計量器の検定・装置検査

正確な特定計量器を供給するために、計量法の規定に基づいて新しく作られた特定計量器や修理されたものの検定や装置検査を行っています。基準に適合し、合格したものには検定証印、タクシメーターには装置検査証印を付し、取引や証明用に使用することができることとなります。(計量法第16条)

この検定や装置検査は、製造事業者あるいは修理事業者からの検定申請や装置検査申請に基づいて行うものが大部分であります。

なお、指定製造事業者が製造した特定計量器は検定が免除され、指定製造事業者が基準適合証印を付します。

(1) 主な検定・装置検査申請者

器 種	申 請 事 業 者
タ ク シ ー メ ー タ ー	(有) 計 電 社 (有) 藤 村 企 画 社 (株) 城 北 自 動 車 南 部 電 機 (株) ト ヨ ペ ッ ト 商 事 (株) (有) 駒 形 商 会
は か り	(株) デ ジ ア イ ズ 北 日 本 計 量 器 (株) 岩 手 イ シ ダ (株) (株) 寺 岡 シ ス テ ム
燃 料 油 メ ー タ ー	ト キ コ テ ク ノ (株) 日 本 エ ン ジ ニ ヤ ー ・ サ ー ビ ス (株) 北 日 本 計 量 器 (株) 朝 日 技 研 (株)
液 化 石 油 ガ ス メ ー タ ー	日 本 エ ン ジ ニ ヤ ー ・ サ ー ビ ス (株) ト キ コ テ ク ノ (株)

(2) 検定証印・装置検査証印の有効期間

計量法第71条に基づいて行われた、検定及び同法第75条に基づいて行われた装置検査に合格した次表の特定計量器については、検定証印及び装置検査証印の有効期間が決められています。有効期間が満了したものは、取引又は証明に使えなくなりますので、新たに検定及び装置検査を受けなければなりません。

特定計量器名	有効期間
自動車等給油メーター	7年
上記以外の燃料油メーター	5年
液化石油ガスメーター	4年
タクシーメーター(装置検査)	1年
ガスメーター	10年又は7年
水道メーター	8年
電力量計	10年、7年又は5年

特定計量機器名		有効期間
温水メーター		8年
騒音計		5年
振動レベル計		6年
濃度計	ガラス電極式水素イオン濃度検出器	2年
	ガラス電極式水素イオン濃度指示計	6年
	上記以外のもの	8年

(3) 検定・装置検査の実施状況

種類別 \ 年 度	15年度(個)	16年度(個)	17年度(個)
タクシーメーター	3,043	3,131	2,944
質量計	81	45	39
体積計	1,632	1,221	398
計	4,756	4,397	3,381

(4) 平成17年度所在場所検定・装置検査の実施状況

(所在場所検定・所在場所装置検査とは、計量器を使用する場所で検定・装置検査を行うこと。)

種類別	検定個数(個)	延実施日数(日)
タクシーメーター	1,494	45
質量計	149	35
体積計	331	141
計	1,974	221

(5) 平成17年度種類別検定・装置検査の個数比率と手数料比率

種類	検定・装置検定個数の割合(%)	手数料収入の割合(%)
タクシーメーター	87.1	60.1
質量計	1.2	9.4
体積計	11.8	30.5
計	100.0	100.0

(6)平成17年度特定計量器検定実績

種 別 器 種 別	製 造				修 理				合 計				
	検定個数	不合格数	不合格率	手数料	検定個数	不合格数	不合格率	手数料	検定個数	不合格数	不合格率	手数料	
	(個)	(個)	(%)	(円)	(個)	(個)	(%)	(円)	(個)	(個)	(%)	(円)	
タクシメーター					2,944	76	2.5	2,060,800	2,944	76	2.5	2,060,800	
質 量 計	手動天びん												
	等比皿手動はかり												
	皿手動はかり					1	0		150	1		150	
	台手動はかり	2	0		680								
	振子式指示はかり												
	ばね式指示はかり												
	ばね式懸垂指示はかり												
	光電式はかり												
	電気抵抗線式はかり	130	4	3.0	178,450	38	0		143,050	168	4	3.0	321,500
	誘電式はかり												
	その他のはかり												
	分銅		0										
	おもり												
	小計	132	4	3.0	179,130	39	0	0.0	143,200	169	4	3.0	321,650
体 積 計	自動車等給油メーター					11	0		23,100	11	0	23,100	
	小型車載燃料油メーター					263	3	1.1	552,300	263	3	1.1	552,300
	大型車載燃料油メーター					84	3	3.4	285,600	84	3	3.4	285,600
	簡易燃料油メーター					12	0		19,700	12	0	19,700	
	定置燃料油メーター					3	0		7,800	3	0	7,800	
	液化石油ガスメーター					25	0		160,000	25	0	160,000	
	小計	0	0	0.0	0	398	6	1.5	1,048,500	398	6	1.5	1,048,500
合計	132	4	3.0	179,130	3,381	82	4.0	3,252,500	3,511	86	7.0	3,430,950	
前年度実績	20	0	0.0	81,900	4,377	0	0.0	5,157,180	4,397	0	0.0	5,239,080	

2-3 基準器の検査

基準器とは、検定するときや計量器が製造又は修理されたときにその計量器が正確なものかどうかの判断の基準となるもので、その一部を都道府県で検査を行うこととなっています。

当部において検査を行うことができる基準器の種類は「1、2、3級基準分銅」、「基準台手動はかり」、「タクシーメーター装置検査用基準器」、「液体メーター用基準器」などです。17年度の検査実績は、次のとおりです。

基準器の種類	検査件数	検査個数	不合格数	手数料
1級基準分銅	0	0	0	0
2級基準分銅	0	0	0	0
3級基準分銅	5	87	0	46,860
液体メーター用基準タンク(燃料)	6	7	0	108,800
タクシーメーター装置検査用基準器	1	1	0	13,400
基準台手動はかり	1	1	0	7,800
計	13	96	0	176,860

2-4 はかりの定期検査・代検査

取引又は証明に使用するはかりは、2年に1回知事が行う定期検査を受けるよう計量法で規定されております。

定期検査は、指定した場所で行う集合検査で実施しています。

はかりの検査は構造と性能について行い、合格したはかりには消費者にもよくわかるように合格シールを貼り、一方、不合格のはかりについては検定証印を抹消し、不合格票を交付するとともに修理・廃棄等の処理について報告を求め、不合格となったはかりの使用防止をはかっています。

なお、盛岡市は通商産業大臣から特定市町村の指定を受け、市で定期検査を行っています。

このほか、知事が行う定期検査に代わって、計量士が行う代検査制度があり、スーパーマーケット等多くの事業者がこの制度を活用しています。

平成17年度には5市14町11村について定期検査を行いました。その実施状況等は次表のとおりです。

なお、岩手県では平成16年度より定期検査事務を指定定期検査機関である(社)計量計測技術センターに委託しています。

(1) 地域別・年度別定期検査実施状況

地 域	年 度			
	14	15	16	17
県南7市	○		○	
県北5市		○		○
岩手郡(4町3村)		○		○
紫波郡(2町)		○		○
稗貫郡(2町)	○		○	
和賀郡(2町1村)	○		○	
胆沢郡(3町1村)	○		○	
西磐井郡(2町)	○		○	
東磐井郡(4町2村)	○		○	
気仙郡(1町)	○		○	
上閉伊郡(1町1村)	○		○	
下閉伊郡(3町4村)		○		○
九戸郡(2町4村)		○		○
二戸郡(3町)		○		○

(注) 特定市町村の盛岡市は除く。

(2) 年度別定期検査の状況

年 度	14	15	16	17
市 町 村 数	7市15町5村	5市14町11村	7市15町5村	5市14町11村
事 業 者 数	3,113	3,147	2,972	3,123
検 査 個 数	13,741個	13,782個	12,725個	11,845個
不 合 格 個 数	106個	124個	94個	127個
不 合 格 率	0.8%	0.9%	0.7%	1.1%

(注1) 個数には代検査分を含む。

(注2) 盛岡市における定期検査等は含まない。

(3) 平成17年度特定計量器定期検査及び代検査の実施状況

市町村	区分	受検者数	電気抵抗線式	誘電式	電磁式	その他の電気式	天びん	皿手動	等比	棒	その他の手動	ばね式	指示併用手動	その他の指示	不合格	小計	はかり	おもり	分銅	合計	期間及び日	
宮古市	集合検査	248	40	0	5	6	0	15	2	30	217	2	0	8	325	248	573	6/13				}
	計量士代検	111	291	23	7	6	0	1	0	32	206	7	0	7	580	139	719	6/16				
	計	359	331	23	12	12	0	16	2	62	423	9	0	15	905	387	1292	3.5日				
新里村	集合検査	21	6	0	0	1	0	2	0	2	30	1	0	0	42	21	63	7/17				}
	計量士代検	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	1.0日				
	計	25	9	0	0	2	0	2	0	2	30	1	0	0	46	21	67	1.0日				
遠野市	集合検査	205	6	0	2	3	0	16	1	19	80	4	0	3	134	205	339	6/27				}
	計量士代検	61	76	2	2	6	0	0	0	21	79	4	0	2	192	98	290	6/30				
	計	266	82	2	4	9	0	16	1	40	159	8	0	5	326	303	629	3.0日				
山田町	集合検査	195	49	0	1	4	0	6	3	32	129	0	0	13	237	195	432	7/11				}
	計量士代検	27	56	0	1	1	0	0	7	6	62	2	1	0	136	35	171	7/13				
	計	222	105	0	2	5	0	6	10	38	191	2	1	13	373	230	603	2.5日				
川井村	集合検査	10	3	1	0	2	0	1	0	1	34	0	0	0	42	10	52	7/14				}
	計量士代検	7	5	2	0	1	0	0	0	2	5	0	0	0	15	5	20	1.0日				
	計	17	8	3	0	3	0	1	0	3	39	0	0	0	57	15	72	1.0日				
玉山村	集合検査	36	13	0	4	1	1	2	1	1	43	1	0	0	67	36	103	7/19				}
	計量士代検	41	32	0	0	4	0	0	0	36	32	2	1	1	108	165	273	7/20				
	計	77	45	0	4	5	1	2	1	37	75	3	1	1	175	201	376	2.0日				
松尾村	集合検査	26	9	3	0	0	0	1	1	4	21	0	0	0	39	26	65	7/21				}
	計量士代検	16	32	0	0	9	0	0	0	10	10	1	0	2	64	30	94	1.0日				
	計	42	41	3	0	9	0	1	1	14	31	1	0	2	103	56	159	1.0日				
安代町	集合検査	26	10	2	0	1	0	2	1	2	37	1	0	0	56	26	82	7/22				}
	計量士代検	11	8	0	0	0	0	0	0	2	9	0	1	0	20	7	27	1.0日				
	計	37	18	2	0	1	0	2	1	4	46	1	1	0	76	33	109	1.0日				

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

市町村	区分	受検者数	電気抵抗線式	誘電式	電磁式	その他の電気式	天びん	皿手動	等比	棒	その他の手動	ばね式	指示併用	その他の指示	不合格	小計	はかり	おもり	分銅	合計	期間及び日	
岩手町	集合検査	111	14	0	0	0	0	7	3	11	66	8	0	2	111	111	222	7/26				7/26 7/27 2.0日
	計量士代検	35	105	4	0	3	0	0	0	19	61	1	0	1	194	64	258					
	計	146	119	4	0	3	0	7	3	30	127	9	0	3	305	175	480					
西根町	集合検査	122	14	0	2	5	2	5	0	9	42	4	0	1	84	122	206	7/28				7/28 7/29 2.0日
	計量士代検	33	146	1	0	1	0	0	0	24	46	0	1	8	227	107	334					
	計	155	160	1	2	6	2	5	0	33	88	4	1	9	311	229	540					
岩泉町	集合検査	42	22	1	0	1	0	1	3	8	92	0	0	1	129	42	171	8/1				8/1 8/3 2.0日
	計量士代検	27	27	0	1	0	0	0	0	6	20	2	0	0	56	25	81					
	計	69	49	1	1	1	0	1	3	14	112	2	0	1	185	67	252					
滝沢村	集合検査	47	30	0	4	10	0	1	0	6	72	3	0	0	126	47	173	8/4				8/4 8/5 2.0日
	計量士代検	48	131	5	1	5	0	2	0	25	93	3	0	2	267	110	377					
	計	95	161	5	5	15	0	3	0	31	165	6	0	2	393	157	550					
種市町	集合検査	40	13	0	0	1	0	1	6	6	78	1	0	2	108	40	148	8/8				8/8 8/9 1.5日
	計量士代検	12	25	4	0	0	0	0	0	5	8	0	0	0	42	15	57					
	計	52	38	4	0	1	0	1	6	11	86	1	0	2	150	55	205					
軽米町	集合検査	29	9	0	1	5	0	2	0	3	44	1	0	3	68	29	97	8/10				8/10 1.0日
	計量士代検	17	93	1	3	1	0	0	0	30	21	0	0	1	150	131	281					
	計	46	102	1	4	6	0	2	0	33	65	1	0	4	218	160	378					
田老町	集合検査	45	5	1	0	3	0	2	2	6	51	0	0	0	70	45	115	8/18				8/18 8/19 1.0日
	計量士代検	11	66	1	0	0	0	3	0	11	17	0	0	9	107	9	116					
	計	56	71	2	0	3	0	5	2	17	68	0	0	9	177	54	231					

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

市町村	区分	受検者数	電気抵抗線式	誘電式	電磁式	その他の電気式	天びん	手動	皿手動	等比棒	その他の手動	ばね式	指示併用手動	その他の指示	不合格	小計	はかり	おもり	分銅	合計	期間及び日	
山形村	集合検査	0	15	0	1	0	0	0	0	0	0	38	0	0	0	54	0	0	0	54	8/29 0.5日	
	計量士代検	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	3		
	計	3	16	0	1	0	0	0	0	0	1	39	0	0	0	57	0	0	0	57		
久慈市	集合検査	92	29	0	3	5	0	10	6	7	208	1	0	16	285	92	0	0	0	377	8/30	
	計量士代検	63	226	82	1	2	0	0	0	7	100	4	0	9	431	33	0	0	0	464	9/2	
	計	155	255	82	4	7	0	10	6	14	308	5	0	25	716	125	0	0	0	841	3.5日	
二戸市	集合検査	211	19	0	0	4	0	17	1	20	109	4	0	1	175	211	0	0	0	386	9/5	
	計量士代検	57	230	9	7	0	0	4	0	35	47	5	0	8	345	141	0	0	0	486	9/7	
	計	268	249	9	7	4	0	21	1	55	156	9	0	9	520	352	0	0	0	872	2.5日	
浄法寺町	集合検査	27	8	1	2	0	0	2	0	2	36	0	0	0	51	27	0	0	0	78	9/8	
	計量士代検	8	7	0	0	0	0	0	0	12	7	0	0	0	26	48	0	0	0	74		
	計	35	15	1	2	0	0	2	0	14	43	0	0	0	77	75	0	0	0	152	1.0日	
雫石町	集合検査	79	11	0	2	1	0	2	2	10	39	5	0	0	72	79	0	0	0	151	9/9	
	計量士代検	45	68	0	0	1	0	0	0	39	67	5	0	0	180	165	0	0	0	345		
	計	124	79	0	2	2	0	2	2	49	106	10	0	0	252	244	0	0	0	496	1.0日	
九戸村	集合検査	16	4	0	1	3	0	2	0	1	39	0	0	1	51	16	0	0	0	67	9/26	
	計量士代検	19	26	4	1	0	0	0	0	12	17	2	0	0	62	49	0	0	0	111	9/27	
	計	35	30	4	2	3	0	2	0	13	56	2	0	1	113	65	0	0	0	178	1.0日	
葛巻町	集合検査	41	9	0	0	1	0	2	0	7	82	4	6	2	113	41	0	0	0	154	9/27	
	計量士代検	11	14	0	0	1	0	0	0	8	19	2	0	0	44	48	0	0	0	92	9/28	
	計	52	23	0	0	2	0	2	0	15	101	6	6	2	157	89	0	0	0	246	1.5日	
紫波町	集合検査	64	29	0	2	7	0	3	1	6	75	5	0	0	128	64	0	0	0	192	9/29	
	計量士代検	55	98	13	1	5	0	0	0	77	70	2	2	0	268	333	0	0	0	601	9/30	
	計	119	127	13	3	12	0	3	1	83	145	7	2	0	396	397	0	0	0	793	2.0日	

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

市町村	区分	受検者数	電気抵抗線式	誘電式	電磁式	その他の電気式	天びん	手動	皿手動	等比棒	その他の手動	ばね式	指示併用	その他の指示	不合格	小計	はかり	おもり	分銅	合計	期間及び日
矢巾町	集合検査	32	17	2	3	3	0	2	0	0	28	4	0	0	59	32	91				10/28 1.0日
	計量士代検	42	60	4	2	6	0	0	0	38	27	1	1	0	139	159	298				
	計	74	77	6	5	9	0	2	0	38	55	5	1	0	198	191	389				
一戸町	集合検査	128	11	0	0	5	0	5	3	14	76	3	0	1	118	128	246				10/31 11/2 2.0日
	計量士代検	30	56	5	6	3	0	0	0	9	65	2	1	1	148	40	188				
	計	158	67	5	6	8	0	5	3	23	141	5	1	2	266	168	434				
田野畑村	集合検査	24	20	0	0	0	0	0	0	5	53	0	0	2	80	24	104				11/8 11/9 1.0日
	計量士代検	4	5	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	9	0	9				
	計	28	25	0	0	2	0	0	0	5	54	0	0	3	89	24	113				
普代村	集合検査	18	7	0	0	1	0	1	0	3	36	0	0	3	51	18	69				11/9 0.5日
	計量士代検	8	18	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	23	5	28				
	計	26	25	0	0	1	0	1	0	3	39	1	0	4	74	23	97				
野田村	集合検査	10	13	0	0	2	0	0	0	2	37	0	0	4	58	10	68				11/10 1.0日
	計量士代検	4	3	1	0	0	0	0	0	2	4	0	0	1	11	9	20				
	計	14	16	1	0	2	0	0	0	4	41	0	0	5	69	19	88				
大野村	集合検査	40	9	0	0	1	0	1	0	7	49	0	0	0	67	40	107				11/11 1.0日
	計量士代検	5	5	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	12	9	21				
	計	45	14	0	0	1	0	1	0	9	54	0	0	0	79	49	128				
釜石市	集合検査	5	3	3	2	0	0	0	0	1	17	0	0	2	28	5	33				11/15 0.5日
	計量士代検	318	193	22	13	19	0	2	5	46	345	16	1	8	670	255	925				
	計	323	196	25	15	19	0	2	5	47	362	16	1	10	698	260	958				
県計	集合検査	1,990	457	22	35	76	3	111	36	225	1,958	52	6	65	3,028	1,990	5,078				
	計量士代検	1,133	2,106	183	46	77	0	12	12		1,447	62	9	62	4,529	2,234	6,767				
	計	3,123	2,563	205	81	153	3	123	48	225	3,405	114	15	127	7,557	4,224	11,845				

2-5 立入検査

正しい特定計量器が適正に使用されているか、また、商品量目が適切であるかどうかなどについて計量法第148条の規定により工場、事業場、店舗等に立ち入って検査を行うものです。直接県民の消費生活に影響を及ぼすものであり、特に消費者保護行政の面からも重視され、きめ細かな、しかも、より効果的な施策が強く望まれています。立入検査の結果、不適正（計量法違反など）のあった事業所、店舗に対しては、その事業所等の責任者に直接指導を行ない、場合によっては改善状況の報告を求めたり、改善勧告書を発行するなどして適正な計量の確保のため厳しい指導を行っています。

(1) 立入検査実施市町村

① ガスメーター	九戸村、二戸市、洋野町、宮古市、前沢区、水沢区、胆沢区 藤沢町、遠野市
② 水道メーター	胆沢区、水沢区、江刺区、金ヶ崎町、衣川区、前沢区
③ 燃料油メーター等	全市町村
④ 計量器製造事業者	前沢町
⑤ 計量証明事業者	金ヶ崎町、北上市、矢巾町
⑥ 電気子メーター	水沢区、花巻市、一関市、遠野市、久慈市、二戸市、紫波町、北上市 大迫町、矢巾町
⑦ 商品量目	宮古市、釜石市、陸前高田市、大船渡市、水沢区、花巻市、一関市、遠野市 久慈市、二戸市、紫波町、北上市、大迫町、矢巾町

(2)立入検査集計表

① 特定計量器の立入検査（注：（ ）内は台帳検査であって外数とする。）

項 目	立入事業所 戸 数	検査個数	不正個数			処 置 件 数				
			有効期限	器 差	その他	指導	勧告	警告	告発	その他
タクシメーター	0	0								
ガスメーター	都市ガス	0	0							
	L P G	9	(7,804)	(159)			1			
水道メーター	6	(46,625)	(120)				0			
燃料油メーター	229	1,529								
液化石油ガスメーター	0	0								
質 量 計	0	0								
電気子メーター	6	15	9							
計	250	1,544 (54,429)	(279)				1			

② 計量士に対する立入検査

項 目	立入人数	検査回数
計 量 士	0	0

③ 製造事業者等の立入検査

項 目	立入事業所数	不正戸数		告 発 件 数	備 考
		設 備	その他		
計量器製造事業	1				
計量器修理事業	0				
計量器販売事業	0				
計量証明事業	一 般	6			
	環 境	0			
適正計量管理事業所	0				
計	7				

④ 量目の立入検査

項 目	立 入 事業所数	検査個数	不正個数	処 理 件 数				
				指 導	勧 告	警 告	告 発	その他
商 品 量 目	28	946	64	14				

2-6 計量モニター事業の実施

計量モニター事業は、県と各市が協力して毎年実施しているもので、消費者の方に計量モニターを依頼して、消費生活物資の流通過程における計量について、その現状を認識していただくとともに、計量制度の啓発・普及と消費者保護を推進し、併せて本事業の実施により得られるデータ、意見、苦情等を計量行政の推進の資料として活用することを目的として実施しました。

(1) 計量モニターの配置及び実施期間等

実施地域	人 員			説 明 会	実 施 機 関	報 告 会
	県	市	計			
久慈市	5	0	5	5月18日(水) 午後	5月19日～6月18日	7月13日(水) 午後
宮古市	5	0	5	5月24日(火) 午後	5月25日～6月24日	7月20日(水) 午後
釜石市	5	5	10	5月26日(木) 午後	5月27日～6月26日	7月21日(木) 午前
水沢市	5	0	5	8月18日(木) 午後	8月19日～9月18日	10月6日(木) 午後
江刺市	5	5	10	8月19日(金) 午後	8月20日～9月19日	10月7日(金) 午後
陸前高田市	5	5	10	8月23日(火) 午後	8月24日～9月23日	10月18日(火) 午後
大船渡市	5	5	10	8月24日(水) 午前	8月25日～9月24日	10月19日(水) 午前
花巻市	5	5	10	10月13日(木) 午後	10月14日～11月13日	12月2日(金) 午後
遠野市	5	0	5	10月25日(火) 午後	10月26日～11月25日	12月13日(火) 午後
一関市	5	5	10	10月19日(水) 午後	10月20日～11月19日	12月7日(水) 午後
合 計	50	30	80			

(備考)「人員」の「県」と「市」の内訳は、県と市がそれぞれ委嘱した計量モニター数です。

(2) 調査対象商品分類

粉・めん類	粉類、めん類、穀類加工品
食 肉	食肉類
肉 製 品	肉製品
魚 介 類	魚介類
野 菜 類	野菜、野菜つけもの、乾燥野菜、海藻
果 物 類	果物
調 理 食 品 類	調理食品類
そ う 菜 類	そう菜、つくだに
乳 製 品	乳製品
し 好 類	し好品、菓子類、茶

(3) 計量モニターの結果

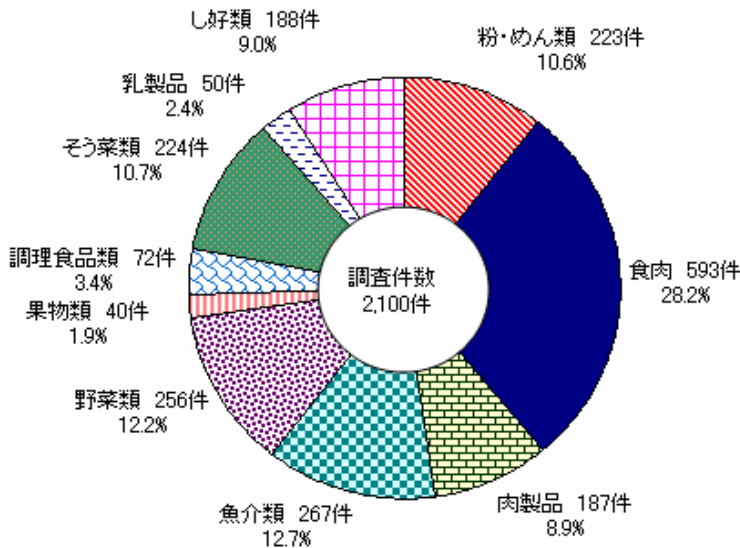
① 量目検査件数等

計量モニター80名から提出された計量日誌を集計した結果、調査件数は、次のとおりです。

	調査件数	総重量 (g)	総金額 (円)	モニター1人あたりのデータ		
				件数	重量 (g)	金額 (円)
今年度	2,100	537,392	532,445	26	6,717	6,656
昨年度	2,480	649,767	629,007	26	6,840	6,621

(注) 昨年度の計量モニター数は95名。
 今年度の量目調査件数は、総数で2,100件で昨年度に比較し、380件の減少です。
 モニター1人あたりの調査件数は26件でした。

② 商品別調査件数



この円グラフは、商品別の調査件数の割合を表したものです。
 調査件数2,100件のうち、食肉が一番多くて593件、ついで、魚介類267件、野菜類256件の順となっています。

③ 量目調査結果

総件数 2,100 件		
超過 279件 13.3%	正量 1,581件 75.3%	不足 240件 11.4%

このグラフは計量の正確度を表わしたもので、正量 (+4% ~ -2%)、超過 (+4% を超える)、不足 (-2% を超える) の割合を表しています。
 調査件数2,100件中、正量は1,581件 (75.3%)、超過は279件 (13.3%)、不足は240件 (11.4%) でした。

不足の原因については、主に風袋の引き忘れ、風袋量の設定ミスがあげられますが、これ以外に計量後の商品管理の不徹底による自然減量も原因の一つにあげられます。

不足は直接消費者のマイナスになりますが、超過についても、商品の製造者及び販売者の量目管理やそのチェック体制作り、なお一層の努力が必要があるように思われます。

2-7 計量指導・普及・啓発

県民の皆様に適正計量の認識を深めていただくことを目的に、関係市町村及び関係団体の協力を得て、平成17年度は次の指導、啓発・普及事業を実施しました。

(1)計量器使用事業者に対する指導

計量器使用者には定期検査の受検徹底について、また、水道事業者及びガス事業者には期限切れ計量器の使用防止等について、文書による啓発を行いました。

①	質量計使用者	事業者数	3,123	事業所		
②	水道事業者	〃	61	〃	調査器物数	368,200 個
③	ガス事業者	〃	369	〃	〃	361,389 〃

(2)商品量目適正化の指導

特定商品販売事業者指導

中元期及び年末年始の量目立入検査において指導を行ったほか、特に不適正であった事業者については、改善報告書の提出を求め、適正計量の指導を行いました。

(3)計量パネルの展示等

平成17年 9月 9日～11日の3日間、プラザおでつで開催された「第25回盛岡消費者まつり」において、盛岡市、及び(社)計量計測技術センターとともに、計量パネルの展示、計量ゲーム及び計量クイズなどを行い、消費者に適正計量思想の啓発・普及を図りました。

(4)計量記念日及び計量月間の啓発・普及

県民に適正計量思想の啓発・普及を図るため、盛岡市及び(社)計量計測技術センターとの共催で、11月1日の計量記念日とともに11月1日～11月30日を計量月間に設定し、次の事業を実施しました。

ア 計量記念日事業

- ① 岩手日報に広告を掲載
- ② 盛岡市内2か所の適正計量管理事業所において計量ゲームの実施及び計量パネルの掲示
- ③ IBCラジオを通して記念日の広報

イ 計量月間事業

- ① 計量記念ポスターを県内一円に掲示
- ② 計量標語を募集して知事賞等を選定し、入賞作品の標語ステッカーを県内関係事業所に掲示
- ③ 県庁舎前の電光掲示板で広告
- ④ 計量モニター報告会において啓発・普及

(5)ホームページによる広報

岩手県のホームページである「銀河系岩手情報スクエア」内に岩手県計量センターのホームページを開設し、計量行政に関する最新情報、計量検定所の仕事の内容、定期検査の日程、検定検査の手数料、各種申請書様式等をお知らせしています。

- ・銀河系いわて情報スクエア (<http://www.pref.iwate.jp/>)
- ・岩手県工業技術センター計量検定部ホームページ (<http://www.pref.iwate.jp/^hp1316/>)

3 計量関係事業者等

3-1 製造事業者

特定計量器(計量法第2条第4項に定められた器種)の製造事業を行うには、定められた区分毎に経済産業大臣(知事経由)に製造事業の届出をしなければならない。

(平成18年 3月31日現在)

製造事業届出者名	事業の区分	住 所
株式会社 デジアイズ	質量計第1類 質量計第2類	胆沢郡前沢町字高畑31番地
横河電子機器株式会社	排水積算等 体積計	盛岡市上飯岡第1地割字鞍掛15-8 本社 神奈川県秦野市曾屋500番地
エンペックス気象計株式会社	圧力計第2類	水沢市卸町3番地16 本社 東京都品川区西五反田七丁目22番17号 デーオーシービル
トキコテクノ株式会社	自動車等給油メーター 小型車載燃料油メーター 定置燃料油メーター 大型車載燃料油メーター	岩手郡滝沢村鶴飼字上高柳48番地 本社 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央3丁目9番27号
日本エンジニア・サービス株式会社	自動車等給油メーター 小型車載燃料油メーター 定置燃料油メーター 大型車載燃料油メーター	盛岡市東仙北一丁目9-12(盛岡出張所) 釜石市甲子町第10字割589-1(釜石駐在所) 本社 東京都港区三田三丁目2-6

○ 指定製造事業者

前記製造事業者のうち計量法第90条に基づき経済産業大臣の指定を受けた事業者は次のとおりです。

指定製造事業者名	指定番号	指定年月日	事業区分
株式会社 デジアイズ	020301	H7.10.25	質量計第1類

3-2 修理事業者

修理事業者は定められた区分の特定計量器毎に県知事に修理事業の届出をしなければならない。これら修理事業者は設備すべき基準器や検査設備が決められており、それらを備えなければならない。

(平成18年 3月31日現在)

修理事業届出者名	事業の区分	住 所	工場の所在地
ヒノヤ商事株式会社	タクシメーター	盛岡市中央通一丁目8番18号	紫波郡紫波町桜町字中屋敷73
トヨペット商事株式会社	〃	盛岡市乙部5地割326番	住所と同じ
有限会社 計電社	〃	盛岡市名須川町21番31号	〃
岩手トヨペット株式会社	〃	盛岡市上田二丁目19番40号	〃
南部電機株式会社	〃	八戸市沼館一丁目18番37号	盛岡市上堂三丁目21番4号
有限会社 藤村企画社	〃	盛岡市手代森16地割23番地	住所と同じ
株式会社 城北自動車	〃	盛岡市みたけ五丁目18番26号	〃

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

修理事業届出者名	事業の区分	住 所	工場の所在地
有 限 会 社 駒 形 商 会	タクシーメーター	水沢市佐倉河字車堂67番地2	住所に同じ
北 日 本 計 量 器 株 式 会 社	質量計第1、2類	盛岡市みたけ六丁目13番17号	〃
岩 手 イ シ ダ 株 式 会 社	〃	盛岡市前九年三丁目5番22号	〃
株 式 会 社 寺 岡 シ ス テ ム	〃	仙台市若林区卸町三丁目6番地の5	盛岡市手代森14地割16-398
テックエンジニアリング株式会社	質 量 計 第 1 類	東京都江東区木場5丁目8番40号	盛岡市本宮三丁目32番1号
株 式 会 社 テ ク ノ サ ー ビ ス	質量計第1、2類	盛岡市津志田26-7-10	住所に同じ
合 名 会 社 岩 手 計 量 機 器	〃	盛岡市向中野一丁目11番16号	〃
日産ディーゼル岩手販売株式会社	自 重 計	紫波郡矢巾町大字高田第15地割字幅101番地	〃
有 限 会 社 遠 野 車 輛 工 業	〃	遠野市松崎町白岩地森 40番地の2	〃
日 乃 出 自 動 車 株 式 会 社	〃	一関市赤萩字境85番地2	〃
北 上 自 動 車 株 式 会 社	〃	北上市堤ヶ丘一丁目8番33号	北上市堤ヶ丘一丁目57番地7
有 限 会 社 共 栄 車 輛 工 業	〃	水沢市佐倉河字十文字23番地	住所に同じ
有限会社松原自動車整備工場	〃	岩手郡岩手町大字江刈内第3地割43番の5	〃
有 限 会 社 山 善 自 動 車 工 業	〃	二戸市金田一字八ッ長182番地1	〃
岩手いすゞ自動車株式会社	〃	盛岡市津志田15地割22番地	〃(久慈営業所有り)
サ ン 物 産 株 式 会 社	〃	宮古市藤原一丁目1-1	宮古市大字津軽石第13地割字大判川401番地の1
久 慈 モ ー タ ー 工 業 株 式 会 社	〃	久慈市中央一丁目62番地	住所に同じ
日 東 自 動 車 工 業 株 式 会 社	〃	釜石市両石町第4地割117番地1	〃
三 菱 マ テ リ ア ル 株 式 会 社	〃	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	東磐井郡東山町長坂字羽根堀 50
大船渡自動車整備事業協同組合	〃	大船渡市大船渡町地の森 62番地10	住所に同じ
株 式 会 社 大 船 渡 自 動 車	〃	大船渡市大船渡町字新田 37番地6	〃
有限会社遠野自動車整備工場	〃	遠野市松崎町白岩 20地割33番地3	〃
有 限 会 社 胆 沢 自 動 車 工 業	〃	胆沢郡胆沢町南都田字鶴田374番地1	〃
岩手三菱ふそう自動車販売株式会社	〃	岩手郡滝沢村大釜字中道 38番地2	〃
盛 岡 市 水 道 部	水道メーター第1類	盛岡市内丸12番2号	〃
日 立 計 測 器 サ ー ビ ス 株 式 会 社	水道メーター 第 1、2 類	東京都新宿区四谷四丁目 28番8号	〃
北 日 本 計 量 器 株 式 会 社	自動車等給油メーター	盛岡市みたけ六丁目13番17号	〃
	小型車載燃料油メーター		
	大型車載燃料油メーター		
	定置燃料油メーター		
株 式 会 社 サ ガ ワ ・ サ イ エ ン ス	濃 度 計 第 1、2、3 類	盛岡市上田四丁目13番30号	〃
共 立 医 科 器 械 株 式 会 社	濃度計第1、2、3類 血圧計第1、2類	盛岡市愛宕町15番地9号	盛岡市東山二丁目3-15 (ノアテックサポートセンター)
株 式 会 社 成 瀬 理 工	濃 度 計 第 1、2、3 類	盛岡市上田三丁目8番29号	住所に同じ
株 式 会 社 成 瀬 器 械	〃	盛岡市厨川一丁目17-2	〃

3-3 販売事業者

①非自動はかり（家庭用特定計量器を除く）、分銅及びおもり（特定計量器）を販売する事業者は、知事に販売事業の届出をしなければならない。また、販売事業者は、販売に必要な知識の習得に努めなければならない。

届出販売事業者数 (平成18年 3月31日現在)

市 部	事業者数(質量計)
盛岡市	52
花巻市	22
北上市	13
水沢市	18
江刺市	4
一関市	9
陸前高田市	7
大船渡市	10
遠野市	4
釜石市	5
宮古市	6
久慈市	5
二戸市	8
計	163

郡 部	事業者数(質量計)
岩手郡	20
紫波郡	18
稗貫郡	5
和賀郡	4
胆沢郡	3
西磐井郡	1
東磐井郡	16
気仙郡	4
上閉伊郡	7
下閉伊郡	12
九戸郡	9
二戸郡	11
県外	49
計	159
総計	322
前年度総計	326

注 質量計……………非自動はかり、分銅、おもり

3-4 計量証明事業者

計量証明事業には運送委託又は売買の目的である貨物を計量し、その結果を証明する一般の計量証明事業、また物質の濃度、音圧レベル、振動加速度レベルを計量してその結果を証明する環境計量証明事業があります。この事業を行うためには県知事の登録が必要です。

(1) 一般

(平成18年 3月31日)

登録者名	事業の区分	住 所	事業所所在地
株式会社 丸久商店	質量	盛岡市新庄町1番1号	住所に同じ
有限会社 協力資源	〃	岩手郡滝沢村滝沢字穴口201番地3	〃
株式会社 佐々兼商店	〃	盛岡市大通り二丁目5番15号	盛岡市津志田第25地割字川久保9
成田産業株式会社	〃	釜石市小佐野町二丁目1番16号	釜石市甲子町4地割163番地
有限会社 釜石資源商事	〃	釜石市定内町3-10-38	住所に同じ
株式会社 今弘商店	〃	花巻市鍛冶町12番16号	花巻市材木町5番5号
水沢鑄物工業協同組合	〃	水沢市羽田町字明正121番地	住所に同じ
有限会社 生内企画サービス	〃	二戸市福岡字五日町60番地	二戸市金田一海老田15-1
株式会社 マルサ	〃	北上市成田26-83-12	住所に同じ
宮古港湾運送株式会社	〃	宮古市藤原三丁目64-67	〃
有限会社 志和商店	〃	胆沢郡前沢町字長檀3番1	〃
同和鍛造株式会社	〃	東京都太田区京浜島二丁目6番19号	釜石市釜石12地割138番地
関東商事株式会社 岩手営業所	〃	胆沢郡金ヶ崎町西根森山4番17	住所に同じ
株式会社 高良	〃	福島県原町市南町1丁目93	岩手郡滝沢村滝沢字高屋敷平11番地38
株式会社 北日本環境保全	〃	北上市常盤台四丁目11番116号	北上市鬼柳第6地割28番
有限会社 マルサ商会	〃	北上市前九年橋三丁目14番56号	住所に同じ
白竜石灰加工株式会社	〃	紫波町赤沢字女牛42-3	〃
フジメタルリサイクル株式会社	〃	東京都太田区蒲田本町2-33-8	北上市流通センター24-33
第一物産株式会社	〃	山形県酒田市卸町1-12	北上市相去町山根梨の木43-81
有限会社 共同産業	〃	金ヶ崎町西根荒屋敷3-1	金ヶ崎町西根街道下49-3
有限会社 マルサ商会 成田営業所	〃	北上市前九年橋三丁目14番56号	北上市成田26-83-10
有限会社 一般公害集配センター	〃	一関市萩荘字本郷149番地7	住所に同じ
株式会社 東北ターボ工業	〃	盛岡市下太田田中1-2	紫波郡矢巾町広宮沢1-2-113
株式会社 丸重	〃	北上市村崎野15-312-8	北上市成田2-4-3
盛岡産資源有限会社	〃	盛岡市乙部5地割158-1	〃

岩手県工業技術センター業務年報(H17)

登録者名	事業の区分	住所	事業所所在地
(有)志和商店(再生資源リサイクルセンター)	質量	前沢町字長壇3番地1	前沢町字五合田63-5
有限会社田中内装	〃	岩手町大字土川1-207	岩手町大字土川第1地割字浮島153-66
松村建設株式会社	〃	大槌町大槌22地割字下野216番地	大槌町大槌第6地割字宮の口29-4
有限会社リサイクル伊藤	〃	水沢市神明町2丁目1番42号	住所に同じ
共同組合 岩手オートリサイクルセンター	〃	釜石市大字平田第3地割81番地	〃
大船渡資源	〃	大船渡市盛町字みどり町21-2	〃
東北メタル株式会社	〃	宮城県多賀城市宮内二丁目1番4号	北上市相去町大松沢1番72北上工場

(2) 環 境

(平成18年 3月31日現在)

登録者名	事業の区分	住 所	事業所所在地
有限会社 オーガニック金ヶ崎	〃	胆沢郡金ヶ崎町西根駒沢3番地	住所に同じ
エヌエス環境株式会社	濃度・特定濃度	東京都港区新橋6丁目14-5	盛岡市みたけ二丁目7番10号
地熱エンジニアリング株式会社	濃 度	東京都中央区日本橋小網町8番4号	岩手郡滝沢村鶴飼字細谷地101-1
株式会社 北日本環境保全	〃	北上市常盤台四丁目11番116号	住所に同じ
社団法人 岩手県薬剤師会	〃	盛岡市馬場町3番12号	盛岡市上堂四丁目5番34号
株式会社 大東環境科学	〃	盛岡市津志田西一丁目2番23号	住所に同じ
株式会社 ニッテツ・ファイン・プロダクツ	濃度・特定濃度	釜石市鈴子町23番15号	〃
有限会社 アセス	濃 度	北上市流通センター6番45号	住所に同じ
有限会社 サンヨー研究所	〃	宮古市実田一丁目1番15号	〃
株式会社 テ ル ム	〃	神奈川県横浜市鶴見区寛政町20番	北上市北上工業団地6番6号 岩手東芝エレクトロニクス(株)内
エヌエス環境株式会社	音圧レベル	東京都港区新橋6丁目14-5	盛岡市みたけ二丁目7番10号
株式会社 大東環境科学	〃	盛岡市津志田西一丁目2番23号	住所に同じ
株式会社 ニッテツ・ファイン・プロダクツ	〃	釜石市鈴子町23番15号	〃
株式会社 北日本環境保全	〃	北上市常盤台四丁目11番116号	〃
株式会社 大東環境科学	振動加速度レベル	盛岡市津志田西一丁目2番23号	〃
エヌエス環境株式会社	〃	東京都港区新橋6丁目14-5	盛岡市みたけ二丁目7番10号
株式会社 ニッテツ・ファイン・プロダクツ	〃	釜石市鈴子町23番15号	住所に同じ
株式会社 北日本環境保全	〃	北上市常盤台四丁目11番116号	〃

○ 計量証明検査

証明事業者の所有する設備については計量法第116条により知事が検査を行うことになっているが、その検査は計量士による代検査によってもよいことになっており、本県では計量士の代検査を受けている。

3-5 計量士

計量士は、計量器の整備、計量の正確の保持、計量法方の改善、その他適正な計算の実施を確保することを職務とする者で、計量士になろうとする者は経済産業大臣（知事経由）の登録を受けなければならない。また計量士が所定の基準器を備え、知事に届出をすると、定期検査又は計量証明事業の計量器の検査（代検査）ができる。

○ 代検査を行う旨の届出をした計量士 （平成18年 3月31日現在）

登録者名	事業の区分	所属先
古 舘 俊 一	定期検査代検・証明事業代検	(社)計量計測技術センター TEL019-639-0909
川 村 正 人	〃	〃
池 田 秀 和	〃	〃
早 坂 弘	〃	〃
藤 原 正 光	〃	〃
大 澤 敦	〃	〃
佐 藤 智 弘	〃	〃
佐々木 綱 紀	〃	〃
大 坪 真 一	〃	〃
堀 田 圭 一	〃	〃
鈴 木 明	〃	太洋商事(株) TEL0193-22-1342
大 黒 常 雄	〃	ザルトリウス(株) TEL03-3329-3366
熊 谷 猛	〃	(株)ニッテツ・ファイン・プロダクツ TEL0193-22-2706
伊 藤 和 也	〃	(有)中央計量検査センター TEL048-874-7617
天 羽 保	〃	(株)マイカル商品研究所 TEL045-438-3527

3-6 適正計量管理事務所

工場、事業所における計量管理は、製品の均一化、品質の向上を図り、企業経営上合理化の面からも極めて重要なことでもあります。

特定計量器を使用する者は、その適正計量管理事業所について経済産業大臣または都道府県知事の指定を受けることができると定められており（計量法第127条）、指定を受けた事業所は都道府県知事が行う定期検査が免除されます。

本県における適正計量管理事業所の指定を受けた事業所は、次のとおりです。

(1) 適正計量管理事業所の数

経済産業大臣指定 444事業所
 岩手県知事指定 21事業所

(2) 適正管理事業所

(平成18年 3月31日現在)

指定権者 指定年月日	名 称	住 所	事業所の 名 称 (主たる)	事業所の 所 在 地 (主たる)	事業者数	定期検査に 該当する 計量器の数	備 考
経済産業大臣 29. 1. 26	日本郵政公 社 東北支社	仙台市青葉 区一番町一 丁目34号	東北支社盛 岡郵政局他	盛岡市中央 通一丁目13 番45号	444	755	
岩 手 県 事 知 29. 3. 31	新日本製鉄 株 式 会 社	東京都千代 田区大手町 二丁目6番3 号	新日本製鉄 株式会社棒 線事業部釜 石製鉄所	釜石市鈴子 町23番15号	1	5	
岩 手 県 事 知 36. 5. 26	森永乳業株 式 会 社	東京都港区 芝五丁目33 番1号	森永乳業株 式会社盛岡 工場	盛岡市青山 二丁目3番1 4号	1	21	
岩 手 県 事 知 58. 5. 21	株 式 会 社 徳 川	盛岡市菜園 一丁目10ー 1	名称に同じ	住所に同じ	2	166	
岩 手 県 事 知 59. 2. 8	東北日本電 気株式会社	一関市柄貝1 番地	〃	〃	1	9	
岩 手 県 事 知 60. 6. 5	デンカアゾミ ン(株)	東京都中央 区日本橋小 網町8番4号	デンカアゾミ ン(株)	花巻市二枚 橋5-118	1	21	
岩 手 県 事 知 62. 2. 3	岩手県オイル ターミナル株 式会社	釜石市大平 町 四丁目1 番4号	名称に同じ	住所に同じ	1	1	
岩 手 県 事 知 62. 3. 27	株式会社 ジョイス	盛岡市東安 庭五日市川 原62番地5 号	ジョイス本町 店	盛岡市本町 通一丁目5番 10号	3	53	
岩 手 県 事 知 60. 6. 6	東日本旅客 鉄道株式会 社	盛岡駅前通1 番41号	盛岡駅 外	盛岡駅前通1 番41号	2	35	
岩 手 県 事 知 62. 12. 1	株式会社岩 手畜産流通 セ ン ター	紫波町犬渕 字南谷地12 0番地	名称に同じ	住所に同じ	1	132	
岩 手 県 事 知 3. 12. 11	株式会社ベ ルセンター	紫波郡矢巾 町流通セン ター 南2丁 目7番9号	ベルマート 都南プラザ	盛岡市永井2 2地割字久保 3	1	13	
岩 手 県 事 知 5. 4. 12	株 式 会 社 純情米岩手	盛岡市湯沢1 5-1-2	いわて純情 米センター	紫波郡矢巾 町流通セン ター 南二丁 目5番2号	1	67	
岩 手 県 事 知 5. 4. 13	北日本くみあ い飼料株式 会 社	宮城県石巻 市三河町4番 地	名称に同じ	花巻市二枚 橋 5地割16 5番地	1	71	
岩 手 県 事 知 8. 10. 11	小岩井乳業株 式会社小岩井工場	東京都千代田 区丸の内 二丁目4 番1号	名称に同じ	岩手郡雫石町丸 谷地36番地1	1	36	

3-7 計量関係事業の登録及び届出等

計量関係事業の登録及び届出等状況

種 類	15年度	16年度	17年度
製 造 事 業 者 届 出	0	0	17
〃 変 更	0	0	0
修 理 事 業 者 届 出	1	1	0
〃 変 更	2	2	0
販 売 事 業 者 届 出	2	0	0
〃 変 更	9	1	0
証 明 事 業 者 登 録	0	5	5
〃 変 更	3	0	1
〃 再 交 付	0	0	0
〃 登 録 簿 謄 本 交 付	0	0	0
〃 登 録 簿 閲 覧	0	0	0
計 量 士 の 登 録	5	5	11
〃 登 録 事 項 訂 正	0	0	1
適 正 計 量 管 理 事 務 所 の 指 定	0	0	0
〃 指 定 事 項 訂 正	23	1	1
計	45	15	19